令 和 6 年 度

事　業　報　告　書

社会福祉法人 千葉県社会福祉協議会

目　　次

事業報告（セクション別）

◆総　務　部

＜１＞総務班（総務・法人運営担当）

1　理事会・評議員会等の開催……1
2　職員資質向上プログラムの推進……7
3　第 74 回千葉県社会福祉大会の開催……7
4　各種基金の運営管理……8
（1）千葉県社会福祉基金……8
（2）交通遺児援護基金……9
（3）菜の花コミュニティ基金……11
（4）千葉県地域ぐるみ福祉振興基金……11
（5）児童養護施設等退所者に対する奨学基金……12
5　旧千葉県社会福祉センターの維持・管理……12
6　千葉県共同募金運動に対する意見書の提出……12
7　福祉広報・啓発の推進……13

＜２＞総務班（政策調整担当）

1　政策調整委員会の運営……13
2　情報機能の強化……13
3　菜の花コミュニティプラン 2027 の進行管理……13
4　令和７年度千葉県の予算に関する提案・要望について……13

＜３＞介護サービス情報公表センター

1　公表状況……14
2　公正・中立委員会の開催……15

◆地域福祉推進部

＜１＞地域福祉推進班

1　地域共生社会の実現を推進する人材の育成……16
2　市町村社協のガバナンスの強化及び地域づくりの推進に向けた取組の強化……19
3　「互いに支えあい安心して暮らせる地域社会」の構築を目指した地域福祉フォーラムの取組の推進……25
4　高齢者の生きがいと健康づくりの推進……28
5　県域ネットワーク組織としての結集機能・政策提言機能の強化……29
6　福祉関係情報の発信力の強化……31

＜２＞ボランティア・市民活動センター

1　地域共生社会の基盤づくりを目指したボランティア･市民活動の推進……32
2　地域に根ざした地域ぐるみによる福祉教育の展開……38
3　災害支援ボランティア活動を推進するための基盤強化……42
4　千葉県災害ボランティアセンター運営のための支援……44
5　福島県復興支援員活動の充実……47

＜３＞後見支援センター

1　日常生活自立支援事業の実施……49
2　成年後見制度の利用促進……52

◆福祉資金部

1　生活福祉資金貸付事業……57
2　市町村社協等関係事業……62
3　債権管理業務……65
4　臨時特例つなぎ資金貸付事業……67
5　高齢者及び重度障害者居室等増改築・改造資金貸付事業……68
6　ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業……68
7　児童養護施設退所児童等自立支援資金貸付事業……69
8　社会福祉事業振興資金貸付事業……70

◆福祉サービス事業部

＜１＞福祉施設経営支援班

1　社会福祉施設経営相談事業等を通じた福祉サービス事業者への支援……71
2　社会福祉施設職員従事者のための退職手当共済制度の推進……98
3　福祉サービス事業者の社会貢献への取組支援……98
4　千葉県災害福祉支援チーム（ＤＷＡＴ）体制整備事業の推進……98

＜２＞社会福祉研修センター

1　社会福祉行政職員研修……100
2　児童虐待対応職員法定研修……100
3　千葉県社会福祉協議会独自研修……101
4　研修管理システムの活用･周知……103
5　研修運営委員会の運営……103
6　千葉県介護支援専門員養成事業（千葉県指定事業）……103

◆福祉人材確保・定着推進部

＜１＞福祉人材センター

1　千葉県福祉人材センターの運営……108
2　福祉職場就職説明会等の開催の推進……112
3　福祉人材確保のための情報（魅力）発信・広報機能の強化……115
4　福祉人材確保対策事業の推進……117
5　教員免許特例法に基づく介護等体験受入調整事業の実施……120

＜２＞ちば保育士・保育所支援センター

1　ちば保育士・保育所支援センターの運営……121

＜３＞千葉県外国人介護人材支援センター

1　千葉県外国人介護人材支援センターの運営……127

＜４＞資金貸付班

1　福祉人材の確保に資する貸付事業の実施……131

◆千葉県運営適正化委員会

1　運営適正化委員会本会議（全体会）の開催……135
2　苦情解決部会（苦情解決合議体）の開催……135
3　運営監視部会（運営監視合議体）の開催……139
4　福祉サービス苦情解決事業に係る広報・啓発の実施……142
5　苦情解決事業に関する研修会の開催……142
6　苦情解決巡回サポート事業（巡回指導）の実施……144
7　調査研究事業の実施……144
8　各団体への事業説明……144
9　諸会議への参加状況……145
10　千葉県運営適正化委員会選考委員会の開催等……145

◆大規模災害への対応

1　令和６年能登半島地震に伴う被災地支援活動……146

事業報告（セクション別）

◆総　務　部

主な取組状況・成果

○理事会（４回）・評議員会（３回）のうち理事会１回、評議員会１回を決議の省略（書面決議）の方法により開催したが、それ以外は参集とオンラインの併用方式で開催した。これらの開催を通じて、本会運営にかかわる審議事項は全て原案どおり決議された。
また、これに先立ち正副会長会議を４回開催し協議した。

○福祉施設及び事業所並びに企業等への会員拡大のため、未加入となっている施設等に対して募集を行い、１５の施設等が加入した。また、賛助会員については、昨年度に引き続き県内企業及び事業所にＤＭによる募集を行い、新たに８企業が加入した。

○新任職員の研修を見直し、事業説明の他、勤怠・会計システムの使い方や基本的なビジネス項目等をＥラーニングで研修した。また、初めて本会職員に対して、コンプライアンス研修を４回実施し、セクシャルハラスメント、パワーハラスメント、カスタマーハラスメントの定義を学ぶことにより意識づけを行い、防止を図った。

＜１＞総務班（総務・法人運営担当）

１　理事会・評議員会等の開催

本会の事業、組織、財政等の健全かつ適正な運営を図るための審議等を行った。

（１）理事会

（第１回）

期　　日　令和６年４月１日（金）※決議の省略による開催
場　　所　書面開催
出席者数　２２名
審議事項
第１号議案　常務理事の選定について

（第２回）

期　　日　令和６年６月７日（金）※ハイブリット方式による開催
場　　所　千葉県社会福祉センター３階大会議室及びＷＥＢ
出席者数　１７名
審議事項
第１号議案　令和５年度事業報告の承認について
第２号議案　令和５年度収入支出決算の承認について
第３号議案　社会福祉法人千葉県社会福祉協議会児童養護施設退所児童等自立支援資金貸付規程の一部改正について
第４号議案　評議員選任・解任委員会委員の選任について
第５号議案　評議員候補者の推薦について
第６号議案　令和６年度定時評議員会の招集について
報告事項
報告第１号　会長及び業務執行理事の職務執行状況報告について

報告第２号　社会福祉充実残額の算定結果について
報告第３号　令和５年度千葉県社会福祉協議会事業最終評価結果について
報告第４号　菜の花コミュニティプラン 2023 に係る最終評価結果について
報告第５号　令和６年能登半島地震への対応について

（第３回）
期　　日　令和６年１２月９日（月）※ハイブリット方式による開催
場　　所　千葉県社会福祉センター３階大会議室及びＷＥＢ
出席者数　２０名
審議事項
第１号議案　職員旅費規程の一部改正について
第２号議案　ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付規程の一部改正について
第３号議案　評議員候補者の推薦について
第４号議案　評議員会の招集について
報告事項
報告第１号　会長及び業務執行理事の職務執行状況報告について
報告第２号　介護福祉士修学資金等貸付規程の一部改正について
報告第３号　令和７年度千葉県予算に関する提案・要望について
報告第４号　令和６年能登半島地震等への対応について
報告第５号　令和６年度事業計画に係る中間評価結果について

（第４回）
期　　日　令和７年３月２７日（木）※ハイブリット形式による開催
場　　所　千葉県社会福祉センター５階大研修室及びＷＥＢ
出席者数　１８名
審議事項
第１号議案　令和６年度収入支出補正予算（案）について
第２号議案　令和７年度事業計画（案）について
第３号議案　令和７年度収入支出予算（案）について
第４号議案　千葉県社会福祉協議会事務局組織規程の一部改正について
第５号議案　千葉県社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について
第６号議案　千葉県後見支援センター設置規程の一部改正について
第７号議案　役員等賠償責任保険契約の締結について
第８号議案　評議員候補者の推薦について
第９号議案　令和６年度第３回評議員会の招集について
報告事項
報告第１号　社会福祉法人千葉県社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について
報告第２号　令和７年度千葉県の予算に関する提案・要望について
報告第３号　令和６年能登半島地震等への対応について

（２）評議員会

（定時評議員会）

期　　日　令和６年６月２６日（水）※ハイブリット形式による開催

場　　所　千葉県社会福祉センター５階大会議室及びＷＥＢ

出席者数　３７名

審議事項

第１号議案　令和５年度事業報告の承認について

第２号議案　令和５年度収入支出決算の承認について

第３号議案　理事の選任について

第４号議案　役員報酬の総額及び役職別上限金額等について

報告事項

報告第１号　社会福祉充実残額の算定結果について

報告第２号　令和５年度千葉県社会福祉協議会事業最終評価結果について

報告第３号　菜の花コミュニティプラン２０２３に係る最終評価結果について

報告第４号　令和６年能登半島地震への対応について

（第２回）

期　　日　令和６年１２月２６日（木）※決議の省略による開催

場　　所　書面開催

出席者数　５０名

審議事項

第１号議案　理事の選任について

報告事項

報告第１号　令和７年度千葉県の予算に関する提案・要望について

報告第２号　令和６年度能登半島地震等への対応について

報告第３号　令和６年度事業計画に係る中間評価結果について

（第３回）

期　　日　令和６年３月２７日（木）※ハイブリット方式による開催

場　　所　千葉県社会福祉センター５階大会議室及びＷＥＢ

出席者数　３５名

審議事項

第１号議案　令和６年度収入支出補正予算（案）について

第２号議案　令和７年度事業計画（案）について

第３号議案　令和７年度収入支出予算（案）について

報告事項

報告第１号　令和７年度千葉県の予算に関する提案・要望について

報告第２号　令和６年能登半島地震等への対応について

（３）評議員選任・解任委員会の開催

（第１回）

期　　日　令和６年６月１０日（月）※決議の省略による開催

場　　所　書面開催

出席者数　５名

議　　題

ア　評議員の選任について（欠員補充３名）

（第２回）

期　　日　令和６年１２月１０日（火）※決議の省略による開催

場　　所　書面開催

出席者数　５名

議　　題

ア　評議員の選任について（欠員補充５名）

（第３回）

期　　日　令和７年３月２８日（金）※決議の省略による開催

場　　所　書面開催

出席者数　５名

議　　題

ア　評議員の選任について（欠員補充２名）

（４）正副会長会議の開催

（第１回）

期　　日　令和６年５月２４日（金）

場　　所　千葉県社会福祉センター３階中会議室２

出席者数　３名

審議事項

ア　令和５年度事業報告の承認について

イ　令和５年度収入支出決算の承認について

ウ　児童養護施設退所児童等自立支援資金貸付規程の一部改正について

エ　評議員選任・解任委員会委員の選任について

オ　評議員候補者の推薦について

カ　令和６年度定時評議員会の招集について

キ　理事の選任について

ク　役員報酬の総額及び役職別上限金額等について

報告事項

ア　会長及び業務執行理事の職務執行状況報告について

イ　社会福祉充実残額の算定結果について

ウ　令和５年度千葉県社会福祉協議会事業最終評価結果について

エ　菜の花コミュニティプラン２０２３に係る最終評価結果について

オ　令和６年能登半島地震への対応について

（第２回）

期　　日　令和６年８月１９日（月）

場　　所　千葉県社会福祉センター３階中会議室２

出席者数　４名
協議事項
　ア　令和７年度千葉県の予算に関する提案・要望について
報告事項
　ア　第７４回（令和６年度）千葉県社会福祉大会について
　イ　令和６年度共同募金運動に対する意見書について
　ウ　正規職員採用選考の実施状況について

（第３回）
期　　日　令和６年１２月３日（火）
場　　所　千葉県社会福祉センター３階中会議室１
出席者数　４名
審議事項
　ア　職員旅費規程の一部改正について
　イ　ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付規程の一部改正について
　ウ　評議員候補者の推薦について
　エ　評議員会の招集について
報告事項
　ア　会長及び業務執行理事の職務執行状況報告について
　イ　介護福祉士修学資金等貸付規程の一部改正について
　ウ　令和７年度千葉県予算に関する提案・要望について
　エ　令和６年能登半島地震等への対応について
　オ　令和６年度事業計画に係る中間評価結果について
　カ　オンライン上映会申し込みフォームの設定誤りについて

（第４回）
期　　日　令和７年３月１３日（水）
場　　所　千葉県社会福祉センター３階中会議室１
出席者数　４名
審議事項
　ア　令和６年度収入支出補正予算（案）について
　イ　令和７年度事業計画（案）について
　ウ　令和７年度収入支出予算（案）について
　エ　千葉県社会福祉協議会事務局組織規程の一部改正について
　オ　千葉県社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について
　カ　千葉県後見支援センター設置規程の一部改正について
　キ　役員等賠償責任保険契約の締結について
　ク　評議員候補者の推薦について
　ケ　令和６年度第３回評議員会の招集について
報告事項
　ア　社会福祉法人千葉県社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について
　イ　令和７年度千葉県の予算に関する提案・要望について
　ウ　令和６年能登半島地震等への対応について

（５）顧問会議の開催

＜新井顧問＞

期　　日　令和７年２月２８日（金）

場　　所　千葉県社会福祉センター３階研修室Ｄ（新井顧問はオンライン開催）

議　　題

ア　令和７年度千葉県社会福祉協議会事業計画（案）について

イ　千葉県後見支援センターにおける成年後見制度、日常生活自立支援事業の取組みについて

＜石渡顧問＞

期　　日　令和７年３月５日（水）

場　　所　ホテルポートプラザちば　３階りんどう

報　　告

ア　令和７年度千葉県の予算に関する提案・要望に対する県からの回答について

イ　令和６年能登半島地震等への対応について

議　　題

ア　令和７年度千葉県社会福祉協議会事業計画（案）について

（６）市町村社会福祉協議会会長会議(研修会)の開催

期　　日　令和７年１月１５日（水）

開催方法　千葉県社会福祉センター３階大会議室

参加者数　４９名

内　　容

ア　講　演　「社会福祉協議会基本要項２０２５(案)について」

講　師　香川県琴平町社会福祉協議会長

全社協・地域福祉推進委員会委員長

越智　和子　氏

イ　説　明　「市町村社協活動の現状と課題」

説明者　千葉県社会福祉協議会　事務局次長兼総務部長　鈴木 鉄也

ウ　グループ討議

（７）監事監査、内部監査の実施

ア　監事監査

期　　日　令和６年５月１７日（金）、５月２２日(水)

場　　所　千葉県社会福祉センター３階大会議室

八街市社会福祉協議会役員室

出席者数　監事３名

監査事項

ア　令和５年度事業執行状況について

イ　令和５年度経理状況について

ウ　財産管理について

イ　内部監査（４回）

期　　日　令和６年５月１６日（木）、７月２６日（金）、

１２月１２日（木）、令和７年１月２７日（月）

（８）公認会計士等による外部評価の実施
期　　日　令和６年５月２４日（金）

（９）法人運営状況の情報公開
令和５年度事業報告、決算、現況報告書、定款や役員報酬規程、役員名簿等について、本会ホームページ上で公開した。

(10) 福祉施設・事業所及び企業等の賛助会員を含めた会員の拡大
新規加入　正会員１５施設、賛助会員８企業
（令和７年３月３１日現在）　正 会 員　１，５０８施設・団体
賛助会員　　１１３企業・団体・個人

(11) 自主財源の獲得強化
ホームページバナー広告（４件掲載）、独自研修の開催等

(12) 職員災害時対応訓練の実施
日　　時　令和６年８月１７日（土）
参加者数　９５名（内８１名回答）
内　　容　緊急連絡先の確認及び安否確認メールの確認テスト

(13) 地域における公益的な取組の実施
①フードバンクちばとの共催によるフードドライブ事業の実施
②各種助成事業の実施
（社会福祉基金、交通遺児援護基金、子どもの居場所づくり応援事業）

２　職員資質向上プログラムの推進

（１）階層別研修
新任研修（７名）、新人職員接遇マナー研修（１名）

（２）コンプライアンス研修
第１回:正規職員（３１名）、第２回:管理職員（１５名）
第３回:正規職員（１８名）、第４回:管理職員（１５名）

（３）専門知識習得のための専門研修
全国社会福祉協議会主催の専門研修（延べ９４名）、関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会（延べ２名）、その他の研修（延べ５名）

３　第７４回千葉県社会福祉大会の開催

（１）第７４回千葉県社会福祉大会
期　　日　令和６年１１月１４日（木）
場　　所　青葉の森公園芸術文化ホール
参加者数　３７８名

（２）運営委員会
期　　日　令和６年９月６日（金）

場　　所　千葉県社会福祉センター３階中会議室１
出席者数　８名
協議事項
ア　開催要綱について
イ　大会日程について
ウ　大会役割分担について

（３）千葉県社会福祉協議会会長表彰審査委員会
期　　日　令和６年９月６日（金）
場　　所　千葉県社会福祉センター３階中会議室１
出席者数　１０名
内　　容
ア　表彰規程並びに審査基準について
イ　表彰の審査
ウ　感謝の審査

４　各種基金の運営管理

（１）千葉県社会福祉基金
民間社会福祉事業の円滑な運営を助長し、地域福祉の推進を図るための各種事業へ助成を行った。
ア　社会福祉事業の従事者及び団体の会員に対する研修事業
社会福祉関係団体　　７団体　４９５，４５０円
イ　民間社会奉仕活動並びにその推進事業
児童福祉推進事業への助成　　１団体　６４０，０００円
ウ　千葉県社会福祉基金運営委員会の開催
○第１回千葉県社会福祉基金運営委員会
期　　日　令和６年１０月２９日（火）
会　　場　千葉県社会福祉センター３階中会議室１
出席者数　１０名
議　　題
（ア）　千葉県社会福祉基金設置運営規程の改正について
（イ）　千葉県社会福祉基金運営委員会設置運営要綱の制定について
（ウ）　千葉県社会福祉基金助成金交付要綱について
（エ）　令和７年度千葉県社会福祉基金助成事業募集要項について
○第２回千葉県社会福祉基金運営委員会
期　　日　令和７年３月１３日（木）
会　　場　千葉県社会福祉センター３階中会議室１
出席者数　９名
議　　題
（ア）　令和７年度千葉県社会福祉基金助成事業申請団体の審査について
（イ）　令和７年度千葉県社会福祉基金事業計画及び予算について
（ウ）　その他

（２）交通遺児援護基金

千葉県からの寄託及び県民、企業、団体からの寄附金による基金により、交通遺児世帯を援護激励するため、見舞金、勉学奨励金、激励金、受験費用助成金の交付を行うとともに、子どもの健全な育成を支援するため、様々な形で子どもの居場所づくりに取り組んでいる団体に対して助成した。

ア　交通遺児援護基金への寄附

延べ２７件　計８，８９３，４３２円

（※内９件　計３，８９７，８６８円は子どもの居場所づくり応援事業での活用承諾）

イ　交通遺児援護激励事業（見舞金、勉学奨励金、激励金等の交付）

（ア）見舞金の交付（１世帯１００，０００円。ただし、遺児が２人以上いる世帯については２人目から１人につき５０，０００円を加算する）

７世帯１２名　　計９５０，０００円

No.	市町村	世帯数	人数	交付金額（円）
1	茂原市	1	1	100,000
2	佐倉市	1	1	100,000
3	市原市	1	3	200,000
4	袖ケ浦	1	1	100,000
5	八街市	1	2	150,000
6	匝瑳市	1	1	100,000
7	山武市	1	3	200,000
	合　計	7	12	950,000

（イ）勉学奨励金の交付（小学校及び中学校に入学する遺児３０，０００円）

小学校入学者１名、中学校入学者１２名　合計１３名

計３９０，０００円

No.	市町村名	小学校入学①		中学校入学②		交付金額
		人数	金額	人数	金額	①+②(円)
1	木更津市			1	30,000	30,000
2	松戸市			1	30,000	30,000
3	習志野市			1	30,000	30,000
4	柏市			3	90,000	90,000
5	四街道市			1	30,000	30,000
6	袖ケ浦市			1	30,000	30,000
7	白井市			2	60,000	60,000
8	匝瑳市			1	30,000	30,000
9	山武市			1	30,000	30,000
10	横芝光町	1	30,000			30,000
	合　計	1	30,000	12	360,000	390,000

（ウ）激励金の交付（中学校及び高等学校を卒業する遺児６０，０００円）
中学校卒業者１２名、高等学校等卒業者１７名　合計２９名

計１，７４０，０００円

No.	市町村名	中学校卒業①		高等学校等卒業②		交付金額
		人数	金額	人数	金額	①+②(円)
1	千葉市	1	60,000	2	120,000	180,000
2	市川市			1	60,000	60,000
3	船橋市	1	60,000			60,000
4	松戸市	2	120,000	4	240,000	360,000
5	野田市			1	60,000	60,000
6	茂原市			1	60,000	60,000
7	成田市			1	60,000	60,000
8	旭市			1	60,000	60,000
9	習志野市	1	60,000			60,000
10	市原市	1	60,000	2	120,000	180,000
11	八千代市	1	60,000			60,000
12	鴨川市			1	60,000	60,000
13	君津市	1	60,000	2	120,000	180,000
14	四街道市	1	60,000			60,000
15	八街市	1	60,000			60,000
16	印西市	1	60,000			60,000
17	香取市	1	60,000			60,000
18	長南町			1	60,000	60,000
合　計		12	720,000	17	1,020,000	1,740,000

（エ）受験費用助成金の交付
（高等学校等の受験料１人あたりの上限は５万円／大学等は１０万円）
高等学校等受験者　１０名　　１９４，４００円
大学等受験者　　１１名　　６７５，０００円
合　計　　２１名　　８６９，４００円

No.	市町村名	高等学校等受験①		大学等受験②		交付金額
		人数	金額	人数	金額	①+②(円)
1	千葉市	1	17,200	1	20,000	37,200
2	市川市			1	30,000	30,000
3	船橋市	1	20,000			20,000
4	松戸市	2	44,200	2	160,000	204,200
5	野田市			1	95,000	95,000
6	茂原市			1	100,000	100,000
7	成田市			1	10,000	10,000
8	習志野市	1	22,200			22,200
9	市原市			1	30,000	30,000

10	八千代市	1	2,200			2,200
11	鴨川市			1	100,000	100,000
12	君津市	1	22,200	1	30,000	52,200
13	四街道市	1	20,000			20,000
14	八街市	1	22,200			22,200
15	印西市	1	24,200			24,200
16	長南町			1	100,000	100,000
合　計		10	194,400	11	675,000	869,400

ウ　子どもの居場所づくり応援事業助成事業

子どもの居場所づくりに取り組む団体に対する助成事業を創設し、子どもたちの健やかな育ちを支援した。

申請件数	助成件数	助成額
51 団体	20 団体	1,872,000 円

エ　交通遺児援護基金運営委員会の開催

期　　日　令和７年３月１４日（金）

会　　場　千葉県社会福祉センター３階中会議室１

出席者数　８名

議　　題

（ア）令和６年度交通遺児援護基金の事業実施状況について

（イ）令和７年度交通遺児援護基金の事業計画について

（ウ）令和７年度子どもの居場所づくり応援事業助成金助成団体の選考について

（エ）子どもの居場所づくり応援事業助成金交付要綱の一部改正について

オ　広報・啓発活動

（ア）周知用ポスター（４，０２０部）、チラシ（１８８，０００枚）を作成し、市町村社協・民生委員児童委員・行政機関・警察・教習所・教育委員会・県内小中高等学校等４，００１箇所へ配布した。

（イ）令和７年度子どもの居場所づくり応援事業助成金の助成団体募集のチラシ（８，０００枚）を作成し、市町村社協・行政機関・市民活動支援センター等１４９箇所へ配布した。

（３）菜の花コミュニティ基金

ア　ホームページ等の福祉情報提供への助成

イ　災害時におけるボランティアセンター用資機材備蓄倉庫管理事業への助成

（４）千葉県地域ぐるみ福祉振興基金

ア　助成事業の実施

（ア）ボランティア・ＮＰＯ等市民福祉活動助成事業

県・市町村社協　　５５団体　５，６６６，０００円

ボランティア団体・ＮＰＯ等　　１１団体　１，０９５，９６０円

（イ）福祉教育活動促進事業
　　福祉教育推進団体（地区社協等）　１５団体　１，３５９，３０６円
（ウ）ひまわり助成事業
　　ＮＰＯ・社会福祉団体等　　１団体　１，０００，０００円
（エ）地域福祉フォーラム設置支援事業　１３団体　２，５００，６７９円
（オ）地域福祉フォーラム活動支援事業　１８団体　２，２７０，０００円

イ　千葉県地域ぐるみ福祉振興基金助成事業運営委員会の開催
（第１回）
期　　日　令和６年７月９日（火）
会　　場　千葉県社会福祉センター３階中会議室２
出席者数　８名
議　　題
（ア）正副委員長の選任について
（イ）ひまわり助成事業の審査について
（ウ）令和５年度ひまわり助成事業交付団体事業報告
　　（富里ふくろうプレーパーク、園芸福祉ファームお～い船形促進隊）
（エ）社会福祉協議会等への助成事業について
（オ）ボランティア・ＮＰＯ等市民福祉活動助成事業（市民福祉活動団体分）の審査について
（カ）ひまわり助成事業の協議について

（５）児童養護施設等退所者に対する奨学基金
児童養護施設等退所者が生まれ育った環境に左右されることなく、自立した社会人として巣立つため、大学等に進学する者に対して返済不要の奨学金を給し、学習の機会を確保することを目的として「児童養護施設等退所者に対する奨学基金」を創設し、民間企業等からの寄附を募った。
ア　児童養護施設等退所者に対する奨学基金への寄附
　　５５件　　計１２，０１３，０００円
イ　寄附金の協力を得るための広報活動
　　チラシを５，０００部作成し、県内企業等に配布した。
ウ　奨学金の給付
　　千葉県が選定した令和６年度奨学生９名に対し、令和７年度分の奨学金をを給付した。
　　また、千葉県が選定した令和７年度奨学生１５名に対し、令和７年度前期の奨学金を給付した。

５　旧千葉県社会福祉センターの維持・管理
維持管理に必要な消防設備点検、機械警備の導入、植木の剪定等

６　千葉県共同募金運動に対する意見書の提出
社会福祉法第１１９条の規定により千葉県共同募金会に対し、目標額及び実施方法、助成対象者の範囲、助成金の配分方法について、社会情勢や新型　コロナウイルス感染拡大によって明らかとなった福祉ニーズを考慮し、柔軟に対応されるよう意見書を提出した。

７　福祉広報・啓発の推進

全国社会福祉協議会との連携によりポスターを作成し、市町村社会福祉協議会等への配布を通じて啓発を行った。

（１）児童福祉週間

標　　語　「すきなこと　どんどんふやして　おおきくなれ」

期　　間　令和６年５月５日（日）から５月１１日（土）まで

（２）老人の日・老人週間

標　　語　「みんなで築こう　健康長寿と共生社会」

期　　間　令和６年９月１５日（日）から９月２１日（土）まで

＜２＞総務班（政策調整担当）

１　政策調整委員会の運営

本会の事業運営におけるＰＤＣＡサイクルを確立するため、事業計画及び菜の花コミュニティプラン２０２７の進捗状況や有効性について評価を行うとともに、次期菜の花コミュニティプラン等の検討を行った。

（１）開催回数

第１回：　５月２０日（月）

第２回：　７月２９日（月）

第３回：１０月２８日（月）

第４回：　２月１７日（月）

（２）主な議題

・事業計画に係る中間・最終評価について

・菜の花コミュニティプラン２０２７（計画１年目）の評価について

・令和７年度千葉県の予算に関する提案・要望について

・令和７年度事業計画及び新規事業・重点事業について

２　情報機能の強化

（１）「県社協ニュース」の発行

発行回数　年１２回

内　　容　県社協事業等の報告、国の福祉政策の検討状況の報告等

送 付 先　役員・評議員・顧問、賛助会員、市町村社協等

３　菜の花コミュニティプラン２０２７の進行管理

本会の行動計画（アクションプラン）である「菜の花コミュニティプラン２０２７」（令和６～９年度の４か年計画）について、政策調整委員会において評価を実施し、理事会及び評議員会に報告した。

４　令和７年度千葉県の予算に関する提案・要望について

千葉県の地域福祉を推進するうえで重要な施策等を次年度の千葉県予算に反映してもらうことを目的に、令和６年８月２７日に千葉県知事に対して、災害ボランティアセンターへの公費負担の対象範囲の拡充するよう国に要望する事項等、重点要望事項４項目、要望事項６項目の提案・要望を行った。

その結果、１０項目２１細目のうち、９項目が認められ大幅に人件費等が獲得できた。また、９項目が前向きに検討するという結果だった。

＜３＞介護サービス情報公表センター

介護サービス事業所が提供する介護サービスの情報を公表するため、県の指定法人として「介護サービス情報公表センター」を運営し、利用者が適切な事業所・サービスを選択、利用できるよう、介護サービス情報の報告の受理及び公表に関する事務を行った。

１　公表状況

サービス区分	公表対象事業所数	公表済み事業所数
訪問介護＋夜間対応型訪問介護＋定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1,393	428
訪問入浴介護＋介護予防訪問入浴介護	94	49
訪問看護＋介護予防訪問看護＋指定療養通所介護	607	183
訪問リハビリテーション＋介護予防訪問リハビリテーション	184	65
福祉用具貸与＋介護予防福祉用具貸与＋特定福祉用具販売＋特定介護予防福祉用具販売	515	168
通所介護＋認知症対応型通所介護＋介護予防認知症対応型通所介護＋指定療養通所介護＋地域密着型通所介護	1,742	460
通所リハビリテーション＋介護予防通所リハビリテーション＋指定療養通所介護	234	90
特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム）＋特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム・外部サービス利用型）＋地域密着型特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム）＋介護予防特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム）＋介護予防特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム・外部サービス利用型）	159	57
特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム）＋特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム・外部サービス利用型）＋地域密着型特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム）＋介護予防特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム）＋介護予防特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム・外部サービス利用型）	2	1
介護老人福祉施設＋短期入所生活介護＋介護予防短期入所生活介護＋地域密着型介護老人福祉施設入所生活介護	947	367
介護老人保健施設＋短期入所療養介護（介護老人保健施設）＋介護予防短期入所療養介護（介護老人保健施設）	270	118
短期入所療養介護（療養病床を有する病院等）＋介護予防短期入所療養介護（療養病床を有する病院等）	2	0
居宅介護支援	1441	467

特定施設入居者生活介護（サービス付き高齢者向け住宅）＋特定施設入居者生活介護（サービス付き高齢者向け住宅・外部サービス利用型）＋地域密着型特定施設入居者生活介護（サービス付き高齢者向け住宅）＋介護予防特定施設入居者生活介護（サービス付き高齢者向け住宅）＋介護予防特定施設入居者生活介護（サービス付き高齢者向け住宅・外部サービス利用型）	17	3
小規模多機能型居宅介護＋介護予防小規模多機能型居宅介護＋複合型サービス（看護小規模多機能型居宅介護）	157	47
認知症対応型共同生活介護＋介護予防認知症対応型共同生活介護	394	113
介護医療院＋短期入所療養介護（介護医療院）＋介護予防短期入所療養介護（介護医療院）	27	12
合　　計	8,185	2,628

２　公正・中立委員会の開催

千葉県介護サービス情報公表センターの公正・中立な運営の確保及び公表センターに関する苦情の解決等を行うことを目的として、外部有識者で構成する公正・中立委員会を開催した。

期　　日　令和６年８月１日（木）
場　　所　千葉県社会福祉センター３階小会議室１
出席委員　５名
協議事項
　ア　令和５年度千葉県介護サービス情報公表センター事業報告について
　イ　令和６年度千葉県介護サービス情報公表計画について
　ウ　令和６年度千葉県介護サービス情報公表の進め方について

◆地域福祉推進部

主な取組状況・成果

○コミュニティソーシャルワーカー育成研修（基礎研修、専門研修、フォローアップ研修）を県から受託して開催し、このうち専門職を対象とする「専門研修」については5日間のプログラムで講義、グループ演習や事例検討等を行い64名が修了した。これにより平成20年度からの修了者が1,056名となった。

○地域福祉フォーラムの取り組みとして各種助成を通じて設置及び活動を支援するとともに、「地域共生社会の実現に向けた取組み」をテーマにシンポジウムを開催し参集及びオンラインで計118名が参加した。

○高齢者のスポーツ・文化の祭典である「全国健康福祉祭（ねんりんピック）」が鳥取県で開催され、千葉県選手団として143名を派遣した。

○福祉教育の推進を目的に「福祉教育推進員養成研修」を5日間のプログラムで開催した。このうち4日目の「千葉県福祉教育研究大会」には187名が参加した。5日間で延べ542名が受講した。

○災害ボランティアセンターを効率的に運営するためのツールとして新たにＩＣＴ（キントーン）を導入し、各市町村社協で利用できる環境を整えた。また、市町村社協職員向けに操作説明会を開催し112名が参加した。

○「令和6年能登半島地震」におけるブロック派遣により現地災害ボランティアセンターの運営支援を行った職員による活動報告会をオンラインで開催し88名が参加した。

○成年後見制度利用促進と体制整備を目的とした「成年後見制度利用促進セミナー」をオンラインで開催し64アカウントの参加があった。また、県域会議及び県内家裁9支部単位での「地区別意見交換会」の開催、「成年後見制度利用促進体制整備アドバイザー（弁護士、司法書士、社会福祉士等）」の派遣を通じて成年後見制度の利用促進を図った。

＜１＞地域福祉推進班

１　地域共生社会の実現を推進する人材の育成

県によるコミュニティソーシャルワーカー育成研修のプロポーザル選考に応募し採択され開催した。個別支援と地域支援をつなぐ統合的なアプローチであるコミュニティソーシャルワークの援助技術の浸透を図るため、市町村社協、地域包括支援センター、中核地域生活支援センター、行政等の専門職を対象とした専門研修及びフォローアップ研修、地区社会福祉協議会やボランティアリーダー等小地域活動のリーダー層を対象とした基礎研修を実施した。

（１）コミュニティソーシャルワーカー育成研修の実施

ア　専門研修の開催

期　　日　（第１日）令和６年　９月　２日（月）
（第２日）令和６年　９月２０日（金）
（第３日）令和６年　９月２１日（土）
（第４日）令和６年１２月１３日（金）
（第５日）令和６年１２月１４日（土）

場　　所　千葉県社会福祉センター内会議室・研修室（５日間共通）

受講者数　７０名（新規６３名、未修了者７名）

修了者数　６４名

内　　容

（ア）１日目　令和６年９月２日（月）

a　講　義「コミュニティソーシャルワークとはなにか」
講　師　　淑徳大学総合福祉学部　教授　菅野　道生　氏
b　実践発表「個別支援から地域支援への展開」と「地域支援から個別支援への展開」
発表者　　社会福祉法人ウィズ理事長／民堵 主任相談支援専門員
三好　恵里子　氏
南房総市社会福祉協議会　地域福祉係　副主査　平井　良治　氏
コーディネーター　　淑徳大学総合福祉学部　教授　菅野　道生　氏
c　ミニ事例検討
講　師　　淑徳大学総合福祉学部　教授　菅野　道生　氏
d　まとめ・振り返り
講　師　　淑徳大学総合福祉学部　教授　菅野　道生　氏
（イ）２日目　　令和６年９月２０日（金）
a　講義①「家族の機能（はたらき）から考える自らの実践特性」
b　講義②「レジリエンスの概念から考える自らの実践特性」
c　講義・演習「ストレングスを基盤としたアセスメントモデルから考える自らの実践特性」
d　演習「事例に基づくロールプレイ」
講　師　　作新学院大学女子短期大学部幼児教育科　教授　坪井　真　氏
（ウ）３日目　　令和６年９月２１日（土）
a　演習①「家庭訪問時の相談援助～事例検討～」
b　演習②「個別アセスメントと地域アセスメントの検討～事例検討～」
c　まとめ・振り返り
講　師　　作新学院大学女子短期大学部幼児教育科　教授　坪井　真　氏
（エ）４日目　　令和６年１２月１３日（金）
a　講　義「コミュニティソーシャルワークの視点と方法」
b　講義・演習「コミュニティソーシャルワークにおける個別アセスメントと個別支援」
c　講義・演習「コミュニティソーシャルワークにおける地域アセスメントと地域支援」
d　まとめ・振り返り
講　師　　日本社会事業大学社会福祉学部福祉計画学科　教授　菱沼　幹男　氏
（オ）５日目　　令和６年１２月１４日（土）
a　事例研究「グループコンサルテーション」
b　総括講義
講　師　　日本社会事業大学社会福祉学部福祉計画学科　教授　菱沼　幹男　氏
c　修了式
イ　フォローアップ研修の開催
（ア）フォローアップ研修
期　　日　　令和７年２月１８日（火）
開催方法　　オンライン開催
受講者数　　２７名
内　　容
a　講　義　「地域福祉政策の動向とＣＳＷ事例検討フレームによる事例検討方法」
講　師　　日本社会事業大学社会福祉学部福祉計画学科　教授　菱沼　幹男　氏
b　事例検討
事例提供　千葉市社会福祉協議会　総務企画班

福祉まるごとサポートセンター主事　占部　　学　氏
コーディネーター　日本社会事業大学社会福祉学部福祉計画学科
教授　菱沼　幹男　氏

ｃ　講師と参加者による情報交換

ウ　基礎研修の開催

開催方法　　・研修名を「地域の担い手養成講座」として開催
・開催地の市町村社会福祉協議会の協力により開催
・計５回、講師２名がそれぞれの研修日を担当

講　　師　①作新学院大学女子短期大学部幼児教育科　教授　坪井　真　氏
（第１回、第３回、第５回担当）
②淑徳大学総合福祉学部　教授　菅野　道生　氏
（第２回、第４回担当）

期　　日　（第１回）令和６年１１月２９日（金）　協力：一宮町社会福祉協議会
（第２回）令和６年１２月１６日（月）　協力：八街市社会福祉協議会
（第３回）令和６年１２月２０日（金）　協力：芝山町社会福祉協議会
（第４回）令和７年　２月　３日（月）　協力：木更津市社会福祉協議会
（第５回）令和７年　２月２０日（木）　協力：我孫子市社会福祉協議会

受講者総数　　計１５２名

（第１回）一宮町会場

期　　日　　令和６年１１月２９日（金）
場　　所　　一宮町保健センター
受講者数　　２１名
内　　容（※第１回、第３回、第５回共通）

ａ　講義・グループ演習
テーマ①「支え合い・つながりづくり～地域福祉の特徴～」
テーマ②「生活者として地域を支える～福祉の担い手をめざす～」
テーマ③「私たちがつくる地域の支え合い・助け合い～参加者同士で新しい活動を創り出そう～」
講　　師　　作新学院大学女子短期大学部幼児教育科　教授　坪井　真　氏

（第２回）八街市会場

期　　日　　令和６年１２月１６日（月）
場　　所　　八街市総合保健福祉センター
受講者数　　３３名
内　　容（※第２回、第４回共通）

ａ　講義・グループ演習
テーマ①「なぜ地域の『助け合い』は難しいのか」
テーマ②「事例に学ぶ、人が集まる地域福祉活動のつくり方」
テーマ③「実際に地域福祉活動を企画してみる」
まとめの講義「ともに『助かりあう』地域を目指して」
講　　師　　淑徳大学総合福祉学部　教授　菅野　道生　氏

（第３回）芝山町会場

期　　日　　令和６年１２月２０日（金）
場　　所　　芝山町福祉センター
受講者数　　３８名

内　　容　　第１回参照
講　　師　　作新学院大学女子短期大学部幼児教育科　教授　坪井　真　氏
（第４回）木更津市会場
期　　日　　令和７年２月３日（月）
場　　所　　木更津市民総合福祉会館
受講者数　　２３名
内　　容　　第２回参照
講　　師　　淑徳大学総合福祉学部　教授　菅野　道生　氏
（第５回）我孫子市会場
期　　日　　令和７年２月２０日（木）
場　　所　　我孫子市民プラザ
受講者数　　３７名
内　　容　　第１回参照
講　　師　　作新学院大学女子短期大学部幼児教育科　教授　坪井　真　氏
※基礎研修計５回の開催で参加者合計１６７名

２　市町村社協のガバナンスの強化及び地域づくりの推進に向けた取組の強化

市町村社会福祉協議会が、ガバナンスの強化として情報公開を進めるとともに、市町村社協への個別訪問ヒアリング等を通じて個別課題の把握や支援に取り組んだ。また、千葉県内市町村社会福祉協議会事務局長会、千葉社協職員連絡協議会の運営をはじめ、会議・研修会等を開催し、市町村社会福祉協議会への支援を行った。

（１）市町村社会福祉協議会の支援強化

ア　自社協のホームページでの適正な経営情報等の開示の推進
内　　容　　市町村社協事務局長会研修会の場においてＷＡＭ ＮＥＴで掲載する現況報告書に加え、自社ホームページでの掲載についても推奨した

イ　市町村社協概況調査の実施
対　　象　　県内５４市町村社会福祉協議会
調査項目　　４１項目（令和６年４月１日現在の情報として）
発行部数　　２００部

ウ　市町村社協の個別課題の把握・支援
（ア）市町村社協への個別訪問によるヒアリング等の実施
内　　容　　本会地域福祉推進部所属職員（２人１組）が市町村社協を訪問し、ヒアリングを通じて各社協の現状や個別課題の把握に努めるとともに、適宜助言や情報提供を行うもの。令和６年度からの新規事業として、令和９年度にかけて全５４市町村社協を訪問する計画。

No.	訪　問　日	訪問先市町村社協
1	令和７年１月　８日（水）	一宮町社会福祉協議会
2	１月　８日（水）	長生村社会福祉協議会
3	１月　９日（木）	松戸市社会福祉協議会
4	１月１６日（木）	富里市社会福祉協議会
5	１月１６日（木）	芝山町社会福祉協議会
6	１月２２日（水）	船橋市社会福祉協議会
7	３月１２日（水）	南房総市社会福祉協議会

エ　市町村社協職員のスキルアップ支援

（ア）市町村社協地域福祉・ボランティア担当職員研修会の開催

期　　日　　令和７年２月７日（金）

場　　所　　千葉県社会福祉センター３階研修室Ｄ

参加者数　　１８名

内　　容

＜第１部＞テーマ別実践報告

（テーマ１）「地域福祉活動計画策定の取り組みについて」

報告者　　船橋市社会福祉協議会　地域福祉推進課　課長　河田　孝司　氏

（テーマ２）「社協における重層的支援体制整備事業の展開について」

報告者　　香取市社会福祉協議会　地域共生班　班長　伊藤　まゆみ　氏

（テーマ３）「貸付部門と地域福祉部門が連携した生活困窮者支援の取り組みについて」

報告者　　四街道市社会福祉協議会　生活相談支援係　係長　武田　雄大　氏

（テーマ４）「福祉教育の取り組みについて」

報告者　　我孫子市社会福祉協議会　地域福祉係

主任ボランティアコーディネーター　藤田　絵里　氏

＜第２部＞グループセッション（情報共有・意見交換）、まとめ

オ　重層的支援体制整備事業の推進

（ア）重層的支援体制整備事業実施市町村社協による情報共有会議の開催

期　　日　　令和７年２月７日（金）

場　　所　　千葉県社会福祉センター３階研修室Ｄ

参加者数　　１８名

内　　容　　市町村社協地域福祉・ボランティア担当職員研修会の１テーマとして実践報告、情報共有、意見交換を行った

カ　地域福祉活動計画の策定支援

（ア）地域福祉活動計画の策定・改訂に向けた研修会の実施

期　　日　　令和７年２月７日（金）

場　　所　　千葉県社会福祉センター３階研修室Ｄ

参加者数　　１８名

内　　容　　市町村社協地域福祉・ボランティア担当職員研修会の１テーマとして実践報告、情報共有、意見交換を行った

キ　市町村社協組織内での連携強化の促進

（ア）市町村社協における貸付部門・生活困窮者自立支援部門と地域福祉部門との連携強化に向けた合同研修会の開催（福祉資金部との合同開催）

期　　日　　令和７年２月７日（金）

場　　所　　千葉県社会福祉センター３階研修室Ｄ

参加者数　　１８名

内　　容　　市町村社協地域福祉・ボランティア担当職員研修会の１テーマとして実践報告、情報共有、意見交換を行った

（２）千葉県内市町村社会福祉協議会事務局長会の運営

ア　総　会

期　　日　　令和６年７月５日（金）

場　　所　　千葉県社会福祉センター３階大会議室

人　　数　　５２名(表決書提出１２名含む)

内　　容　　ａ　役員の選任について

ｂ　令和５年度事業報告及び決算について

ｃ　令和６年度事業計画（案）及び予算（案）について

イ　理事会

（第１回）

期　　日　　令和６年５月２３日（木）

開催方法　　オンライン開催

人　　数　　７名

内　　容　　ａ　総会について

ｂ　第１回研修会及び第２回研修会について

（第２回）

期　　日　　令和６年７月５日（金）

場　　所　　千葉県社会福祉センター３階中会議室１

人　　数　　１０名

内　　容　　会長、副会長、監事の選任について

（第３回）

期　　日　　令和６年９月４日（水）

開催方法　　オンライン開催

人　　数　　１０名

内　　容　　ａ　第１回研修会報告について

ｂ　第２回研修会について

（第４回）

期　　日　　令和７年３月６日（木）

開催方法　　オンライン開催

人　　数　　８名

内　　容　　ａ　令和６年度事業報告（案）及び決算（見込）について

ｂ　令和７年度事業計画（案）及び予算（案）について

ｃ　令和７年度第１回研修会について

ウ　専門委員会

※必要に応じて開催するものであり、令和６年度は未開催

エ　課題・テーマ別研修会

（第１回）

期　　日　　令和６年７月５日（金）

場　　所　　千葉県社会福祉センター３階大会議室

人　　数　　４２名（４１市町村社協）

内　　容

ａ　講　演　「市区町村社協を取り巻く状況とこれからの社協の役割」

講　師　　全国社会福祉協議会　地域福祉部　副部長　水谷　詩帆　氏

ｂ　説明①　「「地域福祉推進に向けた課題と社協活動の方向性」

説明者　　千葉県社会福祉協議会　事務局次長兼総務部長　鈴木　鉄也

説明②　「令和６年度の地域福祉推進部新規事業・重点事業について」
説明者　　千葉県社会福祉協議会　地域福祉推進部　副部長　佐野　将彦

（第２回）
期　　日　　令和６年１１月１５日（金）
場　　所　　千葉県社会福祉センター２階研修室Ｃ
人　　数　　４３名（３９市町村社協）
内　　容
ａ　講　演　「福祉業界の人材確保（採用）・定着・育成について」
講　師　　株式会社リクルート　HELPMAN JAPAN チーム
エキスパートエバンジェリスト　坂本　宗庸　氏
ｂ　実践発表
テーマ　「職員採用、育成の取り組みについて」
発表者　　佐倉市社会福祉協議会　事務局長　深沢　孝志　氏
市川市社会福祉協議会　事務局長　山﨑　泰介　氏
ｃ　意見交換
ｄ　説明①　「千葉県内災害ボランティアセンター運営におけるキントーンの導入について」
説明者　　千葉県社会福祉協議会　地域福祉推進部　副主査　牧内　大輔
説明②　「市町村社協の視察研修のあり方について」
説明者　　千葉県社会福祉協議会　地域福祉推進部長　会田　肇

（３）千葉社協職員連絡協議会活動の運営
ア　代議員会
期　　日　　令和６年６月２８日（金）
場　　所　　千葉県社会福祉センター３階中会議室２及びオンライン
人　　数　　出席代議員２８名、委任状２７名提出
その他１６名（役員１２名、事務局４名）
内　　容　　ａ　令和５年度事業報告及び決算の承認について
ｂ　令和６年度事業計画（案）及び予算（案）について
イ　理事会
（第１回）
期　　日　　令和６年５月２８日（火）
開催方法　　オンライン開催
人　　数　　１０名
内　　容　　ａ　補欠役員の選任について
ｂ　第６０回関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会（群馬大会）の延期について
ｃ　令和６年度代議員会の開催について
ｄ　各委員会での協議、結果報告
（第２回）
期　　日　　令和６年８月２日（金）
開催方法　　オンライン開催
人　　数　　１２名
内　　容　　ａ　長野県内社会福祉協議会職員連絡協議会主催研修会の報告について

b　今年度の交流事業の方向性および理事会の開催方法について
c　各委員会での協議、結果報告

（第３回）
期　　日　　令和６年１１月２５日（月）
場　　所　　千葉県社会福祉センター２階研修室Ｃ
人　　数　　１２名
内　　容　　a　補欠役員の選任について
b　各委員会での協議、結果報告

（第４回）
期　　日　　令和７年３月１９日（水）
場　　所　　千葉県社会福祉センター３階中会議室１
人　　数　　１２名
内　　容　　a　令和６年度千葉社協職員連絡協議会階層別研修（中堅職員研修）及び一般研修・交流事業の報告について
b　次期役員候補者について
c　令和６年度事業報告（案）及び決算（案）について
d　令和７年度事業計画（案）及び予算（案）について
e　各委員会での協議、結果報告

ウ　委員会
（ア）広報委員会
開催回数　　４回
内　　容　　機関紙「なかま」の発行について
（イ）研修・交流委員会
開催回数　　６回
内　　容　　研修事業・交流事業の企画について

エ　三役会
開催回数　　２回
内　　容　　a　長野県内社協職員連絡協議会からの研修開催の提案について
b　今年度の交流事業の方向性及び理事会の開催方法について

オ　研修事業
（ア）階層別研修（中堅職員研修）の開催
期　　日　　令和６年１１月２５日（月）
場　　所　　千葉県社会福祉センター２階研修室Ｃ
人　　数　　２７名（２１県市町社協）
内　　容　　講義・グループワーク
テ ー マ　「社協職員が元気になる『レジリエンス力』と『受援力』を高めよう」
講　　師　　社会福祉士・公認心理師・認定ケアマネジャー　古澤　肇　氏
（イ）一般研修の開催
期　　日　　令和７年１月３１日（金）
場　　所　　千葉県社会福祉センター２階研修室Ｃ
人　　数　　３０名（２２県市町社協）
内　　容　　講義・グループワーク
テ ー マ　「ワタシガイキル→チイキモイキル（私が活きると地域も活きる）
～職連協 de 企画力 up 研修～」

講　　師　　武蔵野大学人間科学部社会福祉学科　教授　渡辺　裕一　氏

カ　交流事業

開催回数　　２回（階層別研修、一般研修に併せて開催）

参加人数　　第１回（令和６年１１月２５日）：２０名

第２回（令和７年１月３１日）　：１９名

キ　広報調査活動

（ア）千葉県市町村社協役員・職員名簿作成（冊子版１２０部・ＣＤ版５５枚）

（イ）機関紙「なかま」の取材・発行

第１０９号　取材日：令和６年７月２日（火）、取材先：富津市社会福祉協議会

発行日：令和６年９月３０日（１，１３０部発行）

第１１０号　取材日：令和６年１２月２４日（火）、取材先：成田市社会福祉協議会

発行日：令和７年３月２５日（１，１３０部発行）

ク　第６０回関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会（群馬大会）への参加

※令和６年能登半島地震への災害支援を優先するため開催が１年延期となった

ケ　長野県内社会福祉協議会職員連絡協議会主催研修会への参加協力

群馬大会延期に伴い、同大会にて同一分科会を担当予定だった長野県の職連協が代替として主催した研修へ参加協力を行った

期　　日　　令和６年７月１１日（木）

場　　所　　千葉県社会福祉センター３階研修室Ｄ（長野県会場とオンライン接続）

参加人数　　１３名（役員１１名、事務局２名）

内　　容　　講義・グループワーク

テ ー マ　「みんなに伝わる！みんなとつながる！社協の広報を考える」

講　　師　　print コーディネーター代表　チーフデザイナー　窄口　真吾　氏

（４）市町村地域福祉担当課長・市町村社協事務局長合同会議の開催

期　　日　　令和６年５月３０日（木）

開催方法　　オンライン開催

人　　数　　８９アカウント（４３市町村、４６市町村社協）

内　　容

ア　講　　演　「災害時における行政、社協の役割と連携のあり方について」

特定非営利活動法人 にいがた災害ボランティアネットワーク理事長

災害ボランティア活動支援プロジェクト会議（支援Ｐ）　李　仁鉄　氏

イ　行政説明　「能登半島地震における千葉県ＤＷＡＴの活動について」

千葉県健康福祉部健康福祉指導課　法人指導班

副主査　住友　一宇　氏

「令和６年度千葉県における地域福祉関係予算及び関連施策」

千葉県健康福祉部健康福祉指導課　地域福祉推進班

副主査　髙橋　宏美　氏

ウ　社協説明　「能登半島地震における災害ボランティアセンター運営支援について」

「地域福祉推進に向けた課題と社協活動の方向性について」

説 明 者　　千葉県社会福祉協議会　事務局次長兼総務部長　　鈴木　鉄也

（５）情報発信力強化セミナーの開催

期　　日　　令和６年８月７日（月）

場　　所　　千葉県社会福祉センター２階研修室Ｃ

参加者数　　６０名

内　　容　　講義、実技（写真の撮り方、広報紙編集、チラシ作成）、個別指導

講　　義　「見やすい！伝わる！よくわかる！広報紙・チラシの作り方」

講　　師　　元　朝日新聞社　ジャーナリスト学校主任研究員　真下　聡　氏

（６）市町村社協が主催する会議・研修会等への職員派遣

開催期日	派遣先	内　容　・　対象者等
令和６年７月２２日（月）	旭市社協	旭市ボランティア連絡協議会全体会研修
５月１８日（土）	富里市社協	第１回富里市社会福祉交流フェスタ
８月２７日（火）	市原市社協	いちはら地域連携型相談支援事業研修会
９月　６日（金）	匝瑳市社協	第１回東部都市社協事務研究会
９月３０日（月）	一宮町社協	一宮町社会福祉協議会役職員研修会（会場：千葉市内）
令和７年１月３０日（木）	南房総市社協	南房総市地区社会福祉協議会連絡会研修会 （会場：千葉市内）

（７）全国社会福祉協議会、関東ブロック等が主催する会議・研修会等への出席

開催期日	派遣先	内　容　・　対象者等
令和６年５月１５日（水） ～１６日（木）	全社協	都道府県・指定都市社会福祉協議会部・課・所長会議
６月　３日（月）	全社協	社会福祉協議会基本要項フォーラム
６月２１日（金）	横浜市社協	春季関東甲信越静ブロック都県・指定都市社会福祉協議会　組織・ボランティア業務担当　部・課長会議
１１月２０日（水） ～２１日（木）	宮崎県内	第９３回全国民生委員児童委員大会 （地域福祉推進部、福祉資金部から出席）
１２月　５日（木）	横浜市社協	秋季関東甲信越静ブロック都県・指定都市社会福祉協議会　組織・ボランティア業務担当者研究協議会

３　「互いに支え合い安心して暮らせる地域社会」の構築を目指した地域福祉フォーラムの取組の推進

第四次千葉県地域福祉支援計画に基づき、基本福祉圏（市町村域）及び小域福祉圏（小学校区又は中学校区）における地域福祉フォーラムの設置促進（助成金の交付含む）を行うとともに、設置済みの小域地域福祉フォーラムに対する再助成により活動支援を行った。また、地域福祉ちば県民会議（千葉県地域福祉フォーラム）、千葉県地域福祉フォーラムシンポジウムを開催し、地域福祉・地域づくり活動の普及促進を図った。

（１）地域福祉フォーラムの推進

ア　千葉県地域福祉フォーラム（地域福祉ちば県民会議）の開催

期　　日　　令和６年１０月２８日（月）

出席者数　　２９名（２５団体）

場　　所　　千葉県社会福祉センター３階大会議室
テ ー マ　　地域共生社会の実現に向けて
内　　容
（ア）事務局説明　「地域福祉フォーラムについて」
（イ）話題提供Ⅰ　「校内居場所カフェの取り組みについて」
中核地域生活支援センターくらっち　コーディネーター
山田　望可　氏
話題提供Ⅱ　「地域福祉フォーラム　ながいきMURA座談会の取り組みについて」
長生村社会福祉協議会　生活支援コーディネーター
髙仲　松枝　氏
話題提供Ⅲ　「キャラバン隊『空』の取り組みについて」
市川手をつなぐ親の会　キャラバン隊『空』代表　平野　緑　氏
話題提供Ⅳ　「民生委員による孤独・孤立対策の取り組みについて」
千葉県民生委員児童委員協議会　会長　高橋　君枝　氏
（ウ）意見交換・情報交換

イ　千葉県地域福祉フォーラム幹事会の開催
（第１回）
期　　日　　令和６年７月２４日（水）
開催方法　　オンライン開催
出席者数　　８名
内　　容
（ア）令和６年度地域福祉ちば県民会議の日程・開催方法・内容について
（イ）令和６年度地域福祉フォーラムシンポジウムの日程・開催方法について
（第２回）
期　　日　　令和６年１０月２８日（月）
開催方法　　会場とオンラインの併用開催
場　　所　　千葉県社会福祉センター３階大会議室
出席者数　　９名
内　　容
（ア）千葉県地域福祉フォーラムシンポジウムの内容について
（第３回）
期　　日　　令和７年３月４日（火）
開催方法　　オンライン開催
出席者数　　９名
内　　容
（ア）令和６年度千葉県地域福祉フォーラムシンポジウムの振り返り
（イ）令和７年度事業計画（案）について
（ウ）令和７年度地域福祉フォーラム設置支援事業及び活動支援事業募集要項について

ウ　千葉県地域福祉フォーラムシンポジウムの開催
テ ー マ　「地域共生社会の実現に向けた取組み」
期　　日　　令和７年２月１３日（木）
開催方法　　千葉県社会福祉センター２階会議室Ａ・Ｂ及びオンライン配信
参加者数　　会場４３名、オンライン７５アカウント
内　　容

（ア）シンポジウム導入説明

講師　　国際医療福祉大学大学院　医療福祉分野責任者　教授 小林　雅彦　氏

（イ）シンポジウム

＜発表テーマ・シンポジスト＞

a　「定時制高校の生徒を対象に、様々な団体やボランティア、地域の方などと連携して開催している校内居場所カフェの取り組みについて」

中核地域生活支援センターくらっち　コーディネーター　山田　望可　氏

b　「有志で集まった住民が地域課題について自ら話し合い、解決のための方法を考え実践する『ながいきMURA座談会』の取り組みについて」

長生村社会福祉協議会　生活支援コーディネーター　山本　佳苗　氏

c　「民生委員・児童委員が、地域住民の交流の場や子どもの居場所づくり等、様々な団体・ボランティアとともに行なっている取り組みについて」

佐倉市千代田地区民生委員・児童委員協議会　会長　高野　富佐代　氏

d　「知的障害や発達障害の疑似体験の公演を行う「キャラバン隊『空』」の活動内容について」（一部公演内容の実演あり）

市川手をつなぐ親の会　キャラバン隊『空』 代表　平野　緑　氏

キャラバン隊『空』のメンバーのみなさん

＜コーディネーター＞

国際医療福祉大学大学院　医療福祉学分野責任者　教授 小林　雅彦　氏

（ウ）質疑応答、まとめ

（エ）事務局説明　「地域福祉フォーラム設置支援事業助成金について」

（２）地域福祉フォーラムの設置・活動支援

千葉県地域ぐるみ福祉振興基金による助成を行うとともに、本会ホームページに地域福祉フォーラムの設置状況の情報を掲載・更新したほか、本会広報紙「福祉ちば」を通じて広報啓発を行った。

ア　地域福祉フォーラム新規設置状況（新規助成実績）

	H17～24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	合計
年度総計	290	14	18	21	7	5	13	8	3	4	3	5	5	396
基本	23	1	1	1	2	3	2	0	2	0	1	0	2	38
小域	267	13	17	20	5	2	11	8	1	4	2	5	3	358

イ　小域地域福祉フォーラム再助成活用状況（新規助成実績）※令和３年度から実施

	H17～24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	合計
小域	－	－	－	－	－	－	－	－	－	12	1	9	9	31

ウ　活動事例の紹介

（ア）「福祉ちば２０１号」：長生村社会福祉協議会による基本地域福祉フォーラムの活動

（イ）「福祉ちば２０３号」：習志野市社会福祉協議会津田沼北部支部による活動

（３）地域福祉フォーラム設置促進に向けた個別訪問等の実施（職員派遣）

開催期日	派遣先	対象者	内容
令和６年５月２１日（火）	八千代市社会福祉協議会	支会長連合会会議	事業説明

４　高齢者の生きがいと健康づくりの推進（明るい長寿社会づくり推進機構事業の推進）

（１）全国健康福祉祭（ねんりんピック）への選手派遣

内　　容　　高齢者のスポーツ・文化の祭典として開催される「第３６回全国健康福祉祭とっとり大会（ねんりんピックはばたけ鳥取２０２４）」に千葉県選手団を派遣した。参加対象者は６０歳以上（原則、千葉市在住者を除く）。

会　　期　　令和６年１０月１９日（土）～１０月２２日（火）

※選手団の出発は前日１０月２７日（金）、羽田空港集合－米子空港－米子市内

会　　場　　鳥取県内（１９市町村で開催）

参加選手数　　１４３名（内訳：男性１０４名、女性３９名、平均年齢７２．３歳）

その他参加　　団長・副団長各１名、本部員６名

区分	千葉県選手団の参加種目
スポーツ交流大会（１０種目）	卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ペタンク、ゴルフ、マラソン、弓道、剣道
ふれあいスポーツ交流大会（７種目）	水泳、グラウンド・ゴルフ、サッカー、ソフトバレーボールウォークラリー、ターゲット・バードゴルフ、サイクリング
文化交流大会（４種目）	囲碁、将棋、民謡、健康マージャン、ｅスポーツ
美術展	千葉県老人クラブ連合会の推薦により、日本画１点、洋画２点、彫刻１点、工芸２点、書２点を出展（計８点）

（２）ねんりんピック関連事業

ア　全国健康福祉祭担当係長会議への出席

期　　日　　令和６年５月１５日（水）～５月１６日（木）

場　　所　　鳥取市内ホテル、ヤマタスポーツパーク（鳥取県立布勢総合運動公園）

イ　令和６年度全国健康福祉祭参加選手等選考委員会の開催

期　　日　　令和６年６月１０日（月）

場　　所　　千葉県社会福祉センター３階中会議室２

ウ　全国健康福祉祭とっとり大会千葉県選手団結団式及び説明会の開催

期　　日　　令和６年１０月２日（水）

場　　所　　千葉県社会福祉センター２階研修室Ａ・Ｂ

参加選手数　１１４名（その他県関係者、本会役職員）

（３）千葉県社会福祉協議会明るい長寿社会づくり推進機構運営協議会の開催

期　　日　　令和７年３月６日（木）

開催方法　　オンライン開催

人　　数　　６名

内　　容

ア　令和６年度千葉県社会福祉協議会明るい長寿社会づくり推進事業実績及び事業決算見込について

イ　令和７年度千葉県社会福祉協議会明るい長寿社会づくり推進事業計画（案）及び事業予算（案）について

（４）全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会への出席

ア　全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会総会（年２回）への出席

期　　日　　令和６年７月１日（月）、令和７年２月２７日（木）

出席方法　　第１回：会場出席、第２回：オンライン出席

イ　全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会関東甲信越ブロック会議（当番県：山梨県）への出席

期　　日　　令和７年１月３１日（金）
出席方法　　オンライン出席

（５）シニアリーダー育成事業（高齢者指導者研修会派遣事業）

研 修 名　「令和６年度支え合いをひろげる住民主体の生活支援フォーラム」（主催：全国社会福祉協議会）への派遣
期　　日　　令和６年１０月１５日（火）
参加方法　　オンライン参加
参加者数　　１名（千葉県たすけあい協議会加入団体関係者）

（６）仲間づくり支援事業（地域活動情報提供事業）

ア　「ちばスマイルナビ」による発信

高齢者等の社会参加や仲間づくりのきっかけ・機会を提供するため、県内で活動するシニアサークル、ボランティア団体、ＮＰＯ法人等の活動情報を本会ホームページ中の「ちばスマイルナビ」で発信した。

【ホームページ掲載団体数】

シニアサークル	１４
ボランティア団体	２，１８３

５　県域ネットワーク組織としての結集機能・政策提言機能の強化

（１）千葉県介護保険関係団体協議会活動への支援

介護保険制度に係わるサービスの質の向上と正しい知識の普及に努め、千葉県における介護保険制度の発展に資することを目的に、関係２２団体の会員で構成される協議会の事務局機能を担うとともに必要な支援を行った。

会議名（場所）	期日	出席者	内　　容
総　会 （千葉県社会福祉センター３階中会議室１）	令和６年 6月14日 （金）	16団体	○役員改選について ○令和５年度事業報告及び決算について ○令和６年度事業計画（案）及び予算（案）について
第１回幹事会 （千葉県社会福祉センター３階中会議室１）	6月14日 （金）	18団体	○令和６年度総会報告 ○行政説明 「千葉県高齢者保健福祉計画について」 説明者　千葉県健康福祉部高齢者福祉課 副課長　佐藤　克彦　氏 ○令和６年度研修会について ○意見交換・情報交換
研修会 （オンライン開催）	10月８日 （火）	当日参加 55アカウント 動画視聴 53回	○講演 「介護福祉業界における人材確保・定着・育成のポイント」 講師　株式会社リクルートHELPMAN　JAPAN エキスパートエバンジェリスト 坂本　宗庸　氏

			○実践報告 「千葉県社会福祉士会ぱあとなあ千葉の権利擁護活動について」 報告者　千葉県社会福祉士会 秦野　隆治　氏 ○行政説明 「千葉県における介護ロボット・ＩＣＴ関連事業について」 説明者　千葉県健康福祉部高齢者福祉課 法人支援班班長　川尻　幸友　氏 介護事業者指導班班長 石崎　毅　氏
第２回幹事会 （オンライン開催）	令和７年 ３月11日 （火）	14団体	○令和６年度事業報告案及び決算見込案について ○令和７年度事業計画案及び予算案について ○令和７年度総会について

（２）第２０回房総地域福祉実践研究セミナーの開催

※特定非営利活動法人千葉県地域福祉研究会及び千葉県社会福祉協議会の主催、千葉県内市町村社会福祉協議会事務局長会、千葉社協職員連絡協議会による共催

期　　日　　令和６年１２月７日（土）

場　　所　　千葉県社会福祉センター　２階研修室

参加人数　　８１名

内　　容

【房総地域福祉実践研究セミナー　第１９回までのまとめ】

テーマ①　「房総セミナーが目指してきたもの」

発 表 者　　千葉県地域福祉研究会　理事長　山下　嘉人　氏

テーマ②　「房総セミナーの意義と地域福祉実践への課題」

発 表 者　　淑徳大学　助教　高梨　美代子　氏

【シンポジウム】

テ ー マ　「重層的体制整備及び孤独孤立支援に向けた地域福祉とコミュニティソーシャルワーク」

報 告 者　　香取市社会福祉協議会　地域共生班　班長　伊藤　まゆみ　氏

富里市社会福祉協議会　事務局長　押切　功　氏

中核地域生活支援センターいちはら福祉ネット　所長　大戸　優子　氏

コーディネーター　　千葉県地域福祉研究会　理事　須田　高　氏

助 言 者　　国際医療福祉大学大学院　教授　小林　雅彦　氏

【記念講演】

テ ー マ　「重層的支援体制整備及び孤独・孤立支援に向けた地域福祉とコミュニティソーシャルワーク　―千葉県の地域福祉実践の発展を願って―」

講　　師　　公益財団法人　テクノエイド協会　理事長　大橋　謙策　氏

６　福祉関係情報の発信力の強化

（１）広報紙「福祉ちば」の発行

発行回数　　年４回（２０１号～２０４号）

発行部数　　１７，０００部（１回あたり）

送 付 先　　市町村、市町村社協、社会福祉施設（会員団体）、公立図書館、賛助会員等

※令和６年度は総務部が主担当として発行

＜２＞ボランティア・市民活動センター

１　地域共生社会の基盤づくりを目指したボランティア・市民活動の推進

（１）運営委員会の開催

期　　日　　令和７年３月４日（金）

開催方法　　オンライン開催

出 席 者　　１４名

議　　題

ア　令和６年度千葉県ボランティア・市民活動センター事業実施状況について

イ　令和７年度千葉県ボランティア・市民活動センター事業計画（案）について

（２）情報の収集、提供

ア　ボランティア･市民活動データブックの発行

発 行 月　　令和７年３月

発行部数　　７００部

配 布 先　　千葉県内市町村社会福祉協議会、市民活動支援センター、
市町村ボランティア担当部課、その他関係団体　等

イ　ボランティア・市民活動機関紙「エールちば」の掲載（広報紙「福祉ちば」内）

発行回数　　年４回（令和６年６月、９月、１１月、令和７年２月）

発行部数　　各１７，０００部

配 布 先　　千葉県内市町村社会福祉協議会、市民活動支援センター、ボランティア、
ＮＰＯ、一般県民等

（３）ボランティア・市民活動推進のための資材機材の貸出

ア　視聴覚ライブラリー（ＤＶＤ）の貸出　　３回

イ　資材機材（プロジェクター、マイク・アンプセット、スクリーン）の貸出　　９回

ウ　高齢者等擬似体験用具貸出　３０回

（内訳：シニアポーズ５６体、エルダートライ２５体、白杖２２本、アイマスク２２枚、
車椅子２４台、妊婦体験１４体）

（４）各種民間団体助成事業の実施

ア　ボランティア･市民活動団体に対する助成（千葉県地域ぐるみ福祉振興基金）
千葉県ボランティア連絡協議会へ助成

イ　地域福祉、ボランティア・市民活動関係助成事業の活用促進及び紹介

（ア）民間助成の活用促進

ａ　株式会社ツルハホールディングス及びクラシエホールディングス株式会社による車いす寄贈に関する協力（寄贈先の推薦）

ｂ　「２４時間テレビ」福祉車両贈呈事業に関する協力（県内から申請のあった団体の審査及び推薦）

ｃ　生命保険協会千葉県協会による各種寄贈に関する協力（寄贈先の推薦）

（ａ）福祉巡回車寄贈

（b）高齢者・健康関連の取り組み支援団体への助成
（c）障害者支援団体への助成
（d）子ども食堂への助成

d　千葉県ゴルフ協会による車両の贈呈に関する協力（贈呈先の推薦）

e　株式会社ベイシアによるフードロス削減に向けた取り組みに関する協力（食品の寄贈先の紹介）

（イ）各助成機関・団体による助成事業を市町村社協並びに本会ウェブサイトに紹介

（5）ボランティア保険加入の促進

ア　加入手続き合計　　１８５件（１１，６５１名）

＜内訳＞　（ア）ボランティア活動保険　　７１件（　２，４６７名）
（イ）ボランティア行事用保険　　１０１件（　８，２３１名）
（ウ）福祉サービス総合補償　　９件（　　７０３名）
（エ）送迎サービス補償　　４件（　　２５０名）

イ　事故証明の手続き　１件

（6）市町村社会福祉協議会地域福祉・ボランティア担当者研修会の開催

※地域福祉推進班との合同開催（再掲）

（7）ボランティアコーディネーター研修会の開催

研修名	期日・場所	人数	内　容
災害編	令和７年 3 月 19 日（水） オンライン開催	88 名	○説明：大規模災害時における社協職員による応援派遣の仕組み、令和６年能登半島地震等派遣状況 説明者　千葉県社会福祉協議会　総務部 ○石川県内の災害ボランティアセンターへ派遣された職員による活動報告 報告者　南房総市社会福祉協議会 地域福祉係　副主査　平井　良治　氏 柏市社会福祉協議会 地域福祉課ボランティアセンター 主事　鈴木　浩之　氏 千葉市社会福祉協議会　総務企画課経理班 主事　仁科　あずみ　氏 松戸市社会福祉協議会 地域福祉推進課ボランティアセンター 主事　鎌倉　初姫　氏 ○情報共有・意見交換 進　行　千葉県社会福祉協議会　地域福祉推進部

（８）ボランティアリーダー研修の開催

※千葉県コミュニティソーシャルワーカー育成研修（基礎研修）との合同開催（再掲）

（９）大学・短大・専門学校の学生ボランティア、大学等担当教職員、市町村社協職員向けセミナー等の開催

期　　日　　令和７年３月１４日（金）

開催方法　　オンライン開催

参 加 者　　４０名（内訳：学校関係者５名、市町村社協職員２６名、市民活動センター職員７名、その他２名）

内　　容

ア　講　　義

テーマ「学生ボランティア活動の支援」

講　師　日本ボランティアコーディネーター協会

運営委員会副委員長　土崎　雄祐　氏

イ　実践報告

テーマ「大学生と社協の連携」

報告者　千葉市社会福祉協議会　稲毛区事務所　平木 利幸 氏

成田市社会福祉協議会　菅野 雅樹 氏

コーディネーター　日本ボランティアコーディネーター協会

運営委員会副委員長　土崎　雄祐　氏

ウ　まとめ

コーディネーター　日本ボランティアコーディネーター協会

運営委員会副委員長　土崎　雄祐　氏

(10) 千葉県ボランティア連絡協議会活動の推進

千葉県ボランティア連絡協議会（加入２２団体）の運営費を補助するとともに事務局を担い、会の運営や事業の推進を支援した。

行事名	期日・場所	人数	内　容
運営委員会（総会）	令和６年 5 月 29 日（水） 書面開催	12 名	・令和５年度事業報告・決算報告について ・令和６年度事業計画（案）・予算（案）について
会長会議	12 月 12 日（水） ホテルポートプラザちば	11 名	・地域別（君津地区）ボランティア研修会について ・第４４回ボランティアの集いについて ・情報交換
地域別（海匝地区）ボランティア研修会	9 月 26 日（木） 旭市保健福祉センター	127 名	テーマ「次世代へどう繋ぐボランティア」 ～ボランティア活動の未来～ 〇講演「地域共生社会に向けたボランティア活動」 講師　東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加とヘルシーエイジング研究チーム ※実行委員会を２回開催（7 月 30 日、9 月 12 日）

地域別（君津地区）ボランティア研修会	令和７年 1月29日（水） 富津市役所 １階大会議室	84名	テーマ「笑顔で楽しくボランティア」 ～心の健康、笑って健康～ 〇講演　「心のサプリ」で健康長寿 講師　富津市生活支援コーディネーター・ フレイルサポーター　佐久間　勇　氏 ※実行委員会を２回開催（10月31日、1月9日）
第44回 千葉県ボランティアの集い （県社協共催事業）	令和７年 2月2日（日）～3日（月） 三日月シーパークホテル安房鴨川	43名	テーマ「地域共生社会とボランティア活動」 ～それぞれの役割の中で～ 〇分科会 １「いいたい放談」 ２「元気で長生き」 ３「街を元気にするスター」 〇記念講演「地域共生社会での多世代交流」 ～身近な見守り活動～ 講師　東京都健康長寿医療センター研究所 森 裕樹 氏 ※実行委員会を４回開催 （11月13日、12月10日、1月22日、2月18日）
広報紙「ボランティアちば」の発行	令和７年３月発行（第54号）	1,200部	・地域別ボランティア研修会について ・千葉県ボランティアの集いについて

(11) 千葉県おもちゃ図書館連絡会活動の推進

千葉県おもちゃ図書館連絡会（加入１７団体）の事務局を担い、運営を支援した。

行事名	期日・場所	人数	内　容
総　会	令和６年 6月25日（火） 千葉県社会福祉センター	12団体 17名	・令和５年度事業報告・決算報告について ・令和６年度事業計画（案）・予算（案）について ・令和６年度役員改選について
役員会	3回開催		
研修会	10月11日（金） 千葉県社会福祉センター	10団体 20名	テーマ「子どもと楽しむ名人になろう」 〇講義・おもちゃ製作 講　師　東京おもちゃ美術館ディレクター・ おもちゃコンサルタント　　岡田　哲也　氏
定例会	6月25日（火） 千葉県社会福祉センター	11団体 15名	・令和６年度研修会について ・令和７年度研修会について
	令和７年 1月28日（火） 千葉県社会福祉センター	9団体 12名	・意向調査結果について ・令和７年度研修会について ・令和８年度研修会について ・各おもちゃ図書館の現況について
意向調査の実施	10月30日（水） ～12月20日（金）	17団体	・今後の活動の在り方について

おもちゃ図書館全国ネットワーク会議	8月30日（金） 荒川区立障害者福祉会館アクロスあらかわ	2名	おもちゃ図書館全国ネットワーク会議への出席
	8月30（金） 東京ビックサイト	2名	東京おもちゃショーの見学
広報紙の発行	9月（第100号） 11月（第101号）発行	22か所	・役員紹介 ・研修会の報告　他

(12) 千葉県たすけあい協議会活動の推進

千葉県たすけあい協議会（会員３７団体）の事務局を担い、会の運営を支援した。

行事名	期日・場所	人数	内　容
総　会	令和6年 4月16日（火） 千葉県社会福祉センター	15名	・令和5年度事業報告・決算報告について ・令和6年度事業計画（案）・予算（案）について ・令和6年度役員改選について
役員会	5回開催		
コーディネーター研修会	9月14日（土） 千葉県社会福祉センター	20名	○事例検討会 コーディネーター 全国社会福祉協議会中央福祉学院 主任講師　山下　興一郎　氏
広報紙の発行	9月（第65号）・3月（第66号）発行	600部	広報紙「たすけあいちば」 ・研修会の報告、会員団体の紹介　ほか

(13) 市民活動推進に向けたＮＰＯ等との連携強化

ア　県環境生活部県民生活課が事務局の千葉県市民活動支援組織ネットワーク会議及び幹事会に参画し、市民活動推進機関との連携を強化した。

（ア）第１回千葉県市民活動支援組織ネットワーク会議

期　　日　令和６年９月２日（月）

会　　場　千葉市文化センター９階ⅡⅢⅣ

（イ）第２回千葉県市民活動支援組織ネットワーク会議

期　　日　令和６年１０月３１日（木）

開催方法　オンライン（Zoom）

（ウ）第３回　幹事会

期　　日　令和７年３月２４日（月）

開催方法　オンライン（Zoom）

イ　ＮＰＯクラブの理事として中間支援組織の活動を行う同団体の運営を支援した。

（ア）第２４回定期総会・臨時理事会・講演会

期　　日　令和６年６月９日（日）

会　　場　船橋市勤労市民センター３階　第３会議室

（イ）第１回理事会

期　　日　令和６年７月２６日（金）

開催方法　オンライン（Zoom）

（ウ）第２回理事会

期　　日　令和６年９月１９日（木）

開催方法　オンライン（Zoom）

（エ）第３回理事会

期　　日　令和６年１２月２６日（木）

開催方法　オンライン（Zoom）

（オ）第４回理事会

期　　日　令和７年３月２７日（木）

開催方法　オンライン（Zoom）

(14) 千葉県新地域支援事業推進協議会の運営

千葉県新地域支援事業推進協議会（会員１２団体）の事務局を担い、会の運営や事業の推進を行った。なお、令和７年２月２８日をもって解散となった。

ア　総会

期　　日　　令和６年８月１６日（金）

開催方法　　書面開催

出 席 者　　１２名

議　　事　　令和５年度事業報告・決算、令和６年度事業計画（案）・予算（案）について

イ　臨時総会

期　　日　　令和７年２月２８日（金）

開催方法　　書面開催

出 席 者　　１２名

議　　事　　千葉県新地域支援事業推進協議会の解散、残余財産の分配、清算人の選任について

ウ　幹事会

（第１回）

期　　日　　令和６年７月１２日（金）

場　　所　　千葉県社会福祉センター３階研修室D

出 席 者　　１１名

議　　事　　総会の開催について

（第２回）

期　　日　　令和６年１２月１７日（火）

場　　所　　オンライン開催

出 席 者　　１２名

議　　事　　千葉県新地域支援事業推進協議会に関する意向調査結果、結果を踏まえた今後の対応について

（第３回）

期　　日　　令和７年１月３１日（金）

場　　所　　書面開催

出 席 者　　１２名

議　　事　　令和６年度千葉県新地域支援事業推進協議会臨時総会の開催（書面開催）について

エ　県内生活支援体制整備事業実施状況等調査の実施

県内５４市町村を対象に、令和７年１月１日現在の生活支援体制整備事業の実施状況等について調査を行い、結果を取りまとめて情報提供を行った。

オ　生活支援体制整備アドバイザー派遣事業の実施

※依頼がなかったため未実施

カ　生活支援体制づくりに係る情報交換会の開催

※千葉県が実施する圏域別情報交換会に協力

２　地域に根ざした地域ぐるみによる福祉教育の展開

（１）福祉教育推進指定校状況（※千葉県が指定）

小中高別	指定年度 公私立別	令和 ４年度	令和 ５年度	令和 ６年度	合　計
小学校	公立	9 校	9 校	7 校	25 校
	私立	1 校	1 校	1 校	3 校
中学校	公立	5 校	5 校	5 校	15 校
	私立	1 校	1 校	1 校	3 校
高等学校	公立	5 校	5 校	5 校	15 校
	私立	1 校	1 校	1 校	3 校
合　　計		22 校	22 校	20 校	64 校

（２）福祉教育推進団体の指定（※本会が指定）

ア　習志野市社会福祉協議会　袖ケ浦支部（習志野市）

イ　五香松飛台地区社会福祉協議会（松戸市）

ウ　東庄町社会福祉協議会　神代支部（東庄町）

エ　東庄町社会福祉協議会　笹川支部（東庄町）

オ　東庄町社会福祉協議会　橘支部（東庄町）

カ　東庄町社会福祉協議会　東城支部（東庄町）

キ　緑海地区社会福祉協議会（山武市）

ク　君津東地区社会福祉協議会（君津市）

（３）千葉県福祉教育推進連絡会議の開催

（第１回）

期　　日　　令和６年６月２７日（木）
場　　所　　千葉県社会福祉センター３階中会議室２
出席者数　１８名
協議・報告事項
ア　令和６年度千葉県福祉教育推進員養成研修について
イ　令和６年度千葉県福祉教育研究大会について
ウ　パッケージ指定に関する実態調査について

（第２回）
期　　日　　令和６年１２月１７日（火）
場　　所　　千葉県社会福祉センター３階研修室Ｄ
出席者数　　２０名
報告事項
ア　令和６年度福祉教育推進員養成研修及び福祉教育研究大会の実施状況及び
　　アンケート結果について
イ　千葉県福祉教育推進団体（経験団体）パッケージに関するアンケート調査の実施
　　について
ウ　第３回連絡会議の日程について
エ　令和７年度福祉教育推進関係者（新規指定）会議及び福祉教育推進員養成研修
　　＜ファーストステップ＞、福祉教育研究大会の開催予定日について

（第３回）
期　　日　　令和７年３月１０日（月）
場　　所　　千葉県社会福祉センター３階　中会議室２
出席者数　　１８名
協議・報告事項
ア　令和７年度指定福祉教育推進校（予定）について
イ　令和７年度事業について千葉県福祉教育推進員養成研修および福祉教育研究大会
　　について
ウ　千葉県福祉教育推進パッケージの進め方研修会について
エ　パッケージ指定方式に関するアンケートについて

（４）千葉県福祉教育推進関係者会議の開催
期　　日　　令和６年４月２３日（火）
場　　所　　千葉県社会福祉センター２階研修室Ａ・Ｂ
参加者数　　９８名
内　　容　　事業説明
ア　説明Ⅰ　「学習指導要領における福祉・ボランティアに関する教育について」
　　説明者　　千葉県教育庁教育振興部学習指導課　指導主事　西嶌　幸徳　氏
イ　説明Ⅲ　「千葉県における福祉教育の取り組みについて」
　　説明者　　千葉県社会福祉協議会　ボランティアセンター・市民活動センター

（５）福祉教育推進指定校、福祉教育推進指定団体への補助・助成

ア　福祉教育推進指定校

補 助 額　　１校あたり７０千円以内

対象校数　　６４校（令和４年度～令和６年度指定）

イ　福祉教育推進指定団体

助 成 額　　１団体あたり１００千円

（１指定地区内に複数団体ある場合は按分）

対象団体数　　２１団体（令和４年度～令和６年度指定）

（６）千葉県福祉教育推進員養成研修（５日間のプログラム）の実施

ア　ファーストステップ

期　　日　　令和６年４月２３日（火）

場　　所　　千葉県社会福祉センター２階研修室Ａ・Ｂ

参加者数　　９８名

内　　容

（ア）講　　義　「福祉教育概論」

講　　師　　順天堂大学スポーツ健康科学部先任准教授　松山　毅　氏

（イ）実践報告　「福祉教育実践報告」

報 告 者　　長生村立高根小学校　教頭　岡田　弘道　氏

流山市立常盤松中学校　教諭　神　章大　氏

千葉県立佐倉西高等学校　教諭　藤島　英介　氏

浦安市社会福祉協議会　南３支部　支部長　福田　雅美　氏

浦安市社会福祉協議会　地域福祉推進課　課長　大西　美和　氏

コメンテーター

順天堂大学　スポーツ健康科学部　先任准教授　松山　毅　氏

（ウ）新規パッケージ指定関係者打ち合わせ

イ　セカンドステップ

期　　日　　７月１６日（火）から８月３０日（金）まで

開催方法　　オンデマンド（動画）配信

視聴者数　　９６名

内　　容

（ア）講　　義　「学校と地域がともにすすめる福祉教育について」

講　　師　　元　千葉県公立高等学校　教諭　大橋　真也　氏

（イ）実践発表　「社会福祉協議会が実践する福祉教育」

発 表 者　　八千代市社会福祉協議会　地域振興課　主事　仲村　亜矢子　氏

木更津市社会福祉協議会　地域福祉第二係 係長　平野　秀樹　氏

コーディネーター

市川市社会福祉協議会　事務局次長　川名　成和　氏

ウ　サードステップ

期　　日　　令和６年７月２９日（月）

場　　所　　千葉県社会福祉センター３階　大会議室
参加者数　　７９名
内　　容
（ア）講　　義　「プログラム集（高齢編）を用いた模擬授業と活用方法について」
講　　師　　千葉県立佐倉西高等学校　教諭　藤島　英介　氏
協　　力　　社会福祉法人初穂会　特別養護老人ホーム（オンライン中継）
稲毛こひつじ園　理事・施設長　勝山　裕則　氏
助 言 者　　習志野市総合教育センター　生徒指導巡回指導員 髙橋　孝志　氏
柏市立柏の葉中学校　教諭　長谷川　友一　氏
社会福祉法人東京栄和会　うらやす和楽苑（特別養護老人ホーム）
生活課長　足立　昌紀　氏
コーディネーター
順天堂大学　スポーツ健康科学部　先任准教授　松山　毅　氏
（イ）講　　義　「豊かな福祉を育てよう
～排除しない・されない社会をつくるには～」
講　　師　特定非営利活動法人千葉市視覚障害者協会 理事長　高梨　憲司　氏

エ　千葉県福祉教育研究大会
期　　日　　令和６年８月２０日（火）
場　　所　　千葉県社会福祉センター２階研修室Ａ・Ｂ、センター内各研修室
及び各会議室
参加者数　　１８７名
内　　容
（ア）基調講演　「子ども・若者を巻き込む福祉教育プログラム開発」
講　　師　　神奈川大学　人間科学部　人間科学科　教授　齊藤　ゆか　氏
（イ）実践発表・研究協議（６会場に分かれて実施）
「指定３年目の福祉教育推進校及び推進団体の実践発表・研究協議」
実践発表①船橋市パッケージ
実践発表②我孫子市パッケージ
実践発表③旭市パッケージ
実践発表④東金市パッケージ
実践発表⑤市原市パッケージ
実践発表⑥私立学校

オ　ファイナルステップ
期　　日　　令和６年８月２３日（金）
開催方法　　パッケージごとに地域で参集の上、オンライン開催
参加者数　　８２名
内　　容
演　　習「これからの福祉教育について考える
～パッケージや学校の特色を活かして連携して進めるために～」
講　　師　　順天堂大学　スポーツ健康科学部　先任准教授　松山　毅　氏

千葉県立佐倉西高等学校／千葉県立佐倉南高等学校　佐藤　知行　氏

カ　令和６年度修了者（４日以上参加）５３名　　※参加・視聴者数は延べ５４２名

（７）市町村社会福祉協議会、学校等への福祉教育事業訪問支援

開催期日	派遣先	内　　容　・　対象者等
令和６年５月 29 日（水）	松戸市	地区福祉教育推進連絡会議
５月 30 日（木）	習志野市	福祉教育推進連絡会議
５月 31 日（金）	佐倉市	佐倉地区福祉教育推進連絡会議
６月 13 日（木）	君津市	八重原中学校区福祉教育推進委員会
７月 10 日（月）・ 11 月 20 日（水）	流山市	八木北地区福祉教育推進連絡会議
９月 13 日（金）	山武市	山武市地区福祉教育推進連絡会議
11 月 28 日（木）	東庄町	地区福祉教育推進連絡会議
12 月 ６日（金）	八千代市	福祉教育プログラムプロジェクト会議

（８）高校生介護等体験特別事業の実施

高校生の社会福祉施設等での体験学習を通じて、青少年の社会福祉への理解と関心を高め、福祉活動への参加促進を図ることを目的に、高等学校１校を３年間指定し、介護等体験事業等を実施した。

指定校名　　千葉県立小見川高等学校

指定期間　　令和６年度～令和８年度

（９）福祉教育推進活動報告書の作成

３年間の指定が終了した福祉教育推進指定校及び推進指定団体が作成した指定期間中の活動報告をまとめ、福祉教育推進指定校等に配布し、福祉教育活動の普及に努めた。

名　　称　　千葉県の福祉教育推進校・推進団体３か年の歩み（第４６集）

作成部数　　１，０００部

３　災害支援ボランティア活動を推進するための基盤強化

（１）市町村社協との連携強化

ア　市町村災害ボランティアセンター運営スタッフ研修の開催

期　　日　　令和６年１１月２６日（火）

開催方法　　オンライン開催

参 加 者　　１１６名

内　　容

（ア）災害ＶＣ運営における kintone の活用について

説明者　　サイボウズ株式会社　災害支援チームリーダー　柴田　哲史　氏

千葉県社会福祉協議会　地域福祉推進部

ボランティア・市民活動センター　副主査　牧内　大輔

（イ）平時における kintone の活用について

説明者　　サイボウズ株式会社　災害支援チームリーダー　柴田　哲史　氏
リコージャパン株式会社千葉支社　勝畑　徹　氏

（ウ）質疑応答

イ　ＩＣＴ導入及びＩＣＴを効果的に活用するための運営スタッフ向け研修の開催
※市町村災害ボランティアセンター運営スタッフ研修との合同開催（再掲）

ウ　市町村災害ボランティアセンター設置・運営訓練への協力、運営マニュアルの作成支援等

No.	期　日	社協	場　所	事　業　名	派遣人数
1	令和６年５月11日（土）	八街市社協	八街北小学校	八街北地区社会福祉協議会三区合同防災訓練	１名
2	６月22日（土）	君津市社協	君津市保健福祉センター	災害ボランティアセンター運営訓練	１名
3	６月22日（土）	袖ケ浦市社協	袖ケ浦市臨海スポーツセンター	災害ボランティアセンター運営訓練	１名
4	７月10日（水）	長南町社協	長南町役場保健センター	災害対応セミナー	２名
5	７月22日（月）	旭市社協	旭市飯岡福祉センター	ボランティア講習会	１名
6	７月22日（月）	茂原市社協	茂原市東郷福祉センター	災害ボランティアセンター設置・運営訓練	２名
7	９月７日（土）	横芝光町社協	横芝光町役場	横芝光町社会福祉協議会職員研修	１名
8	10月１日（火）	海匝ブロック３市社協（合同）	旭市保健センター	海匝地域社協災害ボランティアセンター合同研修	１名
9	10月１日（火）	旭市社協	飯岡福祉センター	旭市災害ボランティアセンター連絡会議	１名
10	10月31日（木）	市川市社協	メディアパーク市川	災害ボランティアセンター運営訓練	１名
11	11月16日（土）	柏市社協	柏市役所第10駐車場	災害ボランティアセンター設置訓練	１名
12	11月16日（土）	鎌ケ谷市社協	鎌ケ谷市総合保健福祉センター	災害ボランティアセンター立上げ訓練	１名
13	12月２日（月）	浦安市社協	東野地区複合福祉施設	災害ボランティアセンター運営連携委員会	１名
14	12月６日（金）	横芝光町社協	横芝光町町民会館	７地区社会福祉協議会合同災害研修会	１名
15	１月24日（金）	野田市社協	野田市総合福祉会館	地区社協連絡会及び地区社協ボランティアスタッフ懇談会	１名

16	1月27日（月）	松戸市社協	松戸市民活動サポートセンター	多様な主体がつながる研修会	2名
17	2月1日（土）	船橋市社協	船橋市総合福祉センター	災害ボランティアセンター立ち上げ訓練	1名
18	2月4日（火）	佐倉市社協	佐倉市社会福祉センター	佐倉市災害ボランティアネットワーク会議	1名
19	2月12日（水）	館山市社協	館山市役所４号館	災害ボランティアセンター運営者訓練	1名
20	2月22日（土）	横芝光町社協	横芝光町町民会館	よこしばひかり福祉のつどい	1名
21	2月23日（日）	鴨川市社協	亀田医療大学	鴨川市地域防災フォーラム	1名
22	2月27日（木）	印旛ブロック市町社協	印西市総合福祉センター	印旛ブロック内市町社会福祉協議会会長・事務局長会議	1名
23	3月8日（土）	浦安市社協	浦安市交通公園・若潮公園	災害ボランティアセンター運営訓練	2名
24	3月8日（土）	佐倉市社協	佐倉市社会福祉センター	災害ボランティアセンター運営訓練	1名

エ　市町村ボランティアコーディネーター研修会（災害編）の開催（再掲）

（２）市町村災害ボランティアセンター設置・運営経費の確保に向けた取組の推進

県に対して「令和７年度千葉県の予算に関する提案・要望」を提出し、県から国に対して災害法制（災害救助法等）に「福祉」を位置づけること、また、災害救助法おける公費負担の対象範囲の拡充について要望を行った。

４　千葉県災害ボランティアセンター運営のための支援

（１）千葉県災害ボランティアセンター連絡会活動の推進

ア　千葉県災害（広域）ボランティアセンター立ち上げ訓練の実施

期　　日　　令和６年８月１日（木）

出 席 者　　３４名

内　　容

（ア）説明

a　県災害ＶＣの役割・県災害ＶＣマニュアルについて

b　本日の訓練について

（イ）訓練

a　県災害ＶＣ運営会議

b　県災害ＶＣの設置

c　班別ミーティング

d　県災害ＶＣの運営

e　全体共有

イ　千葉県災害ボランティアセンター連絡会議の開催

（第１回定例会）

期　　日　　令和６年５月１４日（火）

会　　場　　千葉県社会福祉センター３階大会議室

出 席 者　　２８名

内　　容

（ア）議　題

a　令和５年度千葉県災害ボランティアセンター連絡会活動報告について

b　令和６年度千葉県災害ボランティアセンター連絡会活動計画について

c　第４５回九都県市合同防災訓練（千葉県会場）について

d　千葉県災害ボランティアセンター立ち上げ訓練について

（イ）報告事項

a　社協ネットワークによる石川県内の市町村災害ボランティアセンターへの応援派遣状況について

（第２回定例会）

期　　日　　令和６年９月５日（木）

会　　場　　千葉県社会福祉センター３階研修室D

出 席 者　　３１名

内　　容

（ア）議　題

a　第４５回九都県市合同防災訓練（千葉県・いすみ市会場）における災害ボランティアセンター設置運営訓練内容について

b　千葉県災害ボランティアセンター連絡会サポート会員の新規入会について

c　令和６年度千葉県災害ボランティアセンター設置・運営訓練の振り返りについて

（第３回定例会）

期　　日　　令和７年３月１７日（月）

会　　場　　千葉県社会福祉センター３階大会議室

出 席 者　　２２名

内　　容

（ア）議　題

a　第４５回九都県市合同防災訓練（千葉県・いすみ市会場）における災害ボランティアセンター設置・運営訓練の振り返りについて

b　令和６年度千葉県災害ボランティアセンター連絡会活動報告について

c　令和７年度千葉県災害ボランティアセンター連絡会活動計画（案）について

d　千葉県災害ボランティアセンター運営マニュアルの改訂について

e　災害ＶＣ運営支援システム「kintone」の導入について

ウ　千葉県災害ボランティアセンター運営スタッフ（運営支援者）研修の開催

※千葉県災害（広域）ボランティアセンター立ち上げ訓練（再掲）

エ　ＩＣＴ導入及びＩＣＴを効果的に活用するための運営スタッフ向け研修の開催（再掲）

（２）千葉県災害ボランティアセンター用資機材備蓄倉庫の管理

県内４か所（千葉市、柏市、鴨川市、匝瑳市）に設置してある倉庫内の資機材について各１回点検作業を行った。

（３）九都県市合同防災訓練への協力

ア　全体会議への参加　３回

イ　部門別会議への参加　１回

ウ　会場視察　１回

エ　第４５回九都県市合同防災訓練（千葉県会場・いすみ市）

期　　日　　令和６年１０月２０日（日）

会　　場　　いすみ市立大原中学校

参加者数　　千葉県災害ボランティアセンター連絡会　９団体２６名

内　　容

（ア）情報伝達訓練

（イ）運営訓練

ａ　ボランティア受付班

ｂ　オリエンテーション班

ｃ　マッチング班

ｄ　資材班

ｅ　報告班

（４）災害支援ネットワークちば（ＣＶＯＡＤ）との連携並びに災害時の「三者連携」の推進

県やＣＶＯＡＤが開催した三者連携推進のための会議及び訓練等への出席を通じて連携の推進を図った。

ア　災害ボランティア地域ミーティングへの参加

（ア）海匝・山武地域

期　　日　　令和６年１０月９日（水）

会　　場　　山武合同庁舎４階大会議室

（イ）安房・君津・市原地域

期　　日　　令和６年１０月１７日（水）

会　　場　　東京ベイプラザホテル３階会議室

（ウ）葛南地域＋千葉市

期　　日　　令和７年２月２０日（木）

会　　場　　ＴＫＰ千葉駅東口ビジネスセンター

イ　三者連携訓練（コア会議運営訓練）への参加

（ア）ワークショップⅠ

期　　日　　令和６年１０月７日（月）

会　　場　　千葉市生涯学習センター大研修室

（イ）ワークショップⅡ

期　　日　　令和６年１０月２４日（木）

会　　場　　千葉県社会福祉センター研修室Ｄ

（ウ）コア会議運営訓練

期　　日　　令和６年１２月９日（月）

会　　場　　千葉市生涯学習センター大研修室

（エ）評価

期　　日　　令和７年１月７日（火）

会　　場　　千葉市生涯学習センター大研修室

ウ　千葉県災害支援関係者連絡会議（ふさの国会議）への参加

期　　日　　令和７年３月１０日（月）

会　　場　　千葉市生涯学習センター大研修室

５　福島県復興支援員活動の充実

東日本大震災の後、平成２６年度から福島県が行っている福島県外避難者支援事業を福島県から事業を本年度も引き続き受託し、５名の福島県復興支援員が福島県から本県に避難している人たちへの戸別訪問をとおして生活再建に向けた支援を行った。

（１）戸別訪問の実施

千葉県内に避難をされている人たちのお宅を以下のとおり訪問活動を行った。

ア　訪問期間　　令和６年４月～令和７年３月

イ　訪 問 先　　県内２８市町

ウ　訪問実績　　２５８世帯に訪問し、１４６世帯に面会

エ　その他（電話による確認等）　　４３件

（２）避難者支援交流会等への参加

No.	期　日	事　業　名	主　催　等	場　所	人数
1	令和６年 ４月 16 日	福島県復興支援員ミーティング	千葉県社会福祉協議会	千葉県社会 福祉センター	６名
2	６月７日	東日本大震災被災者支援関係団体　情報交換会・実行委員会	ちば市民活動・市民事業サポートクラブ	おおなみこなみ	１名
3	６月 18 日	福島県復興支援員ミーティング	千葉県社会福祉協議会	千葉県社会 福祉センター	６名
4	８月６日	福島県復興支援関係者会議	千葉県社会福祉協議会	千葉県社会 福祉センター	13 名
5	８月６日	福島県復興支援員ミーティング	千葉県社会福祉協議会	千葉県社会 福祉センター	６名
6	９月３日	東日本大震災被災者支援関係団体　情報交換会・実行委員会	ちば市民活動・市民事業サポートクラブ	おおなみこなみ	１名
7	10 月３日 ～5 日	縁 Joy 交流会	ちば市民活動・市民事業サポートクラブ	きぼーる	１名
8	10 月 30 日	福島県復興支援員ミーティング	千葉県社会福祉協議会	千葉県社会 福祉センター	５名
9	12 月４日	東日本大震災被災者支援関係団体　情報交換会・実行委員会	ちば市民活動・市民事業サポートクラブ	おおなみこなみ	１名

10	1 月 10 日	福島県復興支援員ミーティング	千葉県社会福祉協議会	千葉県社会福祉センター	6 名
11	3 月 7 日	東日本大震災被災者支援関係団体　情報交換会・実行委員会	ちば市民活動・市民事業サポートクラブ	おおなみこなみ	1 名
12	3 月 18 日	福島県復興支援員ミーティング	千葉県社会福祉協議会	千葉県社会福祉センター	6 名

＜３＞後見支援センター

１　日常生活自立支援事業の実施状況

高齢者や障害者のうち判断能力が十分でない者に対し、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理のサービスを提供する日常生活自立支援事業を実施した。なお、地域住民に身近なサービス提供体制を構築するため、政令市（千葉市）を除くすべての市町村社会福祉協議会（５３社協）へ委託して事業を行った。

○新規契約件数及び相談・訪問調査等延べ回数

区　　分	新規契約件数					相談・訪問調査等延べ回数				
	高齢者	知的障害	精神障害	その他	合計	高齢者	知的障害	精神障害	その他	合計
合　　計	320	35	74	55	484	8,307	1,206	2,517	1,145	13,175

現利用者数：１，８７７名（令和７年３月末現在）　※累計契約者数５，９２８名

（１）千葉県後見支援センターの運営

ア　契約締結審査会の開催

精神科医、弁護士、司法書士、社会福祉士、学識経験者等５名の専門家による契約締結審査会を開催し、利用申込者の契約締結能力の新規審査、解約承認等を行った。

開催期日	審査件数
令和6年 4月23日（火）	新規57・解約49・契約変更3・評価169・その他0
5月21日（火）	新規21・解約27・契約変更0・評価198・その他1
6月18日（火）	新規36・解約26・契約変更4・評価182・その他2
7月23日（火）	新規58・解約46・契約変更7・評価183・その他3
8月20日（火）	新規50・解約36・契約変更3・評価134・その他3
9月17日（火）	新規38・解約24・契約変更2・評価173・その他0
10月22日（火）	新規37・解約29・契約変更5・評価173・その他0
11月19日（火）	新規64・解約27・契約変更4・評価194・その他3
12月17日（火）	新規43・解約44・契約変更3・評価188・その他2
令和7年 1月21日（火）	新規37・解約42・契約変更5・評価158・その他0
2月18日（火）	新規45・解約29・契約変更5・評価193・その他0
3月18日（水）	新規45・解約50・契約変更7・評価166・その他4
計	新規531件、解約429件、契約変更48件、評価2,111件、その他18件

イ　市町村社協日常生活自立支援事業連絡会議の開催

事業の円滑な実施を図るため、千葉県後見支援センターと市町村社協が事業実施上の課題等について意見交換、情報交換等を行った。

（第１回）

期　　日　　令和６年１１月１２日（火）

開催方法　　オンライン開催

参 加 者　　６６名
内　　容　　（ア）令和７年度業務委託費の算定方法について
（イ）令和７年度以降の審査会のあり方について
（ウ）事業実施上の課題等について意見交換

（第２回）
期　　日　　令和７年２月２８日（金）
開催方法　　オンライン開催
参 加 者　　７８名
内　　容　　（ア）令和７年度業務委託費（案）について
（イ）専門員業務マニュアルの改訂について
（ウ）事業実施上の課題等について意見交換
（エ）令和７年度の月別行事予定について

ウ　関係機関連絡会議の開催
期　　日　　令和７年３月５日（水）
場　　所　　オンライン開催
参 加 者　　６９名（家庭裁判所、県関係各課、専門職等関係団体、市町村高齢・障害福祉担当部課、市町村社協、法人後見団体等）
内　　容　　（ア）千葉県における日常生活自立支援事業の現状と課題について
（イ）権利擁護支援の地域連携ネットワークづくりのために

（２）市町村社会福祉協議会の運営支援
随時相談対応、情報提供を行った。権利擁護推進会議のオブザーバー、木更津市、浦安市の市民後見員養成講座における講師（日常生活自立支援事業の説明）を務めた。

（３）専門員の資質の向上
ア　新任専門員研修会の開催
期　　日　　令和６年５月８日（水）
場　　所　　千葉県社会福祉センター３階研修室Ｄ
参 加 者　　専門員３７名
内　　容
（ア）講　義　「日常生活自立支援事業の意義と専門員に求められる対人援助の基礎知識」
講　師　　全国社会福祉協議会中央福祉学院　主任教授　山下　興一郎　氏
（イ）ＤＶＤ視聴「日常生活自立支援事業」
（ウ）事業説明「日常生活自立支援事業の運営について」
（エ）専門員業務マニュアルの解説
講　師　千葉県社会福祉協議会　後見支援センター

イ　現任専門員研修の開催
期　　日　　令和６年８月５日（月）
場　　所　　千葉県社会福祉センター２階研修室Ａ・Ｂ
参 加 者　　専門員５４名

内　　容

（ア）講　義「日常生活自立支援事業の意義と専門員に求められる対人援助の基礎知識」

講　師　全国社会福祉協議会中央福祉学院　主任教授　山下　興一郎　氏

（イ）事例検討「利用者対応の実際」

～支援の振り返りから対人援助職者としての資質を高める～

事例発表者①「障害と性格、双方において課題をもつ利用者への関わり方について」

酒々井町社会福祉協議会　　主任主事　森田　真央　氏

②「キャッシュレス決済との本事業の関り方」

銚子市社会福祉協議会　　主任主事　福森　秀子　氏

コーディネーター

全国社会福祉協議会中央福祉学院　主任教授　山下　興一郎　氏

（４）生活支援員の資質の向上

ア　生活支援員養成研修の開催（年６回）

期　日・参加者　令和６年４月２４日（水）：２５名

６月１９日（水）：１３名

８月２１日（水）：７名

１０月２３日（水）：６名

１２月１８日（水）：８名

令和７年２月１９日（水）：２１名　　※計８０名

場　　所　　千葉県社会福祉センター３階　研修室D、中会議室２等

内　　容（各回共通）

講　義「制度の概要、生活支援員業務、生活支援員の関わり方の基本的な視点、職務倫理の徹底について」

講　師　千葉県社会福祉協議会 後見支援センター・千葉市社会福祉協議会

イ　日常生活自立支援事業生活支援員・担当者等研修会の開催

期　　日　　令和６年１２月２日（月）

開催方法　　オンライン、オンデマンド配信

場　　所　　千葉県社会福祉センター３階研修室D

配信期間　　令和７年１月３１日（金）～２月２８日（金）

参 加 者　　生活支援員、市町村社協職員

３５５名（ライブ配信２８１名、オンデマンド配信７４名）

内　　容

（ア）講　義　「成年後見制度利用促進の現状と支援者の視点」

講　師　　一般社団法人権利擁護プロジェクトともす 代表理事　川端　伸子　氏

（イ）意見交換　テーマ①「利用者との信頼関係を築くうえで大切にしていること」

テーマ②「支援の中で困っていること・悩んでいること」

コーディネーター　一般社団法人権利擁護プロジェクトともす

代表理事　川端　伸子　氏

（５）弁護士、司法書士、社会福祉士紹介サービスの実施

紹介実績１２件（弁護士３件、司法書士９件）　※令和７年３月末日をもって本サービス終了

２　成年後見制度の利用促進

成年後見を必要とする人が誰でも成年後見制度を利用できるよう、また、成年後見を必要とする本人の状態や生活状況に十分配慮した適切な支援のもとに成年後見制度の利用が促進されるよう、市町村による地域における体制づくりを支援することを目的として事業を実施した。

（１）成年後見制度の利用促進体制整備に向けた支援

各市町村における成年後見制度利用促進体制の整備を推進するため、成年後見制度利用促進体制整備に市町村が主体的に取り組む必要性、意義、今後の取組みの方向性について共通理解を図ることを目的としてセミナー・会議等を開催した。

ア　県域会議の開催

期　　日　　令和７年３月１０日（水）

開催方法　　オンライン開催

場　　所　　千葉県社会福祉センター３階研修室小会議室２

参 加 者　　家庭裁判所、県関係各課、専門職等関係団体、市町村高齢・障害福祉担当部課、市町村社協等　６９名

内　　容

（ア）説　明　「千葉県における成年後見制度利用促進体制の整備について」

～県内９地区の推進状況及び課題～

講　師　千葉県健康福祉指導課　自立支援班

千葉県社会福祉協議会　千葉県後見支援センター

（イ）グループ協議

「成年後見制度利用促進のために市町村域や県域で取り組むべき事項について」

助言・コメント　埼玉福祉保育医療製菓調理専門学校

社会福祉士養成科　専任講師　大口　達也　氏

＜成年後見制度利用促進体制整備アドバイザー＞

千葉県弁護士会 高齢者・障がい者支援センター

弁護士　上田　優子　氏

成年後見センター・リーガルサポート千葉県支部

司法書士　吉留　亨　氏

千葉県社会福祉士会 ぱあとなあ千葉

社会福祉士　秦野　隆治　氏

イ　地区別意見交換会の開催

千葉家庭裁判所の支部ごと（９支部）に、管内の市町村及び市町村社会福祉協議会の担当者等が集まり、主に中核機関の設置並びに市町村成年後見制度利用促進計画策定の推進について実施状況の情報交換、課題等の意見交換を行った。

参 加 者　　家庭裁判所、県、市町村高齢・障害福祉担当部課、市町村社協、体制整備アドバイザー

内　　容（各回共通）

（ア）説明Ⅰ「第二期成年後見制度利用促進基本計画に基づく市町村の体制整備推進について」

説明者　千葉県健康福祉部健康福祉指導課

（イ）説明Ⅱ「家庭裁判所と福祉・行政の相互理解と連携について」

説明者　千葉家庭裁判所家事部後見係、千葉家庭裁判所各支部

（ウ）成年後見制度利用促進の取組みについて意見交換

（事前アンケート結果を基に意見交換・情報交換を実施）

進　行：千葉県社会福祉協議会　後見支援センター

〇意見交換・情報交換のテーマ

a　成年後見制度利用促進体制について（職員体制、予算額）

b　成年後見制度利用促進基本計画について（策定有無、進捗状況）

c　令和６年度の新たな取組み、令和７年度以降の新たな取組み予定について

d　中核機関の主な実施内容（機能）について

（a）協議会の事務局

（b）広報啓発

（c）相談受付・アセスメント・支援方針検討

（d）成年後見制度利用促進

（e）成年後見人等への支援

e　成年後見制度担当各課の庁内連携

f　専門職との連携、協力関係の構築

g　日常生活自立支援事業から成年後見制度へスムーズに移行させるための仕組み

h　千葉県・県社協・家庭裁判所・３士会への意見や提案について

i　他の参加者へ聞いてみたいこと

j　成年後見制度利用促進に関する事業を実施する上で課題と感じていること

（エ）成年後見制度利用促進体制整備アドバイザーによる助言

（オ）開催実績

開催期日	地　区 （千葉家庭裁判所管轄区域）	場　所	参加 人数
令和６年 10月15日(火)	東葛南地区（市川出張所管内）	市川市文化会館	28名
10月18日(木)	香取地区（佐原支部管内）	小見川市民センターいぶき館	18名
10月30日(水)	印旛地区（佐倉支部管内）	佐倉市志津ｺﾐｭﾆﾃｨｾﾝﾀｰ	39名
11月１日(金)	君津地区（木更津支部管内）	木更津市民総合福祉会館	24名
11月５日(火)	安房地区（館山支部管内）	館山市菜の花ホール	23名
11月11日(月)	東葛北地区（松戸支部管内）	松戸市男女共同参画センター	32名
11月13日(水)	千葉地区（千葉家裁本庁管内）	千葉県社会福祉センター	20名
11月22日(金)	海匝・山武地区（八日市場支部管内）	匝瑳市民ふれあいセンター	53名
11月29日(金)	長生・夷隅地区（一宮支部管内）	一宮町中央公民館	31名
計９日	９地区	合計	268名

ウ　成年後見制度利用促進セミナー（体制整備セミナー）の開催

期　　日　　令和７年３月１０日（月）

開催方法　　オンライン、オンデマンド配信

配信期間　　３月１９日（水）～３月３１日（月）

場　　所　　千葉県社会福祉センター３階小会議室２

参 加 者　　家庭裁判所、県、専門職等関係団体、市町村高齢・障害福祉担当部課、市町村社協等　７９名（ライブ配信５９名、オンデマンド配信２０名）

内　　容

講　　義「市町村における第二期成年後見制度利用促進基本計画 KPI 推進のポイント」

講　　師　埼玉福祉保育医療製菓調理専門学校

社会福祉士養成科　専任講師　大口　達也　氏

エ　成年後見制度利用促進体制整備アドバイザーの派遣

地域連携ネットワーク及び中核機関の設置等、市町村等が取り組む成年後見制度利用促進体制整備の支援策として、課題を抱える市町村に対し、専門職で構成するアドバイザーを派遣し、課題解決に向けての助言を行った。

期　日	派遣先	派遣人数	助言内容
令和６年 ９月 11 日(水)	白井市 高齢者福祉課	2 名（司法書士、社会福祉士）	・中核機関の整備について ・協議体の設置について ・成年後見制度利用促進市町村計画策定について
令和７年 １月 28 日(水)	富津市 介護福祉課	2 名（司法書士、社会福祉士）	・成年後見制度利用促進市町村計画（素案）について
2 月 17 日(月)	長南町福祉課	1 名（社会福祉士）	・地域包括支援センターに中核機関を設置することについて ・法律職との連携方法（報酬費用等）、協議会や受任調整会議の設置及び運営について
3 月 13 日(木)	九十九里町 健康福祉課	2 名（司法書士、社会福祉士）	・成年後見制度の基礎知識及び中核機関の機能と役割について
・県域会議への派遣（1 回※再掲）　　3 名（弁護士、司法書士、社会福祉士各１名） ・地域別会議への派遣（9 回※再掲）27 名（1 回につき弁護士、司法書士、社会福祉士各１名）			

オ　成年後見制度の周知活動・関係機関の会議への参加

期　日	派遣先	会議名・内容等
令和６年５月 24 日（金）	木更津市社協	木更津市権利擁護推進会議(オブザーバー)
6 月 3 日（月）		君津四市中核機関連絡会議
11 月 16 日（土）	千葉県社会福祉士会	支援者のための成年後見活用講座（講師）

（２）成年後見制度の利用を促進するための取組の推進

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等の判断能力が低下した方の権利を擁護する制度である成年後見制度の利用促進と利用促進体制の整備を目的とした研修会を開催した。

ア　市町村長申立研修会の開催

期　　日　　令和７年１月２３日（木）

開催方法　　オンライン、オンデマンド配信

配信期間　３月３日（月）～３月３１日（月）

場　　所　　千葉県社会福祉センター３階中会議室２

参 加 者　　家庭裁判所、県、専門職等関係団体、市町村高齢・障害福祉担当部課、市町村社協等　２６３名（ライブ配信１３８名、オンデマンド配信１２５名）

内　　容

（ア）講　　義　「成年後見制度の概要」「市町村長申立の実務」

講　　師　　千葉県弁護士会　弁護士　佐久間 貴幸　氏

（イ）事例発表　「千葉市における成年後見制度市長申立ての事例について」

発 表 者

高齢者編　千葉市保健福祉局 健康福祉部 地域包括ケア推進課

地域包括支援班　主任主事　丸山　剛史　氏

障害者編　千葉市保健福祉局 高齢障害部 障害者自立支援課

企画班　主任主事　茄子田　宗近　氏

コメンテーター　千葉県弁護士会　弁護士　佐久間　貴幸　氏

イ　法人後見専門員研修会の開催

期　　日　　令和７年３月５日（水）

開催方法　　オンライン、オンデマンド配信

配信期間　　３月１９日（水）～３月３１日（月）

場　　所　　千葉県社会福祉センター３階研修室Ｄ

参 加 者　　専門職等関係団体、市町村高齢・障害福祉担当部課、市町村社協、ＮＰＯ法人、社会福祉法人等１２３名（ライブ配信６８名、オンデマンド配信５５名）

内　　容

（ア）講　　義　「法人後見の推進及び第二期計画の中間まとめで議論されている課題等について」

講　　師　厚生労働省社会・援護局　障害保健福祉部　障害福祉課

地域生活・発達障害者支援室

虐待防止専門官／障害福祉専門官　松崎　貴之　氏

（イ）事例発表　「法人後見の立上げ、活動実績、課題及び展望について」

発 表 者　　浦安市社会福祉協議会うらやす成年後見支援センター

主任主事　佐久間　大輔　氏

ＮＰＯ法人市民後見センターほっと（四街道市）

理事長　井上　博司　氏

社会福祉法人ぱれっと（神奈川県横浜市）

副理事長　ぱれっと後見センター長　金子　千英子　氏

ウ　一般県民向け「楽しく学べる！はじめての成年後見講座」の開催

期　　日　　令和７年１月１２日（日）

開催方法　　参集、オンデマンド配信

場　　所　　千葉県社会福祉センター２階研修室Ａ・Ｂ

配信期間　　令和７年３月３日（月）～３月３１日（月）

参 加 者　　一般県民、福祉関係者２３４名

（参集９７名、オンデマンド視聴１３７名）

内　　容

（ア）講　義　「成年後見制度の説明～概要編～」「成年後見制度の説明～手続き編～」

「要チェック！これだけは押さえておきたいポイントは？」

講　師　　千葉県弁護士会　弁護士　佐久間　貴幸　氏

（イ）Ｑ＆Ａ「成年後見制度笑百科」

回答者（登壇者）　千葉県弁護士会　　弁護士　佐久間　貴幸　氏

成年後見センター・リーガルサポート千葉県支部

司法書士　小室　拓也　氏

千葉県社会福祉士会　ぱあとなあ千葉

社会福祉士　堀越　広喜　氏

千葉市社会福祉協議会　千葉市成年後見支援センター

センター長　佐藤　正幸　氏

進　行　　でんでん太鼓（吉本興業）

悩み相談　　世間知らズ（吉本興業）

（ウ）「成年後見制度おさらいクイズ」

◆福祉資金部

主な取組状況・成果

○緊急小口資金等特例貸付については、償還猶予中の借受人、滞納が３回以上におよぶ等の借受人に「生活状況連絡票」を送付し、借受世帯の状況確認を行い、見守り支援等フォローアップ支援を進めた。

○償還免除要件に基づき、総合支援資金（再貸付）について償還免除対象 15,318 件に対して案内し、令和４年度から開始されている他の免除も含め累計で 37,680 件免除決定を行った。

○市町村社協に兼務も含めた正規職員 121 名分、相談員 112 名分の人件費を含めた債権管理事務委託費を交付し、債権管理体制の整備を行った。

○会計検査院による実地検査（令和５年度以降、17 都府県の都道府県社協に対して実施。）の結果を踏まえた指摘事項に対応するため、①市町村社協との支援内容の共有化を進めるためクラウド型記録支援システムを構築及び導入、②市町村社協との役割分担の明文化としての覚書締結に向けた各種会議の開催、③被保護者による特例貸付の借受に係る調査関連事業を実施した。

○低所得世帯、障害者世帯、高齢者世帯等を対象とした生活福祉資金（本則）については、資金ニーズに対応すべく新たに 1,403 件（前年度：1,868 件）の貸付を行った。併せて、当該世帯の自立に向けて市町村社協並びに民生委員や生活困窮者自立支援機関等と連携を図りながら継続的な支援を行った。

○生活福祉資金の債権管理の取り組みとして、郵便物の返戻ケースに対する住所追跡調査や借受人死亡ケースに対する相続人調査を 2,587 件（前年度：2,364 件）実施した。

１　生活福祉資金貸付事業

（１）貸付審査等運営委員会の開催

毎月１回の全１２回開催

（２）各月の審査状況

回数	年　月	申込決定状況					
		申込（件）	決定（件）	不承認（件）	辞退等（件）	決定率（%）	決定金額（円）
1	令和６年　４月	106	97	9	0	91.51	42,319,200
2	５月	98	73	25	0	74.49	41,188,100
3	６月	85	66	18	1	77.65	20,573,400
4	７月	118	100	17	1	84.75	11,618,223
5	８月	107	97	8	2	90.65	23,647,100
6	９月	92	73	18	1	79.35	13,013,500
7	10 月	142	118	21	3	83.10	43,032,800
8	11 月	165	149	16	0	90.30	70,013,800
9	12 月	203	178	23	2	87.68	105,829,700

10	令和７年　１月	151	130	18	3	86.09	58,205,600
11	２月	221	193	26	2	87.33	106,988,574
12	３月	165	129	34	2	78.18	67,862,600
合　　計		1,653	1,403	233	17	84.88	604,292,597

（３）総合支援資金貸付事業

失業等により生計の維持が困難となった世帯に対し、生活の安定や就業の促進を図るための生活費等の貸付を行い、世帯の自立を支援した。

＜貸付決定状況＞

資金種類	申込決定状況					
	申込（件）	決定（件）	不承認（件）	辞退等（件）	決定率（%）	決定金額（円）
生活支援費	9	3	6	0	33.33	840,000
住宅入居費	1	1	0	0	100.00	149,143
一時生活再建費	1	1	0	0	100.00	27,980
合　　計	11	5	6	0	45.45	1,017,123

（４）福祉資金及び教育支援資金貸付事業

低所得者・高齢者・障害者世帯に対し、日常生活を送る上で一時的に必要と見込まれる費用（福祉資金）及び低所得世帯に属する者が学校教育法に規定する学校に就学するのに必要な経費を貸し付けた。

＜貸付決定状況＞

資金種類		申込決定状況					
		申込（件）	決定（件）	不承認（件）	辞退等（件）	決定率（%）	決定金額（円）
福祉資金	福祉費	185	152	29	4	82.16	36,602,900
	緊急小口資金	700	569	131	0	81.29	44,009,300
教育支援資金	教育支援・支度費	644	576	60	8	89.44	335,846,100
	教育支援費	67	58	5	4	86.57	30,291,674
	就学支度費	32	29	2	1	90.63	10,329,100
合　　計		1,628	1,384	227	17	85.01	457,079,074

（５）不動産担保型生活資金貸付事業

一定の居住用の不動産を有し、将来にわたりその住居に住み続けることを希望する低所得の高齢者世帯に対し、当該不動産を担保として生活資金の貸付を行なうことにより、その世帯の自立を支援した。

＜貸付決定状況＞

資金種類	申 込 決 定 状 況					
	申込（件）	決定（件）	不承認（件）	辞退等（件）	決定率（%）	決定金額（円）
不動産担保型生活資金	6	6	0	0	100.00	77,070,000

（6）要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業

要保護の高齢者世帯に対して、不動産を担保に生活資金の貸付を行うことにより、世帯の自立と生活保護の適正化を図った。

＜貸付決定状況＞

資金種類	申 込 決 定 状 況					
	申込（件）	決定（件）	不承認（件）	辞退等（件）	決定率（%）	決定金額（円）
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	8	8	0	0	100.00	69,126,400

（7）債権管理強化推進事業の実施

償還困難世帯、長期滞納世帯等を対象に、民生委員・市社協を中心に実態把握を行い、関係機関等との連携した個別援助活動を行うことにより、世帯の自立と生活の安定を図るとともに償還の促進、債権管理の強化を図るため富津市社協に委託した。

＜債権管理強化推進事業の概要＞

事　業　名	対　応　内　容
1　個別援助指導事業	1　滞納世帯の抽出及び分類、訪問による実態把握 2　滞納世帯への援助・指導方針の検討会議の実施 3　滞納者懇談会及び面接の実施
2　特に問題を抱えた滞納債権調査、督促、回収、支払免除等を集中的に行う事業	特に問題を抱えた滞納債権の調査、督促、回収、支払免除等を集中的に行う事業
3　その他、生活福祉資金の債権管理の強化に関する事業	1　貸付事業に関する説明書類の更新・配布 2　借受世帯のデータの詳細化 3　ケースファイルの整理 4　債権管理強化の推進に関する方針の検討

（8）償還金支払免除・延滞利子免除

ア　本則

区　　分		申　込　状　況		決　定　状　況	
		件数（件）	金　額（円）	件数（件）	金　額（円）
償還金支払免除	元 金	38	21,577,920	76	41,809,222
	利 子		1,909,339		3,788,215
	延滞利子		27,289,969		28,740,755
	合 計		50,777,228		74,338,192
延滞利子免除		3	1,583,728	3	1,583,728

イ　緊急小口資金等特例貸付

貸付種類	申請件数（件）	決定件数（件）	免除決定額（円）
緊急小口支援資金	17,677	17,115	3,197,602,550
総合支援資金（初回）	12,538	12,039	6,027,328,760
総合支援資金（延長）	4,026	4,050	2,079,388,920
総合支援資金（再貸付）	4,508	4,476	2,300,553,932
合　計	38,749	37,680	13,604,874,162

（9）生活福祉資金償還状況

生活福祉資金会計準則の中で債権については、健全債権と長期滞留債権に分けて管理することとしている。

なお、長期滞留債権とは、１年以上償還金の未入金が続いている貸付金のことであり、健全債権はそれ以外の貸付金を指す。

ア　本則

資金名		本年度償還計画額（円）	償還実績額（円）	償還率（%）
総合支援資金	健　全	71,604,503	23,358,549	32.62
	長期滞留	3,573,121,862	39,812,770	1.11
	計	3,644,726,365	63,171,319	1.73
生活資金	健　全	0	0	－
	長期滞留	0	0	－
	計	0	0	－
更生資金	健　全	104,450	32,650	31.26
	長期滞留	9,435,215	0	0.00
	計	9,539,665	32,650	0.34
（障害者）	健　全	0	0	－

更生資金	長期滞留	8,483,985	109,340	1.29
	計	8,483,985	109,340	1.29
福祉資金	健　全	73,574,165	50,815,976	69.07
	長期滞留	165,550,358	7,648,968	4.62
	計	239,124,523	58,464,944	24.45
福祉資金（住　宅）	健　全	0	0	－
	長期滞留	5,851,898	0	0.00
	計	5,851,898	0	0.00
教育支援資金	健　全	534,225,868	393,597,519	73.68
	長期滞留	554,112,633	44,064,280	7.95
	計	1,088,338,501	437,661,799	40.21
療養・介護等資金	健　全	52,690	52,690	100.00
	長期滞留	2,082,280	330,000	15.85
	計	2,134,970	382,690	17.92
災害援護資金	健　全	0	0	－
	長期滞留	429,820	49,720	11.57
	計	429,820	49,720	11.57
緊急小口資金	健　全	82,892,780	43,753,063	52.78
	長期滞留	193,106,388	7,254,237	3.76
	計	275,999,168	51,007,300	18.48
生活復興支援資金	健　全	0	0	－
	長期滞留	6,402,040	46,400	0.72
	計	6,402,040	46,400	0.72
離職者支援資金	健　全	4,770,440	659,370	13.82
	長期滞留	85,974,308	1,626,370	1.89
	計	90,744,748	2,285,740	2.52
上記資金計	健　全	767,224,896	512,269,817	66.77
	長期滞留	4,604,550,787	100,942,085	2.19
	計	5,371,775,683	613,211,902	11.42
不動産担保型生活資金	健　全	0	100,644,115	－
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	健　全	0	19,279,384	－
合　計（要保護を除く）		5,371,775,683	713,856,017	13.29

※生活福祉資金貸付業務システムからの抽出データによる。

イ　緊急小口資金等特例貸付

資金名		本年度償還計画額 （円）	償還実績額 （円）	償還率 （%）
総合支援資金	健　全	5,606,266,682	870,231,537	15.52
	長期滞留	0	0	－
	計	5,606,266,682	870,231,537	15.52
緊急小口資金	健　全	5,088,583,907	1,329,672,348	26.13
	長期滞留	0	0	－
	計	5,088,583,907	1,329,672,348	26.13
上記資金計	健　全	10,694,850,589	2,199,903,885	20.57
	長期滞留	0	0	－
	計	10,694,850,589	2,199,903,885	20.57

※生活福祉資金貸付業務システムからの抽出データによる。

2　市町村社協等関係事業

（1）生活福祉資金体制整備事業

生活福祉資金の取扱い件数の多い30市社協に対し、県社協6名と合わせて計86名の相談員を配置し相談体制の強化を図った。

（2）生活福祉資金担当職員・相談員研修会（新任）の開催

期　　日　　１日目：令和６年４月１９日（金）
　　２日目：令和６年４月２４日（水）
　　３日目：令和６年４月２６日（金）

場　　所　　千葉県社会福祉センター２階研修室Ａ・Ｂ（３日目のみＣも追加）

参加者数　　１日目：７３名、２日目：６２名、３日目：６６名

内　　容

＜１日目＞

ア　事業説明　「貸付事業に関する基礎知識」
（生活福祉資金の歴史と現状について、生活困窮者自立支援制度との連携について、市町村社協と県社協のそれぞれの役割について、民生委員との関わりについて、貸付事業の基礎知識）
説 明 者　　千葉県社会福祉協議会福祉資金部職員

イ　事業説明　「各種貸付制度（緊急小口資金・教育支援資金・福祉資金（福祉費）・人材確保等貸付）について」
（制度内容・貸付条件等について、市町村社協における相談業務と事務手続きについて、事例・その他の関連事項について）
説 明 者　　千葉県社会福祉協議会福祉資金部職員

＜２日目＞

ウ　事業説明　「償還業務について」

（市町村社協における償還業務について、償還にかかる事務について、滞納になった場合の対応について、償還猶予・償還免除について、事例・その他関連事項について）

説 明 者　　千葉県社会福祉協議会福祉資金部職員

エ　事業説明　「各種貸付制度（不動産担保型生活資金・総合支援資金・臨時特例つなぎ資金）について」

説 明 者　　千葉県社会福祉協議会福祉資金部職員

＜３日目＞

オ　事業説明　「緊急小口資金等特例貸付債権管理について」

説 明 者　　千葉県社会福祉協議会福祉資金部職員

カ　実践報告１　「コロナ特例貸付におけるフォローアップ支援について」

報告社協　　千葉市社会福祉協議会

キ　実践報告２　「市町村社協における貸付・償還業務について」

報告社協　　船橋市社会福祉協議会・君津市社会福祉協議会
酒々井町社会福祉協議会

ク　情報共有・ふりかえり

（３）生活福祉資金事例検討会（現任研修会）の開催

期　　日　　令和７年２月３日（月）

場　　所　　千葉県社会福祉センター２階研修室Ａ・Ｂ・Ｃ

参加者数　　４４名

内　　容

ア　講義・ロールプレイを通じた事例検討　「困難事例を通じ対応の方策を検討する」

講　師　西日本こども研修センターあかし　佐藤　剛　氏
俳優：五辻　真吾　氏、信川　清順　氏、村松　和輝　氏

（４）緊急小口資金等特例貸付に関する常務理事・事務局長会議の開催

会計検査院による実地検査（令和５年度以降、17 都府県の都道府県社協に対して実施。）の結果、都道府県社協と市町村社協等との役割や役割に応じた実施方法を整理し、役割に応じた実施方法を委託契約書、仕様書等に明示すること等が指摘されたことから、覚書締結など本会の取扱い等について説明するためオンライン開催した。

期　　日　　令和７年２月２６日(水)

参加社協数　５０市町村社協

内　　容

ア　フォローアップ支援に関する委託契約書等の対応について

イ　令和７年度以降の緊急小口資金等特例貸付に係る市町村社協債権管理事務委託費について

（５）市町村社会福祉協議会生活福祉資金担当者会議の開催

緊急小口資金等特例貸付債権管理業務のうち償還猶予申請の意見書作成の留意点、フォローアップ支援に係るシステム導入等について説明するとともに、会計検査院による実地検査の結果を踏まえ、覚書締結等具体的手続きについて説明等を行うため３回オンライン開催した。

（１回目）

期　　日　　令和６年６月１２日(水)

参加社協数　５４市町村社協

内　　容

ア　償還猶予申請における意見書の作成について

イ　償還猶予終了後の支援について

ウ　会計検査院による実地検査について

（２回目）

期　　日　　令和６年９月９日(月)

参加社協数　５４市町村区社協

内　　容

ア　民生委員意見書等の運用の見直しについて

イ　特例貸付フォローアップ支援に係るシステム導入について

ウ　上記システムに係る操作方法について

（３回目）

期　　日　　令和７年２月２６日(水)

※緊急小口資金等特例貸付に関する常務理事・事務局長会議閉会後開催し、具体的な事務手続き等について説明した。

参加社協数　５２市町村社協

内　　容

ア　フォローアップ支援に関する委託契約書等の対応について

イ　令和７年度以降の緊急小口資金等特例貸付に係る市町村社協債権管理事務委託費について

ウ　民生委員負担軽減に係る調査意見書等の取扱いについて

（６）市町村社協指導監査及び借受世帯生活相談会の開催

年月日	実施社協	監査	生活相談会	年月日	実施社協	監査	生活相談会
11 月 1 日	館山市	○	－	12 月 6 日	匝瑳市	○	○
11 月 5 日	千葉市美浜区	○	○	12 月 10 日	旭市	○	○
11 月 7 日	習志野市	○	－	12 月 19 日	柏市	○	○
11 月 11 日	東金市	○	○	12 月 23 日	袖ケ浦市	○	－
11 月 15 日	木更津市	○	○	令和 7 年 1 月 17 日	九十九里町	○	－
11 月 26 日	浦安市	○	○	1 月 23 日	松戸市	○	○
11 月 28 日	香取市	○	○	1 月 24 日	君津市	○	－

12 月 2 日	銚子市	○	○	1 月 28 日	いすみ市	○	○
12 月 4 日	白井市	○	○	1 月 30 日	四街道市	○	○
12 月 5 日	流山市	○	○	2 月 10 日	千葉市若葉区	○	○

指導監査の結果、口頭指摘：14 社協、文書指摘：１社協、指摘事項無し：５社協

＜特例貸付に係る借受世帯生活相談会の開催＞

年月日	実施社協	年月日	実施社協	年月日	実施社協
6 月 13 日	千葉市緑区	6 月 26 日	千葉市稲毛区	9 月 18 日	千葉市花見川区
11 月 13 日	千葉市稲毛区	12 月 18 日	千葉市花見川区	―	―
令和 7 年 2 月 9 日	千葉市若葉区	2 月 10 日	千葉市若葉区	2 月 27 日	野田市
2 月 20 日	浦安市	2 月 21 日	浦安市	2 月 27 日	千葉市中央区

（7）生活福祉資金業務システムにおける市町村社協連携システムの操作説明会の開催

令和５年度に導入した市町村連携システムについて、基本的な操作方法を説明し、検索方法やシミュレーション等について演習を含めたプログラムにより７回開催した。

期　　日　　令和６年６月３日(月)、１７日(月)、１９日(水)、２１日(金)、２４日(月)、２８日(金)、２８日(金)

場　　所　　福祉資金部事務室内

参加者数　　延べ３８名

（8）教育支援資金事務取扱説明会の開催

教育支援資金について、事務手続きの流れや留意事項等注意点について説明会をオンライン開催した。

期　　日　　令和６年９月２５日（水）

参加社協数　５０市町村社協

（9）生活福祉資金（福祉資金・教育支援資金）にかかるパンフレットの一部改訂・発行

ア　主な変更点　令和４年民法改正に伴う生業費の貸付における連帯保証人の設定についての留意事項の追記など

イ　作成部数　　５，０００部

ウ　配布先　　市町村社協等

3　債権管理業務

（1）本則

ア　債権管理専任職員の配置

県社協に２名の職員を配置し、個別ケースの償還督促や債権調査等を実施。

イ　住所追跡等調査の実施

住所調査 2,135 件、相続人調査 452 件、県外転居者調査８件（債権回収業者へ委託）を実施。

ウ　長期滞納債権の整理の実施

時効対象債権 115 件のうち、該当市町村社協と連携し 25 件償還免除を実施。

エ　債務整理の実施

貸付中債権について、223 件の債務整理通知を受付、順次対応した。

オ　償還滞納者に係る状況調査及び償還促進の実施

県社協にて一定条件のもと抽出した 6,950 名の償還滞納者について、取扱い市町村社協と調整の上、3,774 名に生活状況連絡票と督促・請求通知を送付し、債権の請求を行うとともに現況確認を行った。

カ　債権管理強化事業の実施

７月から３月の間、市町村社協において作成した「生活福祉資金債権管理強化案件事業計画一覧表」に基づく 1,364 名に対して、内容証明（16 名）、請求通知（452 名）、督促（41 名）の対応をした。

キ　生活保護世帯に対する生活福祉資金償還金の収入認定控除実施状況調査の実施

県内における各保護の実施機関が行う生活福祉資金償還金の収入認定控除の実状を把握するため、各市町村社協に対し 12 月に調査を実施した。

（２）緊急小口資金等特例貸付の債権管理

ア　県社協及び市町村社協の体制整備の実施

市町村社協体制整備として兼務も含め正規職員 121 名分、相談員 112 名分の人件費を含めた債権管理事務委託費を交付した。

イ　業務委託の実施

本貸付債権管理業務について、その事務処理や情報管理を適正で円滑に行うことを目的に、令和４年度から３年間の業務委託契約を締結しているアデコ株式会社と引き続き特例貸付に係る償還業務、償還免除に関わる業務、コールセンター業務、借受人等の情報管理業務、その他生活福祉資金貸付制度に付随する業務を行った。

ウ　償還滞納者に係る状況調査の実施

県社協にて一定条件（小口・総合初回：通算６回以上滞納者、総合延長：通算 3 回以上滞納者）のもと抽出した 13,810 名に対して生活状況連絡票を 7 月に送付し、回答のあった 2,394 名については、取扱い市町村社協と情報を共有し、現状や今後の見通しなどの状況確認を行うとともにその後の電話連絡や訪問等フォローアップ支援の一助とした。

エ　償還猶予期間中の支援に係る猶予中借受人の状況調査の実施

償還猶予開始から 3 か月後にある借受人（総数 200 名）に対し、順次生活状況連絡報を送付し、回答があり次第、取扱い市町村社協と情報を共有し、現状や今後の見通しなどの状況確認を行い、猶予後免除等フォローアップ支援の一助とした。

オ　償還免除要件に基づき、総合支援資金（再貸付）について償還免除対象 15,318 件に対し、６月に郵送にて案内を行った。

カ　令和７年１月から総合支援資金（再貸付）も大半の償還が開始となり、４種全ての貸付けの償還業務を本格的に開始した。

キ　住所追跡等調査の実施

住所調査 1,692 件を実施し、310 件で住所が判明した。

ク　債務整理の実施

貸付中債権について、745 件の債務整理通知を受付、順次対応した。

ケ　会計検査院による実地検査（令和５年度以降、17　都府県の都道府県社協に対して実施。）の結果、「都道府県社協と市区町村社協の情報共有」について指摘されたことから、県社協と市町村社協が双方で実施する支援内容をタイムリーに共有するとともに、データ集計を容易に行うことで支援の見える化等を図ることを目的にクラウド型記録支援システム（開発会社：株式会社まひまひプラス）を独自に構築し全市町村にシステムを10月に導入した。また、訪問先で記録作成ができる等業務の効率化と軽減を目的にスマートフォンを各1台全市町村社協に貸与した。

コ　被保護者による特例貸付の借受に係る調査等の実施

会計検査院による実地検査（令和５年度以降、17　都府県の都道府県社協に対して実施。）の結果、特例貸付の借受人の中に、貸付時に生活保護を受給していた者が含まれていたことが判明しましたことを受けて全国一斉調査を実施した。本県においても以下のとおり実施した。

①　被保護者による特例貸付の借受に係る調査の実施

9月に千葉県を通じて各健康福祉センターと各市福祉事務所に貸付情報を提供の上調査を実施し、結果、119名の該当者が判明。11月に千葉県に報告した。

②　生活保護法第29 条に基づく福祉事務所からの照会対応

上記①の調査により保護費の不正受給が疑われる特例貸付の借受人の貸付情報等について、５市から照会を受け、回答した。

③　生活保護法第78 条に基づく返還請求が行われたことをもっての償還免除の実施。

５市から生活保護の返還請求の事実を確認し、償還免除を行った。

サ　業務委託業者の選考の実施

令和７年度から３か年の業務委託業者についてプロポーザルによる公募にて選考した。令和７年１月に公募を開始し、１社の応募を受け、２月にプレゼンテーション・選考を行い、１社業務委託候補者として決定した。

4　臨時特例つなぎ資金貸付事業

離職者を支援するための公的給付制度又は公的貸付制度を申請している住居のない離職者に対して、当該給付金又は貸付金の交付を受けるまでの当面の生活費を貸し付けることにより自立を支援した。

（1）臨時特例つなぎ資金の貸付決定状況

申　込　決　定　状　況				
申込 (件)	決定 (件)	不承認 (件)	決定率 (%)	決定金額 (円)
2	1	1	50.00	30,000

（2）臨時特例つなぎ資金償還状況

区　　分	本年度償還計画額（円）	償還実績額（円）	償還率（%）
健全債権	30,000	30,000	100.00
長期滞留債権	3,854,500	12,000	0.31
合　　計	3,884,500	42,000	1.08

5　高齢者及び重度障害者居室等増改築・改造資金貸付事業

高齢者及び重度障害者と生計を同一にしている世帯（同居予定も含む。）に対し、当該高齢者等の専用の居室、付帯設備等を増改築・改造をするための資金を融資する制度であるが、新規貸付を停止しており、債権管理業務（９件）のみ残っている。

＜償還状況＞

資　金　名		本年度償還計画額（円）	償還実績額（円）	償還率（%）
高齢者	当年度	0	0	0.00
	過年度	4,715,580	2,839,050	60.21
障害者	当年度	0	0	0.00
	過年度	4,477,812	194,800	4.35
合　計	当年度	0	0	0
	過年度	9,193,392	3,033,850	33.00
	合　計	9,193,392	3,033,850	33.00

＜償還金支払免除＞

高齢者及び重度障害者居室等増改築・改造資金貸付審査会を令和６年４月１２日に開催し、１件の償還金支払免除について審査し、決定した。

区　　分		申　込　状　況		決　定　状　況	
		件数（件）	金　額（円）	件数（件）	金　額（円）
償還金支払免除	元 金	1	0	1	0
	利 子		0		0
	延滞利子		100,472		100,472
	合 計	1	100,472	1	100,472

6　ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業

高等職業訓練促進資金給付金を活用して養成機関に在学し、看護師等就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対して、養成機関への入学準備金及び養成期間修了後に就職の際の就職準備金並びに住宅支援資金を貸し付け、ひとり親家庭世帯の自立を図った。

＜貸付状況＞

区　分	申請件数（件）	申請金額（円）	貸付決定件数（件）	貸付決定金額（円）
入学準備金	24	10,606,011	21	9,116,341
就職準備金	10	1,460,024	7	1,223,024
住宅支援資金	22	10,494,660	18	8,598,660

＜償還状況＞

区　分	償還猶予決定件数（件）	償還猶予金額（円）	償還免除決定件数（件）	償還免除金額（円）	償還件数（件）	償還額（円）
入学準備金	157	74,525,860	34	16,225,800	79	2,527,836
就職準備金	82	14,909,700	28	5,045,700	0	0
住宅支援資金	2	720,000	29	13,515,600	5	50,000

＜広報・周知活動＞

○事業の円滑な運営を図るため、チラシを各３，６６０部、ポスターを各２５２部、「貸付制度の手引き」を各１，００５部作成し、県内の関係機関１２１か所へ配布した。

＜債権管理業＞

○滞納ケースにかかる生活相談会を１回開催した。

○法的措置を１件実施した。

7　児童養護施設退所児童等自立支援資金貸付事業

千葉県内の児童養護施設等を入所中又は里親等に委託中の方及び児童養護施設等を退所した方又は里親委託を解除された方に対して、進学時の生活費や進学者及び就職者に家賃分の貸付け、入所中又は委託中の方又は退所後の進学種に対して資格取得に要する費用を貸付けし、円滑な自立支援を図った。

＜貸付状況＞

区　分	申請件数（件）	申請金額（円）	貸付決定件数（件）	貸付決定金額（円）
生活支援費	21	31,150,000	21	32,350,000
家賃支援費	27	33,221,700	27	33,905,700
資格取得支援費	27	6,161,320	26	5,915,770

＜償還状況＞

区　分	償還猶予決定件数（件）	償還猶予金額（円）	償還免除決定件数（件）	償還免除金額（円）	償還件数（件）	償還額（円）
生活支援費	16	22,810,000	7	7,560,000	8	335,000
家賃支援費	19	21,174,700	11	9,372,944	9	359,790
資格取得支援費	24	5,420,340	13	3,143,460	7	70,000

＜広報・周知活動＞

○事業の円滑な運営を図るため、チラシを４，７４０部、ポスターを３５２部、「貸付制度の手

引き」を２，１６０部作成し、県内の関係機関１５７か所へ配布した。

○令和７年１月にちばアフターケアネットワークステーション主催の児童養護施設退所児童等自立支援資金貸付事業説明会にて、県内の児童福祉施設職員・関係機関職員向けに制度説明・周知を行った。

8　社会福祉事業振興資金貸付事業

社会福祉法人等が千葉県内において設置・運営する社会福祉施設の新設、増改築及び備品購入等施設整備に対して必要な資金を融資する制度であるが、新規の貸付けはなかった。

１８件の債権管理を行い、３件の償還が完了した。

＜償還状況＞

償還計画額（円）	償還実績額（円）		償還率（%）
15,525,000	計画額中償還額	15,525,000	100
	繰上げ償還額	0	－
	償還額合計	15,525,000	100

◆福祉サービス事業部

主な取組状況・成果

○千葉県災害福祉支援ネットワーク協議会の事務局として、ネットワーク協議会、チーム員向けの各研修を開催し、九都県市合同防災訓練に参加した。また、令和６年能登半島地震では千葉県災害福祉支援チーム（DWAT）の事務局として、石川県へDWATを派遣した。

○経営協が進める社会福祉法人の公益的な取組みを推進するため、活動動画を公開するとともに、大規模災害に備えて災害支援シミュレーション訓練を実施した。

○千葉県から「児童虐待対応職員法定研修」及び「社会福祉行政職員研修」を事業受託し、参集型の研修に加え、一部については、Zoom を活用したオンライン研修や動画配信によるオンデマンド研修として実施した。

○介護支援専門員実務研修については、参集とオンラインを併用しながら令和７年１月から３月までに研修前半の７日目までの課程を終了した。

＜１＞福祉施設経営支援班

１　社会福祉施設経営相談事業等を通じた福祉サービス事業者への支援

（１）福祉サービス事業者の施設運営への助言・指導

社会福祉施設の適正かつ安定的な経営と、施設利用者へのサービスの向上を図るために経営相談事業を実施。相談は社会福祉施設経営指導員３名（弁護士、社会保険労務士、税理士）が概ね月２回ずつ、面接、電話、メールで受付け、年間７１日間対応した。

ア　サービス別・内容別相談施設数

内　容	高齢者福祉	障害福祉	児童福祉	その他	合　計
利用者処遇	1	0	0	0	1
施設経営	3	3	0	1	7
労務	5	1	0	4	10
会計税務	7	4	0	7	18
安全衛生	0	0	0	0	0
その他	2	1	1	38	42
合　計	18	9	1	50	78

イ　指導員別・内容別相談件数

内　容	(法律) 弁護士	(労務) 社会保険労務士	(会計税務) 税理士	(一般)	合　計
利用者処遇	1	0	0	0	1
施設経営	0	0	2	5	7
労務	2	20	0	0	22
会計税務	0	0	25	1	26
安全衛生	0	0	0	0	0
その他	71	0	1	5	77
合　計	74	20	28	11	133

（２）社会福祉法人・施設運営への支援事業の実施

ア　「相談事例Ｑ＆Ａ」の作成

社会福祉施設経営の一助とするために、主な相談対応を「相談事例Ｑ＆Ａ集」として作成、令和３年度は３事例を追記し、計１２３事例及び参考資料を掲載して内容の充実を図り、経営協ホームページへ公開するとともに冊子にして県内全社会福祉法人へ送付した。

イ　経営支援セミナーの開催

経営協研修部会が主となり参集で開催。テーマを「社会福祉法人の業務改善について考える」～生産性向上とテクノロジーの導入・活用事例～とし、講義のほか２法人から事例を発表いただいた（受講者６４名）。

ウ　社会福祉法人経営者協議会と連携した法人情報公開の周知の実施

経営協会員を含む県内６８８法人の現況報告書における社会福祉法人の公益的な取組みの記載率は６７％と低調なため、経営協会員で未記載の法人を含め、改めて記載を呼び掛けた。

（３）種別協議会の支援

各業種別協議会において、福祉サービスの向上や施設運営のために必要な研究及び研修等を行った。

ア　千葉県社会福祉法人経営者協議会

（ア）諸会議（親会）

ａ　監事監査

期　　日　４月２２日（月）
場　　所　千葉県社会福祉センター
参加者数　２名
内　　容　監査、講評

ｂ　正副会長会議

（第１回）

期　　日　４月１６日（火）
場　　所　オンライン
参加者数　４名
議　　題　令和５年度事業報告及び決算について
令和５年度青年部会事業報告及び決算について
令和６年度事業計画（案）及び予算（案）について
令和６年度青年部会事業計画（案）及び予算（案）について

（第２回）

期　　日　１０月２日（水）
場　　所　オンライン
参加者数　４名
報　　告　各部会の事業進捗状況について
議　　題　千葉県経営協　災害支援積立金に関する取扱要領（案）について
大人のしゃべり場の開催について

（第３回）
期　　日　１０月３０日（水）
場　　所　千葉県社会福祉センター
参加者数　４名
議　　題　予算要望について

（第４回）
期　　日　３月１１日（火）
場　　所　オンライン
参加者数　４名
議　　題　令和６年度事業報告及び補正予算について
令和６年度青年部会事業報告及び補正予算について
令和７年度事業計画（案）及び予算（案）について
令和７年度青年部会事業計画（案）及び予算（案）について

c　常任協議員会
（第１回）
期　　日　４月２６日（金）
場　　所　オンライン
参加者数　１７名
議　　題　令和５年度事業報告及び決算について
令和５年度青年部会事業報告及び決算について
令和６年度事業計画（案）及び予算（案）について
令和６年度青年部会事業計画（案）及び予算（案）について
令和６年度総会について
人材確保・生活困窮者対策事業について
そ の 他　「地域における公益的な取り組み」の周知について
全国経営協常任協議員会資料のメール配信について
福祉人材の確保・定着及び育成への取組強化（千葉県福祉人材センター）

（第２回）
期　　日　１０月２日（水）
場　　所　オンライン
参加者数　１６名
報　　告　各部会の事業進捗状況について
議　　題　千葉県経営協災害支援積立金に関する取扱い要領（案）について
大人のしゃべり場の開催について

（第３回）
期　　日　１月１７日（水）
場　　所　オンライン
参加者数　１４名
報　　告　各部会の事業進捗状況について
議　　題　青年部会卒会について

会則等の改正について

（第４回）
期　　日　３月１１日（火）
場　　所　オンライン
参加者数　２０名
議　　題　令和６年度事業報告（案）及び補正予算（案）について
災害支援活動基金 決算書（案）について
令和６年度 青年部会 事業報告（案）及び補正予算（案）について
令和７年度事業計画（案）及び予算（案）について
災害支援活動基金 予算書（案）について
令和７年度 青年部会 事業計画（案）及び予算（案）について
専門部会規程（改定案）について
災害支援活動基金に関する取扱要領（案）について

d　経営対策部会

(a)　オールちばとも公益事業検討プロジェクト会議
期　　日　９月９日（月）
場　　所　オンライン
参加者数　７名
議　　題　令和６年度経営対策部会・公益事業検討プロジェクト会議月別活動計画
社会福祉法人の地域における公益的な取り組みの推進
福祉人材の確保・育成定着に向けた取り組みの推進
生活困窮者支援の継続、拡充の推進

（地域における公益的な取組み動画撮影）
期　　日　１０月１２日（土）・２４日（木）
場　　所　大成会
参加者数　２名
内　　容　自閉症・発達障害基礎研修

期　　日　１２月１２日（木）
場　　所　修央会
参加者数　６名
内　　容　高齢者向け買い物支援サービス

(b)　人材確保・生活困窮者対策事業
（第１回）
期　　日　７月３日（水）
場　　所　オンライン
参加者数　３名
議　　題　取り組み内容・進め方・目的など
メンバーの選定

（第２回）
期　　日　７月１０日（水）
場　　所　千葉県社会福祉センター
参加者数　６名
議　　題　問題意識の確認について
共同研究の予算について（金沢大学　金間教授）
内容について
スケジュール

(c)　オールちばとも災害福祉支援プロジェクト会議
（第１回）
期　　日　９月１９日（木）
場　　所　オンライン
参加者数　１１名
議　　題　災害福祉支援プロジェクト会議月別活動について
千葉県経営協　災害支援シミュレーション訓練の内容について
千葉県経営協　災害支援積立金取扱要領（案）について
災害福祉支援プロジェクトの「ブロック」について

（第２回）
期　　日　１１月１２日（火）
場　　所　オンライン
参加者数　１１名
議　　題　千葉県経営協　令和６年度災害シミュレーション訓練について

（災害支援シミュレーション訓練）
期　　日　１月２８日（火）・２９日（水）
場　　所　千葉県社会福祉センター・オンライン
参加者数　１５５名（被害状況報告書提出法人数）
内　　容　被災状況把握、情報整理、被災想定法人への支援検討・実施

(d)　経営対策部会（全体会議）
期　　日　２月１７日（月）
場　　所　オンライン
参加者数　１５名
議　　題　令和７年度の事業計画（経営対策部会）について
災害支援活動基金に関する取扱要領（案）について

e　総務広報部会
（第１回）
期　　日　８月１５日（木）
場　　所　オンライン
参加者数　６名
議　　題　令和６年度総務広報部会　月別活動計画について

情報提供・会員間交流の促進について
・親会のリーフレットの改訂について
・動画配信ページの活用について
・経営相談Q&Aの動画作成について
・「大人のしゃべり場」の開催について

（第２回）
期　　日　１０月３０日（水）
場　　所　オンライン
参加者数　４名
議　　題　「大人のしゃべり場」の開催について
掲示板の利用促進について

（第３回）
期　　日　２月１８日（水）
場　　所　オンライン
参加者数　６名
議　　題　令和７年度の事業計画（総務広報部会）について

ｆ　研修部会
（第１回）
期　　日　７月２５日（木）
場　　所　オンライン
参加者数　５名
議　　題　令和６年度の研修部会、各セミナー等の計画について
都道府県経営協セミナー（前期）/千葉県会場について
社会福祉法人＜経営支援＞セミナーについて

（第２回）
期　　日　２月２６日（水）
場　　所　オンライン
参加者数　５名
議　　題　令和７年度の事業計画（研修部会）について
令和７年度千葉県社会福祉法人経営者セミナーについて

（イ）総会・セミナー等（親会）
ａ　総会
期　　日　６月４日（火）
場　　所　ホテルポートプラザちば
参加者数　７４名（４２法人）※委任状１０９法人
議　　案　第１号議案　令和５年度事業報告及び決算の承認について
第２号議案　令和５年度青年部会事業報告及び決算の承認について
第３号議案　令和６年度事業計画（案）及び予算（案）について
第４号議案　令和６年度青年部会事業計画（案）及び予算（案）につい

て

b　千葉県社会福祉法人経営者セミナー

期　　日　６月４日（火）

場　　所　ホテルポートプラザちば

参加者数　７８名

講　　演　「素直でまじめで優秀」でも「主体性がない」
そんないい子症候群の若者たち」と共に前に進むために

講　　師　金沢大学 融合研究域 融合科学系 教授 金間 大介 氏
米井 美琴 氏

c　都道府県経営協セミナー（前期）／千葉県会場

期　　日　９月４日（水）

場　　所　オークラ千葉ホテル

参加者数　５４名

内　　容　＜講義１＞
「はて？令和のいま考える社会福祉法人の公益性～昨今の社会保障・社会福祉をめぐる動向と全国経営協の取り組みを踏まえて」
講師：全国経営協 制度・政策委員会 副会長
社会福祉法人 恵の園 理事長 山田 雅人 氏
＜全国青年会入会促進 PR＞
説明者：千葉県社会福祉法人経営者協議会 青年部会長 石神 敏明 氏
「全国青年会がいま目指していること～各委員会の取り組み～」
＜講義２＞
「これでスッキリ！テクノロジー等の活用と社会福祉法人経営」
講師：全国経営協 ふくしＤＸ推進特別委員会 副委員長
社会福祉法人あさがお福祉会 法人統括施設長 保岡 伸聡 氏

d　社会福祉法人〈経営支援〉セミナー

期　　日　１１月５日（火）

場　　所　千葉県社会福祉センター

参加者数　６４名

内　　容　＜講義＞
「社会福祉法人の業務改善について考える」
～生産性向上とテクノロジーの導入・活用事例～
講師：株式会社 NTT データ経営研究所 マネージャー 片岡 信一郎 氏
＜パネルデスカッション＞
～生産性向上とテクノロジーの導入・活用事例～
実践報告者
「業務効率化への取り組み」
社会福祉法人佑啓会 ふる里学舎 常務理事 里見 吉佑 氏
「DX 化促進について」
社会福祉法人八千代美香会 法人本部 常務理事・本部長 綱島 由美子 氏

e　千葉県社会福祉経営者大会・都道府県経営協セミナー（後期）/千葉県会場

期　　日　２月１０日（月）

場　　所　オークラ千葉ホテル

参加者数　５４名
内　　容　【都道府県経営協セミナー（後期）】
＜講義１＞
「協働化も大規模化も社会福祉法人が決める！」
～昨今の社会保障・社会福祉をめぐる動向と全国経営協の取組を踏まえて～
講師：全国経営協 制度・政策委員会 委員
社会福祉法人松美会 事務長 辻中 浩司 氏
＜全国青年会入会促進 PR＞
説明者：千葉県社会福祉法人経営者協議会 青年部会長 石神 敏明 氏
「全国青年会がいま目指していること～各委員会の取り組み～」
＜講義 2＞質疑・意見交換
「災害に負けない！全国経営協の災害支援の考え方と取組」
講師：全国経営協 災害支援特別委員会 副委員長
社会福祉法人肥後自活団 理事・施設長 塘林 敬規 氏
【千葉県社会福祉経営者大会】
＜大人のしゃべり場＞
会員間の事業連携や人脈形成を目的とした意見交換

（ウ）外部会議等（親会）
a　南関東・甲静ブロック協議会
(a)　会長会議
（４月期）
期　　日　４月１１日（木）
場　　所　オンライン
参加者数　３名
報　　告　常任協議員会報告
議　　題　令和５年度事業報告(案)について
令和５年度収支決算書について
令和６年度事業について
第４３回全国社会福祉法人経営者大会(神奈川大会)について

（８月期）
期　　日　８月２３日（金）
場　　所　オンライン
参加者数　４名
報　　告　能登半島地震「1.5 次避難所（石川県金沢市）」への介護職員等の派遣
常任協議員会報告
議　　題　令和６年度事業について
・ブロックセミナーについて
第４３回全国社会福祉法人経営者大会(神奈川大会)について

（１０月期）
期　　日　１０月８日（火）
場　　所　オンライン

参加者数　２名
報　　告　常任協議員会報告
議　　題　全国社会福祉法人経営者大会の振り返り
　　ブロックセミナーについて

（１２月期）
期　　日　１２月１０日（火）
場　　所　ステーションコンファレンス東京
参加者数　１名
報　　告　常任協議員会報告　・ブロックセミナーについて
議　　題　令和７年度の取り組みについて
　　情報交換（要望活動への取り組みについて

（２月期）
期　　日　２月１８日（火）
場　　所　オンライン
参加者数　１名
報　　告　常任協議員会報告・ブロックセミナー開催報告
議　　題　令和７年度事業計画ならびに収支予算(案)について
　　情報交換
　　重点支援地方交付金の追加支給に伴う緊急要望活動の取り組み状況について

b　南関東・甲静ブロックセミナー
期　　日　１２月１０日（火）
場　　所　ステーションコンファレンス東京
参加者数　８名
講　　演　「ブランディングで法人の価値を高める」
講　　師　株式会社パラドックス ブランディング・ディレクター 竹内 亮介 氏

c　全国社会福祉法人経営者協議会
(a)　常任協議員会（会長出席）
第１回　　４月　５日（金）オンライン開催
第２回　　５月３０日（金）オンライン併用開催
第３回　　７月　５日（金）オンライン開催
第４回　　８月　２日（金）オンライン開催
第５回　１０月　４日（金）オンライン開催
第６回　１１月　１日（金）オンライン開催
第７回　１２月　６日（金）オンライン併用開催
第８回　　１月１０日（金）オンライン開催
第９回　　２月　７日（金）オンライン開催
第１０回　３月　７日（金）オンライン開催

(b)　協議員総会（会長出席）
第１回　５月３１日（金）オンライン併用開催

第２回　８月２８日（水）オンライン併用開催
第３回　３月　７日（金）オンライン併用開催

(c)　令和６年度ブロック会議＜南関東・甲静ブロック＞
５月１３日（月）　会場：全社協 新霞が関ビル 灘尾ホール　出席者：６名

(d)　全国経営協　災害福祉支援強化推進会議
６月１２日（水）　オンライン開催（事務局出席）

(e)　全国社会福祉法人経営者大会（神奈川大会）
期日：８月２９日（木）・３０日（金）
会場：パシフィコ横浜
参加者：２６名（千葉県）

d　介護労働安定センター
介護労働懇談会（会長出席）
３月１４日（金）　千葉県教育会館

（エ）　要望活動
要望先　県健康福祉部（健康福祉指導課）　正副会長・出席
期　日　１２月１６日（月）
内　容　①社会福祉施設の建物付属設備の更新に対する補助金の創設等について
②重点支援地方交付金の追加支給に伴う緊急要望書（全国経営協連名）

（オ）　会員加入促進（親会）
経営協 会員加入状況（法人単位）

前年度末会員数	令和６年度入会数	令和６年度退会数	令和６年度末の会員数
２４２法人	４法人(1法人ｷｬﾝﾍﾟｰﾝ)	１１法人	２３５法人

（カ）青年部会
a　総務委員会
(a)　『真剣青年部世代　しゃべり場！！』の開催
(第６回)
期　　日　7 月 12 日（金）
場　　所　千葉県社会福祉センター
参加者数　16 名

(第７回)
期　　日　3 月 7 日（金）
場　　所　千葉県社会福祉センター
参加者数　27 名
内　　容　しゃべり場+と題し、通常の座談会形式の前に講義を行った。
講　　演　「福祉の事務作業は生成 AI で楽々！
ケアプランやシフト作成を劇的に効率化するセミナー」
講　　師　株式会社 For Two　CEO　水口 龍弥 氏

(b)　令和６年能登半島地震災害ボランティア
期　　日　9 月 25 日（水）～27 日（金）
参加者数　12 名

内　　容　寺院の物品運搬・仕分け

b　広報委員会

(a)　会議

(第1回)

期　　日　7月4日（木）
場　　所　千葉県社会福祉センター
参加者数　6名
議　　題　委嘱状交付
『突撃！となりの昼ご飯』　取材について

(第2回)

期　　日　10月9日（水）
開催方法　オンライン開催
参加者数　5名
議　　題　『突撃！となりの昼ご飯』　取材について
9月13日@九十九里ホーム　の振り返り
11月7日@千草会　の確認について
1月@ロザリオの聖母会　の確認について

(第3回)

期　　日　2月4日（火）
場　　所　千葉県社会福祉センター
参加者数　6名
議　　題　令和6年度の振り返り
令和7年度の事業計画について

(b)　『突撃！となりの昼ごはん』の取材

(第1回)

期　　日　9月13日（金）
取材法人　社会福祉法人九十九里ホーム
取材者数　7名

(第2回)

期　　日　11月7日（木）
取材法人　社会福祉法人千草会
取材者数　4名

(第3回)

期　　日　1月24日（金）
取材法人　社会福祉法人ロザリオの聖母会
取材者数　5名

c　研修委員会

(a)　会議

(第1回)

期　　日　4月12日（金）
開催方法　オンライン開催
参加者数　6名
議　　題　令和6年度研修会の担当について
6月の研修に向けての事前協議

(第2回)

期　　日　9月12日（木）
開催方法　千葉県社会福祉センター
参加者数　5名
議　　題　12月の研修に向けての事前協議
県外研修に向けての事前協議

（第３回）
期　　日　11 月 5 日（火）
場　　所　千葉県社会福祉センター
参加者数　4 名
議　　題　県外研修に向けての事前協議
　　3 月の研修に向けての事前協議

(b)　研修会
（第１回）
期　　日　6 月 28 日（金）
場　　所　千葉県社会福祉センター
参加者数　28 名
講　　演　『Do & Think ~スポーツを通したまちづくり~』
講　　師　オルカ鴨川 FC 株式会社
　　取締役社長／ゼネラルマネージャー　北本 綾子 氏

（第２回）
期　　日　12 月 6 日（金）
場　　所　千葉県社会福祉センター
参加者数　27 名
講　　演　『チームでケアの質を高める組織マネジメント』
講　　師　一般社団法人全国保育士養成協議会　常務理事
　　和洋女子大学　人文学部　こども発達学科
　　教授　矢藤 誠慈郎 氏

（第３回）
期　　日　3 月 7 日（金）
場　　所　千葉県社会福祉センター
参加者数　38 名
講　　演　『次世代型の福祉はそこにある』～未来の福祉経営を見つけるヒント～
講　　師　社会福祉法人愛川舜寿会
　　理事長　馬場 拓也 氏

d　合同委員会他
(a)　正副部会長会議
期　　日　1 月 22 日（水）
場　　所　千葉県社会福祉センター
参加者数　5 名
議　　題　役員の選任について
　　令和 7 年度の事業計画について

(b)　正副部会長・委員長会議
期　　日　2 月 14 日（金）
場　　所　千葉県社会福祉センター
参加者数　12 名
議　　題　令和 6 年度　青年部会の事業の振り返りについて
　　令和 6 年度　補正予算案について
　　令和 7 年度　予算案について
　　令和 7 年度　青年部会の事業計画の検討について
　　令和 7 年度・8 年度の役員選任について

(c)　合同委員会
期　　日　5 月 10 日（金）
場　　所　千葉県社会福祉センター
参加者数　18 名
議　　題　令和 6 年度事業計画の確認
　　各委員会に分かれて打合せ

各委員会からの報告
全員から近況報告

(d)　総務・研修合同委員会
期　　日　12 月 6 日（金）
場　　所　千葉県社会福祉センター
参加者数　8 名
議　　題　しゃべり場！！に向けての事前協議
3 月の研修に向けての事前協議
令和 7 年度の事業計画について

(e)　意見交換会
(第 1 回)
期　　日　6 月 28 日（金）
場　　所　うなぎの寝床
参加者数　18 名

(第 2 回)
期　　日　7 月 12 日（金）
場　　所　日本橋かなえや
参加者数　11 名

(第 3 回)
期　　日　12 月 6 日（金）
場　　所　日本橋かなえや
参加者数　19 名

(第 4 回)
期　　日　3 月 7 日（金）
場　　所　ACQUA E SOLE
参加者数　24 名

e　総会
期　　日　3 月 7 日（金）
場　　所　千葉県社会福祉センター
出席者数　22 名
議　　案　【第 1 号議案】令和 6 年度事業報告書（案）及び補正予算書（案）について
【第 2 号議案】令和 7 年度事業計画書（案）及び予算書（案）について
【第 3 号議案】役員の任期満了に伴う改選について

f　関東甲信越静ブロック社会福祉法人経営青年会役員会
期　　日　2 月 20 日（木）
場　　所　古名屋ホテル
議　　題　総会審議事項について
令和５年度収支決算（案）について
令和６年度収支予算（案）について
総会・研修会の企画運営について

(キ) 親会事業への参画
a　経営対策部会
(a)　オールちばとも公益事業検討プロジェクト会議
期　　日　9 月 9 日（月）
開催方法　オンライン
参加者数　3 名
議　　題　令和 6 年度経営対策部会・公益事業検討プロジェクト会議月別活動計画
社会福祉法人の地域における公益的な取り組みの推進
福祉人材の確保・育成定着に向けた取り組みの推進
生活困窮者支援の継続、拡充の推進

（地域における公益的な取組み動画撮影）
期　　日　10 月 12 日（土）・24 日（木）
場　　所　大成会
参加者数　2 名
内　　容　自閉症・発達障害基礎研修

期　　日　12 月 12 日（木）
場　　所　修央会
参加者数　2 名
内　　容　高齢者向け買い物支援サービス

(b)　人材確保・生活困窮者対策事業
（第１回）
期　　日　7 月 3 日（水）
開催方法　オンライン
参加者数　1 名
議　　題　取り組み内容・進め方・目的など
メンバーの選定

（第２回）
期　　日　7 月 10 日（水）
場　　所　千葉県社会福祉センター
参加者数　1 名
議　　題　問題意識の確認について
共同研究の予算について（金沢大学　金間教授）
内容について
スケジュール

(c)　オールちばとも災害福祉支援プロジェクト会議
（第１回）
期　　日　9 月 19 日（木）
開催方法　オンライン
参加者数　7 名
議　　題　災害福祉支援プロジェクト会議月別活動について
千葉県経営協　災害支援シミュレーション訓練の内容について
千葉県経営協　災害支援積立金取扱要領（案）について
災害福祉支援プロジェクトの「ブロック」について

（第２回）
期　　日　11 月 12 日（火）
開催方法　オンライン
参加者数　8 名
議　　題　千葉県経営協　令和 6 年度災害シミュレーション訓練について

（災害支援シミュレーション訓練）
期　　日　1 月 28 日（火）・29 日（水）
場　　所　千葉県社会福祉センター・オンライン
参加者数　7 名（被害状況報告書提出法人数１５５名）
内　　容　被災状況把握、情報整理、被災想定法人への支援検討・実施

(d)　経営対策部会（全体会議）
期　　日　2 月 17 日（月）
開催方法　オンライン
参加者数　8 名
議　　題　令和 7 年度の事業計画（経営対策部会）について
災害支援活動基金に関する取扱要領（案）について

b　総務広報部会

（第１回）

期　　日　8 月 15 日（木）
開催方法　オンライン
参加者数　2 名
議　　題　令和 6 年度総務広報部会　月別活動計画について
情報提供・会員間交流の促進について
・親会のリーフレットの改訂について
・動画配信ページの活用について
・経営相談 Q&A の動画作成について
・「大人のしゃべり場」の開催について

（第２回）

期　　日　10 月 30 日（水）
開催方法　オンライン
参加者数　2 名
議　　題　「大人のしゃべり場」の開催について
掲示板の利用促進について

（第３回）

期　　日　2 月 18 日（水）
開催方法　オンライン
参加者数　2 名
議　　題　令和 7 年度の事業計画（総務広報部会）について

c　研修部会

（第１回）

期　　日　7 月 25 日（木）
開催方法　オンライン
参加者数　1 名
議　　題　令和 6 年度の研修部会、各セミナー等の計画について
都道府県経営協セミナー（前期）/千葉県会場について
社会福祉法人＜経営支援＞セミナーについて

（第２回）

期　　日　2 月 26 日（水）
開催方法　オンライン
参加者数　1 名
議　　題　令和 7 年度の事業計画（研修部会）について
令和 7 年度千葉県社会福祉法人経営者セミナーについて

d　総会・セミナー等

(a)　総会

期　　日　6 月 4 日（火）
場　　所　ホテルポートプラザちば
参加者数　6 名（４２法人）※委任状１０９法人
議　　案　第 1 号議案　令和 5 年度事業報告及び決算の承認について
第 2 号議案　令和 5 年度青年部会事業報告及び決算の承認について
第 3 号議案　令和 6 年度事業計画（案）及び予算（案）について
第 4 号議案　令和 6 年度青年部会事業計画（案）及び予算（案）について

(b)　千葉県社会福祉法人経営者セミナー

期　　日　6 月 4 日（火）
場　　所　ホテルポートプラザちば
参加者数　9 名
講　　演　「素直でまじめで優秀」でも「主体性がない」
そんないい子症候群の若者たち」と共に前に進むために

講　　師　金沢大学 融合研究域 融合科学系 教授 金間 大介 氏
米井 美琴 氏

(c)　都道府県経営協セミナー（前期）／千葉県会場
期　　日　9月4日（水）
場　　所　オークラ千葉ホテル
参加者数　5名
内　　容　＜講義１＞
「はて？令和のいま考える社会福祉法人の公益性～昨今の社会保障・社会福祉をめぐる動向と全国経営協の取り組みを踏まえて」
講師：全国経営協 制度・政策委員会 副会長
社会福祉法人 恵の園 理事長 山田 雅人 氏
＜全国青年会入会促進PR＞
「全国青年会がいま目指していること～各委員会の取り組み～」
説明者：千葉県社会福祉法人経営者協議会 青年部会長 石神 敏明 氏
＜講義２＞
「これでスッキリ！テクノロジー等の活用と社会福祉法人経営」
講師：全国経営協 ふくしＤＸ推進特別委員会 副委員長
社会福祉法人あさがお福祉会 法人統括施設長 保岡 伸聡 氏

(d)　社会福祉法人〈経営支援〉セミナー
期　　日　11月5日（火）
場　　所　千葉県社会福祉センター
参加者数　6名
内　　容　＜講義＞
「社会福祉法人の業務改善について考える」
～生産性向上とテクノロジーの導入・活用事例～
講師：株式会社ＮＴＴデータ経営研究所 マネージャー 片岡 眞一郎 氏
＜パネルデスカッション＞
～生産性向上とテクノロジーの導入・活用事例～
実践報告者
・「業務効率化への取り組み」
社会福祉法人佑啓会 ふる里学舎 常務理事 里見 吉佑 氏
・「DX化促進について」
社会福祉法人八千代美香会 法人本部 常務理事・本部長 綱島 由美子 氏

(e)　千葉県社会福祉経営者大会・都道府県経営協セミナー（後期）/千葉県会場）
期　　日　2月10日（月）
場　　所　オークラ千葉ホテル
参加者数　3名
内　　容　【都道府県経営協セミナー（後期）】
＜講義１＞
「協働化も大規模化も社会福祉法人が決める！」
～昨今の社会保障・社会福祉をめぐる動向と全国経営協の取組を踏まえて～
講師：全国経営協 制度・政策委員会 委員
社会福祉法人松美会 事務長 辻中 浩司 氏
＜全国青年会入会促進PR＞
「全国青年会がいま目指していること～各委員会の取り組み～」
説明者：千葉県社会福祉法人経営者協議会 青年部会長 石神 敏明 氏
＜講義２＞質疑・意見交換
「災害に負けない！全国経営協の災害支援の考え方と取組」
講師：全国経営協 災害支援特別委員会 副委員長
社会福祉法人肥後自活団 理事・施設長 塘林 敬規 氏
【千葉県社会福祉経営者大会】＜大人のしゃべり場＞
会員間の事業連携や人脈形成を目的とした意見交換

e　常任協議員会

（第１回）

期　　日　4 月 26 日（金）
開催方法　オンライン
参加者数　4 名
議　　題　令和 5 年度事業報告及び決算について
令和 5 年度青年部会事業報告及び決算について
令和 6 年度事業計画（案）及び予算（案）について
令和 6 年度青年部会事業計画（案）及び予算（案）について
令和 6 年度総会について
人材確保・生活困窮者対策事業について
そ の 他　「地域における公益的な取り組み」の周知について
全国経営協常任協議員会資料のメール配信について
福祉人材の確保・定着及び育成への取組強化（千葉県福祉人材センター）

（第２回）

期　　日　10 月 2 日（水）
開催方法　オンライン
参加者数　4 名
報　　告　各部会の事業進捗状況について
議　　題　千葉県経営協災害支援積立金に関する取扱い要領（案）について
大人のしゃべり場の開催について

（第３回）

期　　日　1 月 17 日（水）
開催方法　オンライン
参加者数　3 名
報　　告　各部会の事業進捗状況について
議　　題　青年部会卒会について
会則等の改正について

（第４回）

期　　日　3 月 11 日（火）
開催方法　オンライン
参加者数　3 名
議　　題　令和６年度事業報告（案）及び補正予算（案）について
災害支援活動基金 決算書（案）について
令和６年度 青年部会 事業報告（案）及び補正予算（案）について
令和７年度事業計画（案）及び予算（案）について
災害支援活動基金 予算書（案）について
令和７年度 青年部会 事業計画（案）及び予算（案）について
専門部会規程（改定案）について
災害支援活動基金に関する取扱要領（案）について

f　外部会議等

(a)　関東・甲静ブロック協議会

①会長会議

（８月期）

期　　日　8 月 23 日（金）
開催方法　オンライン
参加者数　1 名
報　　告　能登半島地震「1.5 次避難所（石川県金沢市）」への介護職員等の派遣
常任協議員会報告
議　　題　令和６年度事業について
・ブロックセミナーについて
・第４３回全国社会福祉法人経営者大会(神奈川大会)について

②南関東・甲静ブロックセミナー
期　　日　12 月 10 日（火）
場　　所　ステーションコンファレンス東京
参加者数　3 名
講　　演　「ブランディングで法人の価値を高める」
講　　師　株式会社パラドックス ブランディング・ディレクター 竹内 亮介 氏

(b)　全国社会福祉法人経営者協議会
①　令和６年度ブロック会議＜南関東・甲静ブロック＞
期　　日　5 月 13 日（月）
会　　場　全社協 新霞が関ビル 灘尾ホール
参加者数　1 名

②　全国社会福祉法人経営者大会（神奈川大会）
期　　日　8 月 29 日（木）・30 日（金）
会　　場　パシフィコ横浜
参加者数　6 名

g　要望活動
要望先　県健康福祉部（健康福祉指導課）
期　日　12 月 16 日（月）
内　容　①社会福祉施設の建物付属設備の更新に対する補助金の創設等について
②重点支援地方交付金の追加支給に伴う緊急要望書（全国経営協連名）

h　会員加入促進
青年部会 会員加入状況（個人単位）

前年度末会員数	令和６年度入会数	令和６年度退会数	令和６年度末の会員数
５６名	５名	１０名	５１名（定年退会含む）

イ　千葉県保育協議会の運営支援
（ア）諸会議・大会等

月日	主　要　内　容	人数	場　　所
4/9	会計監査	3 名	千葉県社会福祉センター
4/19	令和６度千葉県保育協議会会長表彰選考委員会	13 名	千葉県社会福祉センター
5/18	令和６年度千葉県保育協議会総会（文書審議） (1)令和 5 年千葉県保育協議会事業報告（案）及び収入支出決算（案）の承認について (2)令和 6 年度千葉県保育協議会事業計画（案）及び収入支出予算（案）の承認について (3)令和 6 年度千葉県保育協議会役員（案）の承認について	委任状 576 施設 1,130 名 代表者 44 名	千葉県社会福祉センター
7/18	第 64 回研究大会（web）	324 名	オークラ千葉ホテル
8/22	予算要望	3 名	千葉県庁
9/24	予算要望	3 名	千葉県議会棟（自民党）

12/7	第68回千葉県保育振興大会	346名	美浜文化ホール
3/5	令和7年度保育所保育士等研修事業に係る選考委員会	2名	千葉県教育会館
3/6	中間監査	3名	千葉県社会福祉センター
3/6	令和7年度千葉県保育所等巡回支援事業に係る選考委員会	1名	千葉県教育会館

会議等名	回数	場　　所
正副会長会議	9回	千葉県社会福祉センター、オンライン開催
運営委員会	4回	千葉県社会福祉センター
常任委員会	3回	千葉県社会福祉センター、オンライン開催
総務委員会	5回	千葉県社会福祉センター、オンライン開催
調査・研究委員会	7回	清和大学、オンライン開催
研修委員会	3回	千葉県社会福祉センター
広報委員会	3回	千葉県社会福祉センター
子育て支援担当者会議運営委員会	3回	千葉県社会福祉センター
食育推進担当者委員会	1回	千葉県社会福祉センター
支会長会議	2回	千葉県社会福祉センター
保育士部会	2回	千葉県社会福祉センター
民間施設長部会	3回	千葉県社会福祉センター、オンライン開催
巡回支援事業連絡会議	2回	千葉県社会福祉センター、オンライン開催

（イ）全国・関東ブロック・県関係会議等

会議等名	回数	人数
全国保育協議会、全国保育士会関係	10回	24名
関東ブロック関係	5回	21名
千葉県関係	9回	9名

（ウ）保育所職員資質・技術（研修）事業

名　　称	月　日	場　　所	人　　数
保育所長研修会Ａ	7/10	千葉県社会福祉センター	142名
保育所長研修会Ｂ	7/24	千葉県社会福祉センター	129名
初級保育士研修会Ａ	6/24	千葉県社会福祉センター	107名
初級保育士研修会Ｂ	7/10	千葉県社会福祉センター	142名
主任保育士研修会Ａ	7/31	千葉県社会福祉センター	154名
主任保育士研修会Ｂ	8/7	千葉県社会福祉センター	144名

中堅保育士研修会Ａ		8/21	千葉県社会福祉センター	118 名
中堅保育士研修会Ｂ		9/20	千葉県社会福祉センター	130 名
新社会人研修会		6/20・6/27	千葉県社会福祉センター	58 名・59 名
病児･病後児保育研修会		10/17	千葉県社会福祉センター	109 名
保育特別講座		11/6	千葉県社会福祉センター	68 名
食育推進担当者研修		12/3	オークラ千葉ホテル	96 名
障害児保育研修会		10/28	千葉県社会福祉センター	143 名
乳児保育研修会		10/11	千葉県社会福祉センター	127 名
保育内容研修会	東葛	7/2	浦安市文化会館	120 名
	東葛	7/3	野田市役所	67 名
	東葛	9/11	流山市役所	21 名
	東葛	9/13	Zoom	150 名
	東葛	10/24	野田市役所	87 名
	東葛	10/31	松戸市民劇場	125 名
	東葛	11/7	鎌ケ谷市きらりﾎｰﾙ	103 名
	市川	1/26	市川市役所　各保育園等	239 名
	印旛	9/14	Zoom	155 名
	君津	5/25	木更津市民 総合福祉会館	191 名
	安房	7/6	南総文化ホール	61 名
	夷隅	6/22	大原文化センター	46 名
	長生	2/1	一宮シーサイドオーツカ	50 名
	山武	6/8	東金市役所	62 名
	海匝	7/13	旭市いいおか	70 名
	海匝	9/20	ユートピアセンター	37 名
	香取	8/24	香取市役所	98 名
	市原	10/26	市原市市民会館	39 名
給食実技研修会	東葛	10/24	南流山センター	32 名
	市川	2/7	市川市文化会館	19 名
	印旛	9/11	酒々井町中央公民館	26 名
	君津	10/11	周西公民館	46 名
	安房	10/30	南総文化ホール	35 名
	夷隅	11/12	夷隅文化会館	38 名
	長生	6/17	長生村交流センター	40 名
	山武	11/22	若杉保育園	23 名
	海匝	7/12	匝瑳市公民館	20 名
	香取	10/25	山田公民館	36 名
	市原	10/24	市原市保健センター	20 名
保育内容実務	東葛	1/14～1/31	YouTube 配信	164 園

研　修　会	市川	2/26	市川市文化会館	22 名
	印旛	11/12	Zoom	141 名
	君津	6/8	木更津市民総合福祉会館	139 名
	安房	11/16	南総文化ホール	63 名
	夷隅	6/8	大原文化センター	78 名
	長生	10/11	一宮保健センター	40 名
	山武	6/29	芝山町役場	45 名
	海匝	10/26	旭市いいおか ユートピアセンター	64 名
	香取	2/1	小見川いぶき館	105 名
	市原	10/10	市原市民会館	21 名
支会別施設長 講　習　会	東葛	11/12	松戸市民劇場	103 名
	市川	1/30	市川市文化会館	42 名
	印旛	6/15	プリミエール酒々井 文化ホール	60 名
	君津	1/31	木更津市民 総合福祉会館	48 名
	安房	12/12	館山市コミュニティセンター	15 名
	夷隅	10/26	夷隅文化会館	25 名
	長生	1/17	一宮中央公民館	40 名
	山武	8/23	山武市役所	26 名
	海匝	2/14	旭市市民会館	40 名
	香取	2/14	袖ケ浦どろんこ保育園他	17 名
	市原	5/20	国分寺公民館	19 名
支会実技 講習会	東葛	6/19	アビイホール	162 名
	市川	10/19	市川市男女共同参画センター	76 名
	印旛	11/16	成田市保健福祉館	179 名
	君津	12/21	木更津市民総合福祉会館	131 名
	安房	6/22	鴨川市文化体育館	98 名
	夷隅	9/30	いすみ市岬公民館	44 名
	長生	11/9	長柄町公民館	50 名
	山武	9/14	九十九里町役場	46 名
	海匝	11/16	旭市いいおか ユートピアセンター	58 名
	香取	6/8	小見川コミニティーセンター	112 名
	市原	11/9	国分寺公民館	45 名
時間外・パート 職員研修会	東葛	6/6	浦安市市民プラザ	50 名
	東葛	6/26	鎌ケ谷市民会館	95 名

	東葛	7/10	松戸市社会福祉会館	47 名
	東葛	9/10	Zoom	57 名
	市川	10/22	全日警ホール	96 名
	市川	1/9	Zoom	47 名
	印旛	9/10	Zoom	170 名
	君津	7/9	君津市周西公民館	38 名
	山武	5/15	大網白里市子育て支援館	25 名
	海匝	6/15	旭市いいおかユートピアセンター	74 名
	香取	11/2	香取市役所	105 名
	市原	6/14	辰巳保育所	12 名

（エ）民間施設長部会（民間保育所運営指導事業）

a　企画調整会議　３回開催（5/23・6/14・11/26）

b　研修会

研修名	月 日	場　所	参加者
民間施設長部会研修会	1/17	千葉県社会福祉センター	61 名

※研修会については、後日オンデマンド配信を実施した。

（オ）保育士部会

a　会議　２回開催（5/15・1/27）

b　懇談会

研修名	月 日	場　所	参加者
保育士・保育教諭懇談会	8/19	オークラ千葉ホテル	31 名

（カ）子育て支援事業担当者会議

a　運営委員会　３回開催

b　研修会

名　　称	月 日	場　所	人数
子育て支援研修会（県保協自主事業）	1/10	千葉市美浜文化センター	92 名
地域子育て支援拠点施設担当者研修（子育て支援担当者会議主管事業）	6/17	千葉県社会福祉センター	97 名
	11/1		47 名
	1/31		41 名

（キ）近未来保育研究所活動

ａ　総会　５月２９日

ｂ　研修会等

名　　称	期　日	場　　所	参加者
次世代管理職候補者セミナー	9/25	木更津社会館保育園 社会館吾妻保育園 佐平館	6名
	11/20	高知県内保育所	2名
	11/21	認定こども園 わかくさ幼稚園	
	12/19	コビープリスクール おおたかのもり みなみながれやま つつみの	4名
教材研究セミナー	7/25	慈紘保育園	18園
	9/12	昭苑こども園	17園
	10/31	昭苑こども園	16園
	11/20	若草幼稚園	5園
	11/21	若草幼稚園	5園
	12/4	昭苑こども園	16園
	1/29	昭苑こども園	17園
	2/26	昭苑こども園	17園

ｃ 保育園就職説明会

月　日	場　　所	人数
6/20	千葉女子専門学校	65名
6/29	千葉敬愛短期大学	150名
7/11	千葉経営短期大学	93名
9/26	千葉明徳短期大学	100名

ｄ 企画調整会議　３回開催（5/1・5/29・3/10）

（ク）保育専門指導事業

平成２９年度で千葉県の受託事業が終了したことを受け、本会自主事業として７人の保育専門指導員を引き続き配置し、県内の保育内容のさらなる向上に努めた。

（ケ）千葉県保育所等巡回支援事業

保育士の離職防止及び保育所等の勤務環境改善を進め、保育人材の確保を図ることを目的に千葉県からの委託事業として実施。

本会に「保育士支援アドバイザー」と「保育事業者支援コンサルタント」16名を配置し、保育所等に勤務する経験年数の短い保育士（勤務経験が５年以内の保育士）や保育所等に再就職して間もない保育士（再就職後５年以内の保育士）及び保育事業者を対象とした巡回相談支援を実施した。

a　実施状況

施設数	支援件数	保育士支援アドバイザー	保育事業者支援コンサルタント
37	61	34 件	27 件

b　連絡会議

開催日	会　　場	出席者数
8/6	千葉県社会福祉センター	13 名
1/24	千葉県社会福祉センター	10 名

（コ）広報活動・研修会企画・調査研究等

a　機関紙「ほほえみ」編集会議（３回）

２回発行２，０００部（第 210 号～第 211 号）

b　研修委員会会議（３回）

県委託６研修、自主２研修について協議

c　調査研究委員会会議（７回）

「保育者の意欲と職場の働きやすさに関する実態と意識」をテーマとしてアンケートを実施

清和大学短期大学部こども学科と共同で集計、結果分析を行い冊子にまとめ発行した

d　総務委員会（5 回）

研究大会、振興大会、予算要望等について検討、企画、運営を行った。

（サ）委託研究の実施

a　施設長部会

分科会	支会名	テーマ
第３分科会	海匝	地域の子育て家庭の支援の充実に向けて
第３分科会	市原	地域の子育て家庭の支援の充実に向けて
第４分科会	東葛	こどものより良い育ちと安全・安心の環境づくりに向けた関係機関とのネットワーク
第４分科会	香取	こどものより良い育ちと安全・安心の環境づくりに向けた関係機関とのネットワーク

b　保育士部会

分科会	支会名	テーマ
第１分科会	東葛	配慮を必要とする子どもや家庭への支援に向けて
第１分科会	市原	配慮を必要とする子どもや家庭への支援に向けて
第２分科会	海匝	保育者の資質向上を図り、保育現場の魅力を発信する
第２分科会	香取	保育者の資質向上を図り、保育現場の魅力を発信する

ウ　千葉県福祉医療施設協議会の運営支援

（ア）諸会議・研修事業

1　諸会議・研修事業

期日	実施方法	人数	主要内容
4/8	千葉県社会福祉センター	1	監事監査（於：千葉県社会福祉センター）
5/27	Google Form	10	令和６年度事業計画アンケート (1) 研修の開催方法について (2) WEB 開催の内容案について (3) 視察研修会の見学先案について (4) 県外視察研修会の開催希望について (5) 視察研修会の希望時期について (6) その他
5/29	書面開催（通知）	10	令和６年度総会＜書面開催＞ (1) 令和５年度事業報告及び決算の承認について (2) 令和６年度事業計画（案）及び予算（案）について
6/21	総会結果報告（通知）	10	令和５年度総会結果報告 (6 月 21 日、9 名全員の賛成・可決) (1) 令和５年度事業報告及び決算の承認について (2) 令和６年度事業計画（案）及び予算（案）について
10/15	千葉健生病院・介護老人保健施設　まくはりの郷	10	令和６年度第１回研修会 県内施設等視察研修会 施設概要・施設見学 行政説明 『千葉県の生活困窮者自立支援制度について』 千葉県健康福祉部健康福祉指導課　自立支援班 主事　髙梨　一樹　氏 各施設取組報告・事例発表

2/5	オンライン開催	15	令和６年度第２回研修会 講演 「医師・社会福祉士の立場から医療ソーシャルワーカーに期待すること」 京都大学大学院医学研究科社会的インパクト評価学講座（寄附講座）　特定准教授 南丹市国民健康保険美山林健センター診療所所長（非常勤）　西岡　大輔　氏

（イ）全国関係会議等　千葉県からの参加

期日	実施方法	人数	主要内容
10/31～ 11/1	横浜ベイホテル東急	8	第34回　令和６年度全国福祉医療施設大会 「一人ひとりに寄り添い、「生きる」をささえる福祉医療 ～連携・協働と社会的処方の実践～」 基調報告 「福祉医療施設を取り巻く状況と全国医療協の取り組み」 全国福祉医療施設協議会 会長　松川　直道　氏 行政説明 ディスカッション 「社会保障の動向と無料低額診療事業」 厚生労働省　社会・援護局　総務課 全国福祉医療施設協議会　副会長　杉木　康浩　氏 分科会 第１分科会　「経営実践・福祉医療実践報告」 進行・助言 聖隷横浜病院　事務局長　山本　功二　氏 全国医療協　調査研究委員長　中村　知明　氏 第２分科会　「MSW 実践報告」 進行・助言 国際親善総合病院　医療福祉相談室 室長　井出 みはる 氏 全国医療協　総務委員長　竹川　和宏　氏 分科会統括 講演 『一人ひとりに寄り添い、「生きる」をささえるための福祉医療実践』 一般社団法人プラスケア　代表理事

			川崎市立井田病院　医師　西　智弘　氏 シンポジウム 『社会的処方の実践と福祉医療のこれからを考える ～一人ひとりに寄り添い、「生きる」をささえるための福祉医療実践』 シンポジスト 横浜勤労者福祉協会　まちづくり部 うしおだまちづくり委員会 事務局長　松尾 ゆかり 氏 聖ヨハネ会桜町病院　業務執行理事 全国福祉医療施設協議会　総務委員長　竹川和宏　氏 コメンテーター 一般社団法人プラスケア　代表理事 川崎市立井田病院　医師　西　智弘　氏 コーディネーター 全国福祉医療施設協議会　副会長　林　泰広　氏
令和7年 3/17	オンライン開催	9	令和6年度（第27回）全国福祉医療施設セミナー 調査報告 「無料低額診療事業実施状況調査について」 全国福祉医療施設協議会 調査研究委員長　中村　知明　氏 導入講義 「無料低額診療事業の基本と役割り」 全国福祉医療施設協議会　協議員　田島　誠一　氏 講義 「福祉医療の”現状”と実践の”見える化”」 京都大学大学院医学研究科社会的インパクト評価学講座　特定准教授　西岡　大輔　氏 実践報告・ディスカッション 「医療と福祉の連携について」 進行役 全国福祉医療施設協議会 調査研究委員長　中村　知明　氏 登壇者 社会福祉法人大阪府社会福祉協議会 施設福祉部　部長　梅木　誠　氏 全国福祉医療施設協議会　協議員　越永　守道　氏 統括 全国福祉医療施設協議会　副会長　林　泰広　氏

エ　その他の種別協議会

千葉県児童福祉施設協議会の常任委員に福祉サービス事業部長が就任し、常任委員会に出席した。その他、施設生活等評価委員会に係る県補助金の会計等を担った。

千葉県障がい者スポーツ協会が主催する「千葉県手をつなぐスポーツのつどい」の実行委員として大会運営に協力し、絵画展の審査等も担った。

２　社会福祉施設従事者のための退職手当共済制度の推進

独立行政法人福祉医療機構（以下「福祉医療機構」という）からの委託により、社会福祉施設職員等退職共済法に基づき、民間社会福祉施設に従事する職員の退職手当金の支給に係わる事務処理を実施した（令和６年１２月で受託終了）。○退職届受理件数　２，６００件

３　福祉サービス事業者の社会貢献への取組支援

（１）社会福祉法人の地域における公益的な取組の実践支援

ア　経営協会員法人の公益的な取組みを経営協ホームページに映像で公開し、取組みを推進啓発した。

イ　経営協会員間の助け合いの仕組みとして「オールちばとも災害支援体制マニュアル」に基づく災害支援シミュレーション訓練を実施した。

４　千葉県災害福祉支援チーム（ＤＷＡＴ）体制整備事業の推進

災害時の福祉支援を図るために県内の福祉関係団体により設置された「千葉県災害福祉支援ネットワーク協議会（県・本会含め２３団体加盟）」の事務局及び「千葉県災害福祉支援チームの派遣に関する基本協定（県・本会含め１７団体加盟）」に基づくＤＷＡＴ本部を県と共同で事務局を担っている。

（１）千葉県災害福祉支援ネットワーク協議会の運営

期日	場　　所	人数	主要内容
6/11	千葉県社会福祉センター	36	令和５年度千葉県災害福祉支援ネットワーク協議会
10/20	いすみ市立大原中学校	13	第 45 回九都県市合同防災訓練（千葉県会場）
1/29・1/30	・千葉県社会福祉センター（本部） ・Biz 安否確認/一斉通報システム	8 全チーム員	千葉県ＤＷＡＴ派遣シミュレーション訓練

※第 45 回九都県市合同防災訓練（千葉市会場）は荒天により中止

（２）千葉県災害福祉支援チーム（ＤＷＡＴ）に係るチーム員育成研修の開催

ａ　研修会

期日	場　　所	人数	主要内容
12/10～1/21	ＷＥＢ開催（オンデマンド配信）	63 名	フォローアップ研修（事前学習動画視聴）
1/11	千葉県社会福祉センター	26 名	フォローアップ研修（1 回目）
1/21	千葉県教育会館	37 名	フォローアップ研修（2 回目）

（３）千葉県災害福祉支援チームの周知・広報

県社協ホームページ内の千葉県ＤＷＡＴ専用ページにおいて千葉県ＤＷＡＴのチラシやリーフレットを継続掲載するとともに、令和６年度に開催した各研修会や訓練の様子等を掲載した。

（４）チーム員参集に係るシステム導入及び保守業務

チーム員の安否確認や発災時の参集及び支援情報の共有などを円滑に行うため、Ｂｉｚ安否確認・一斉通報システムを導入している。チーム員の名簿登録や発災時の運用は県が担い、県社協は保守管理を担っている。能登半島地震による災害派遣の希望者のとりまとめや、千葉県ＤＷＡＴ派遣シミュレーション訓練の開催通知や回答の集計、アンケート調査の実施など、多くの場面で活用している。

（５）被災地への支援活動

前年度から引き続き、能登半島地震による 1.5 次避難所での福祉的支援（相談対応等）のため第 10 班から第 16 班まで各クール３名（合計 21 名）の派遣を実施した。

＜２＞社会福祉研修センター

１　社会福祉行政職員研修

社会福祉法第２１条の規定により、県及び市町村並びに事務組合の職員で社会福祉行政及び関係業務を担当する職員を対象として、その資質向上を図るための研修を行った。

研　　修　　名	実　施　日	実施日数（日）	受講人数（人）
社会福祉行政新任者研修	5 月 20 日・24 日 6 月 13 日・21 日	4	128
生活保護法担当新任地区担当員研修	7 月 5 日・18 日 7 月 17 日・19 日	4	132
生活保護法担当地区担当員研修	9 月 13 日・19 日	2	44
生活保護法指導監督職員研修	9 月 6 日	1	27
知的障害者（児）福祉行政担当職員研修	10 月 25 日	1	28
精神保健福祉行政担当職員研修	12 月 16 日	1	14
身体障害者（児）福祉行政担当職員研修	12 月 13 日	1	22
高齢者福祉行政担当職員研修	7 月 5 日・26 日	2	52
社会福祉法人会計監査担当職員研修 【動画配信】	7 月 23 日～8 月 21 日	－	49
家庭（児童）相談員研修	11 月 22 日	1	37
母子・父子自立支援員、婦人相談員研修	11 月 28 日	1	44
児童福祉司・児童相談員研修	10 月 15 日・12 月 3 日	2	35
児童心理司（心理判定員）研修	11 月 1 日・12 月 6 日	2	103
計		22	715

２　児童虐待対応職員法定研修

児童福祉司に任用予定の者、または児童福祉司として任用された者、若しくは市町村における要保護児童対策調整機関において調整担当者として任命された者を対象として、児童福祉司・市町村行政職員の専門性の確保や相談援助技術の向上のための研修を行った。

研　　修　　名	実　施　日	実施日数	受講人数（人）
児童福祉司任用前講習会	5 月 30 日・6 月 3 日・10 日・13 日 6 月 21 日・25 日・28 日	7	25
児童福祉司資格認定指定講習会	5 月 30 日・6 月 10 日・13 日 6 月 21 日・25 日・28 日	6	8

児童福祉司任用後研修	9月2日・3日・12日・30日 10月3日・7日 11月11日・15日・25日 12月9日・10日・20日	12	63
要保護児童対策調整機関 調整担当者研修	8月8日・9日・9月2日・3日 10月10日・21日・24日 11月6日・14日・19日・20日 11月26日	12	57
計		37	153

3　千葉県社会福祉協議会独自研修（社会福祉施設等職員研修）

公立・民間立の各種社会福祉施設等に従事する職員の資質向上を図るため、各業種別にその支援に必要な専門知識、技能並びに基本姿勢や行動力の向上に関する研修を行った。

研　　修　　名	実　施　日	受講 人数	受講 事業所数
キャリアパス（管理職編）	2月18日・19日	14	
キャリアパス（チームリーダー編）	2月4日・5日	27	
キャリアパス（中堅職員編）	1月20日・27日	17	
キャリアパス（初任者編）	1月21日・22日	12	
福祉入門講座（参集）	4月25日	54	
福祉入門講座（オンライン）	4月23日	70	
新任職員の接遇マナー	4月22日	71	
障害福祉基礎	5月28日～ 6月17日		39
福祉職のためのメンタルヘルス	2月6日		27
管理職のためのメンタルヘルス	2月21日		18
コーチング	12月5日	46	
リーダーシップ	1月22日		54
職員の定着・育成支援	1月10日	44	
コミュニケーション	11月21日	51	
アンガーマネジメント	10月1日	64	
ハラスメント対策	12月19日	8	
人事採用・広報力強化	1月20日～ 2月21日		13
ICTの活用	1月10日		25
介護ロボットの活用	1月17日	16	
BCP策定見直し（感染症）	2月7日	29	

リスクマネジメント	2 月 10 日		12
ファンドレイジング	11 月 18 日		10
虐待防止（高齢者）	8 月 13 日～ 9 月 12 日		81
成年後見制度	11 月 29 日		27
認知症ケア	12 月 12 日		29
介護技術	2 月 7 日	41	
医学知識	10 月 29 日	33	
看取りケア	1 月 28 日	26	
薬の知識	12 月 10 日	33	
排泄ケア	1 月 31 日	17	
介護記録の書き方	9 月 10 日	52	
発達障害の理解	7 月 2 日～22 日		8
口腔ケアの基礎	10 月 28 日		47
会計と簿記（入門）	1 月 20 日～ 2 月 21 日		18
会計と簿記（基礎）	6 月 25 日 7 月 2 日・9 日・ 16 日	36	
会計と簿記（実践）	10 月 15 日・22 日 11 月 5 日・12 日	29	
決算準備	12 月 18 日	18	
看護職員スキルアップ	1 月 17 日		30
機能訓練指導員	1 月 9 日		17
生活相談員	11 月 8 日		44
ケアマネフォローアップ①	7 月 16 日	31	
ケアマネフォローアップ②	7 月 24 日	46	
権利擁護・意思決定支援	10 月 17 日～ 11 月 18 日		54
組織マネジメント	11 月 15 日・26 日	65	
計		950	553

４　研修管理システムの活用・周知

・従来運用していたシステムを大幅に改修し、「研修管理システム」として令和４年６月より運用開始。

・システムを改修したことにより、委託研修、独自研修ともに研修受講者の登録、申込受付、受講管理等を行い、登録事業所に対して研修案内のメール配信をしている。

・システムの利便性を周知し、登録促進を図っている。

（令和６年度新規登録件数　２５９件、累計件数　２，３５３件）

５　研修運営委員会の運営

社会福祉事業従事者等の専門性向上及び社会福祉法人・事業所等の人材育成への支援を行うことを目的に設置した研修運営委員会において、社会福祉研修センターが行う研修事業について協議した。

（ア）第１回研修運営委員会の開催

【出席者】 運営委員７名（社会福祉施設関係者・学識経験者・県関係課等）、
事務局５名

【日　時】 令和６年８月２２日　１６：００～１７：３０

【会　場】 社会福祉センター３階　中会議室②

【方　法】 参集による対面開催

【議　題】 ・委嘱状交付
・委員長・副委員長の選出
・意見交換
（１）社会福祉研修センターの現状・課題について
（２）令和７年度社会福祉研修事業について

（イ）第２回研修運営委員会の開催

【出席者】 運営委員６名（社会福祉施設関係者・学識経験者・県関係課等）、
事務局５名

【日　時】 令和７年３月６日　１５：３０～１７：００

【会　場】 社会福祉センター３階　中会議室①

【方　法】 参集による対面開催

【議　題】 ・令和６年度研修実施状況について
・令和７年度研修計画（案）について
・その他

６　千葉県介護支援専門員養成事業（千葉県指定事業）

（１）千葉県介護支援専門員実務研修受講試験

受験申込期間　令和６年６月１日（土）～６月３０日（日）※当日消印有効

受験申込者数　２，４４４名

試　　験　　日　令和６年１０月１３日（日）

場　　所　千葉大学西千葉キャンパス（千葉市稲毛区）

受　験　者　数　２，１９３名（受験率　８９．７％）
合　格　発　表　令和６年１１月２５日（月）
合　格　者　数　７３５名（合格率　３３．５％）

ア　職種別合格者数（延べ人数）

職　　種	申込者数	受験者数	合格者数	合格者比率
医師	0	0	0	0.00%
歯科医師	7	5	3	0.39%
薬剤師	15	13	8	1.03%
保健師	22	20	14	1.81%
助産師	6	5	1	0.13%
看護師	242	210	96	12.40%
准看護師	52	47	12	1.55%
理学療法士	56	52	29	3.75%
作業療法士	22	21	12	1.55%
社会福祉士	73	66	41	5.30%
介護福祉士	1889	1696	512	66.15%
視能訓練士	1	1	0	0.00%
義肢装具士	0	0	0	0.00%
歯科衛生士	23	22	8	1.03%
言語聴覚士	3	3	1	0.13%
あん摩マッサージ指圧師	7	5	2	0.26%
はり師	16	14	4	0.52%
きゅう師	14	12	0	0.00%
柔道整復師	44	38	15	1.94%
栄養士、管理栄養士	19	19	7	0.90%
精神保健福祉士	12	10	3	0.39%
相談援助業務従事者	33	31	6	0.78%
計	2556	2290	774	100.00%

イ　全国の実施状況

受験者数（A）	合格者数（B）	合格率（B/A）	備　　考
53,699	17,228 人	32.1%	前年度合格率は21.0%

（２）千葉県介護支援専門員実務研修（90 時間・全 17 日間）
（令和５年度　後期研修）
期　　日　令和６年４月２３日（火）～６月１９日（水）
開催方法　オンライン・集合研修
場　　所　千葉県社会福祉センター
修了者数　４６８名

（令和６年度　前期研修）
期　　日　令和７年１月９日（木）～３月１４日（金）
開催方法　オンライン・集合研修
場　　所　幕張国際研修センター　他
受講者数　７１６名（令和７年３月３１日現在）
※見学観察実習及び模擬ケアプラン作成実習を令和７年３月１７日（月）～４月１８日（金）において各自３日間実施し、後期研修は令和７年４月２５日（金）～６月１７日（火）に実施予定。

（３）千葉県介護支援専門員更新研修（実務未経験者対象）・再研修
（第１回（57 時間・全 12 日間））
期　　日　令和６年９月１０日（火）～１２月２４日（火）
開催方法　オンライン開催
修了者数　２４８名（更新研修１１６名・再研修１３２名）

（第２回（57 時間・全 9 日間））
期　　日　令和６年１０月３１日（木）～令和７年１月３０日（木）
開催方法　集合研修
場　　所　千葉県社会福祉センター
修了者数　１４１名（更新研修６３名・再研修７８名）

（４）実務研修委員会開催状況
（第１回）
期　　日　令和６年６月２５日（火）
場　　所　千葉県社会福祉センター３階　中会議室２（一部オンライン参加）
内　　容
ア　報告事項
（ア）令和６年度千葉県介護支援専門員実務研修について
イ　協議事項
（ア）委員の欠員補充について
（イ）新カリキュラムでの研修実施について
（ウ）他の介護支援専門員法定研修の連係について
ウ　その他

（第２回）
期　　日　令和６年１１月１３日（水）
場　　所　千葉県社会福祉センター３階　中会議室１（一部オンライン参加）
内　　容
ア　報告事項
（ア）令和６年度千葉県介護支援専門員実務研修受講試験について
（イ）更新・再研修について
イ　協議事項
（ア）令和６年度実務研修の実施について
（イ）適切なケアマネジメント手法の取り扱いについて

（ウ）オンライン受講時の環境等について
ウ　その他

（第３回）
期　　日　令和７年３月１８日（火）
場　　所　千葉県社会福祉センター３階　中会議室１（一部オンライン参加）
内　　容
ア　報告事項
（ア）令和６年度事業の実施状況について
イ　検討事項
（ア）令和７年度事業について
（イ）研修プログラムの検討について
（ウ）外部講師の活用について
ウ　その他

（５）介護支援専門員指導者研修会
（実務研修実習指導者向け研修）
期　　日　令和７年２月３日（月）～令和７年２月１４日（金）
開催方法　動画（オンデマンド）配信
内　　容
ア　行政説明　「令和６年度千葉県介護支援専門員実務研修について」
説 明 者　千葉県健康福祉部 高齢者福祉課 介護保険制度班
主査　藤堂　千恵子　氏
イ　講　　義　「実習指導者研修会」
講　　師　千葉県介護支援専門員指導者　渡辺　哲也　氏
ウ　実践発表　「実習受入実践発表」
発 表 者　医療法人社団つばさ在宅居宅介護支援センター
管理者　吉田　友則　氏
社会福祉法人ロザリオの聖母会　ロザリオ高齢者支援センター
主任介護支援専門員　野口　早苗　氏

（千葉県介護支援専門員指導者向け研修）
期　　日　令和７年３月１５日（土）
会　　場　千葉県社会福祉センター３階　大会議室
内　　容
ア　講義　「適切なケアマネジメント手法 第２弾 正しい理解と活用方法」
講師　株式会社ケアファクトリー 代表取締役　能本　守康　氏
参加人数　３４名

（６）千葉県介護支援専門員研修向上委員会
（第１回）
期　　日　令和６年７月３０日（火）
開催方法　オンライン開催
内　　容

ア　議題
（ア）委員長の選任、副委員長の指名
（イ）千葉県内の介護支援専門員の登録状況について
（ウ）令和５年度各研修の実施結果について
（エ）令和６年度各研修計画について
（オ）法定外研修について
（カ）ファシリテーター及び指導者の養成・育成について
（キ）その他

(第２回)
期　　日　令和６年１２月２６日（木）
会　　場　千葉県社会福祉センター３階　研修室D
内　　容
ア　議題
（ア）令和６年度各研修計画及び進捗状況について
（イ）「適切なケアマネジメント手法」について
（ウ）千葉県内の介護支援専門員の登録状況について
（エ）法定外研修について
（オ）ファシリテーターの確保・育成について
（カ）その他

(第３回)
期　　日　令和７年３月２４日（月）
開催方法　オンライン開催
内　　容
ア　議題
（ア）令和６年度各研修の進捗状況について
（イ）令和７年度各研修計画について
（ウ）法定外研修について
（エ）主任介護支援専門員の実態把握について
（オ）ファシリテーター及び指導者の確保・育成について
（カ）その他

（７）１都３県指定試験実施機関情報交換会
期　　日　令和７年１月１０日（金）
場　　所　公益財団法人東京都福祉保健財団　研修室１・２
内　　容
ア　試験の広報、受付に関すること
イ　受験資格審査に関すること
ウ　試験実施に関すること
エ　その他

◆福祉人材確保・定着推進部

主な取組状況・成果

○福祉人材センターの無料職業紹介事業については、求人数が 7,706 名（前年度 8,774 名）と減少、求職者数が 1,412 名（前年度 1,246 名）と増加している。就職者数は 135 名（前年度 174 名）となった。

保育士・保育所支援センターについては、求人数が 1,848 名（前年度 1,657 名）、求職者数が 383 名（前年度 279 名）と前年度より増加し、就職者数は 142 名（前年度 151 名）と若干減少した。

○福祉人材センターでは、合同就職相談会（福祉のしごと就職フェア）を計５回開催し、延べ 222 法人が参加し、延べ 677 名（前年度 515 名）の求職者が来場した。求人・求職のニーズが高い地域で開催することなどにより来場者が大幅に増加した。

○ちば保育士・保育所支援センターでは、合同就職相談会（保育のしごと就職フェスタ）を２回開催し、延べ 87 法人が参加し、215 名（前年度 103 名）の求職者が来場した。「保育現場で役立つ実技講座」を同時開催するなどにより、来場者が大幅に増加した。

○外国人介護人材支援センターでは、ベトナム語や英語に対応できる相談員を配置し、377 件（前年度 238 件）の相談に対応したほか、外国人介護人材や留学生の交流会、留学生受入れプログラム生の激励会を開催した。また、事業所向けには制度説明会や職場環境づくりのための研修を実施した。

○介護福祉士修学資金等貸付の決定件数は 555 件（前年度 517 件）であり、保育士修学資金等貸付の決定件数は 513 件（前年度 530 件）となっている。なお、介護福祉士修学資金については、外国人留学生への貸付が増加している。

＜１＞福祉人材センター

１　千葉県福祉人材センターの運営

新たな福祉人材の養成と潜在福祉人材の就労を促進し、もって福祉人材対策の推進を図ることを目的として、千葉県から委託を受けて各種事業を実施した。また、職業安定法に基づく無料職業紹介事業（福祉人材バンク事業）を実施した。

（１）求人・求職登録、紹介、相談状況　　（令和７年３月３１日 現在）

区分		令和６年度（人）
求職登録者数	新規登録者数	1,412
	再来者数	91
	合計	1,503
求人登録者数	求人件数	2,926
	求人数	7,706
就職者数	紹介就職者数	21
	ＣＯＯＬ（システム）	3
	その他就職支援	111
	合計	135
求人・求職相談件数	求人	899

	（対象外）	11
	一般求職者	1,319
	一般求職者（職場説明会等）	42
	学生	22
	学生（職場説明会等）	5
	（対象外）	0
	合計	2,251
介護福祉士等届出数	登録者数	1,517
求職者マイページ登録件数	登録者数	151
ＬＩＮＥ情報発信人数	情報提供数	21,786
ホームページ アクセス数	閲覧数	87,300
情報提供配信数	情報提供数	250,394

（２）スカウトサービス

福祉人材情報システム（ＣＯＯＬシステム）への求職登録または、資格届出を行った求職者が、本サービスを希望した場合、求人のある事業所のマイページに求職者情報が公開され、その情報をもとに求職者に施設･事業所より直接スカウトの連絡ができる、サービスを実施した。

ア　実　施　件　数：１７３件（２３事業所）

イ　応募回答件数：６人

ウ　採　用　人　数：０人

（３）社会福祉施設への訪問実施

社会福祉施設・事業所を訪問し、職員募集の方法、人材確保に関する相談、求人の状況及び職員の定着対策などのヒアリング等や、福祉人材センターの利用案内並びに各種就職説明会への参加促進を行った。

〇訪問件数：延べ１０法人

（４）福祉の就職出張説明の実施

将来の福祉の担い手である福祉系大学・専門学校・関係機関・団体等を訪問し、福祉人材センターの事業案内及び就職・資格等に関する相談や、求職登録、情報提供を行った。

関係機関・団体を訪問し、福祉人材センター相談コーナーの設置による就職・資格等に関する相談や、求職登録、情報提供を行った。

〇延べ３４か所

（５）福祉人材確保等に関する調査関係

ア　求職登録者の就業意向アンケート調査

福祉人材センターへ来所し新規求職者登録される方を対象に、就業に関する基礎　調査を行い、通常業務の就労あっせん業務（求職相談、求人相談、各種情報提供等）の効果的な実施及び改善に向けた基礎資料とするため調査を実施した。

（ア）調　査　対　象　者　数：１９５人（人材センター新規求職登録者の内対象者）
（イ）アンケート調査期間：令和６年４月１日（月）～令和７年３月３１日（月）
（ウ）有効回答者数：１９１人（回答率：９８％）

イ　福祉人材確保・定着に関する法人調査

今後の総合的な人材確保・定着対策等に活かすため、介護人材を雇用する法人を対象に、シニア人材、介護助手等の雇用や各法人の取組や実践など福祉人材確保・定着に関する調査を実施した。

（ア）調　査　対　象　者　数：７４２件（介護人材を雇用する社会福祉法人等）
（イ）アンケート調査期間：令和７年１月２７日（月）～令和７年２月１４日（金）
（ウ）効回答件数：６５件（回答率：８．７％）

（６）福祉人材センター運営委員会の開催（予定）

期　　日：令和７年３月２５日（火）
会　　場：オンライン（Ｚｏｏｍミーティング）
内　　容：令和６年度事業報告について
福祉人材センターに係る指標（目標）の設定と評価について
令和７年度事業計画（案）について

（７）千葉県福祉人材確保・定着地域推進協議会

社会福祉施設並びに養成校等の現状や課題、ニーズを把握するため、千葉県主催の地域ごとに実施する福祉人材確保・定着地域推進協議会に出席した。

期　　間：令和６年１１月８日（金）・１１月１３日（水）
会　　場：オンライン（Ｚｏｏｍミーティング）
回　　数：２地域
内　　容：「千葉県福祉人材確保・定着推進方針」実施結果について
福祉・介護人材の現状について
「千葉県福祉人材確保・定着推進方針」新方針の策定について

（８）千葉県介護労働懇談会

介護分野の人材確保及び定着を図るため、介護労働関係機関等から構成されるネットワークとして設置された「介護労働懇談会」に出席した。

期　　日：令和７年３月１４日（金）
会　　場：千葉県教育会館
内　　容：講演「この先輝く介護の未来～継続できる介護のために～」
千葉大学医学部付属病院　患者支援部
特任准教授　阿久津　靖子氏
意見交換会

（９）千葉人材確保対策連携会議

千葉労働局主催の「人材確保対策推進協議会」に出席し、人材不足分野の人材確保について、情報共有を行った。

期　　日：令和６年６月２５日（火）　職員数：１人

会　　場：千葉県自治会館　９階会議室

内　　容：ア　千葉人材確保対策推進協議会の概要及び改訂について

イ　人材確保に係る取組について

ウ　人材確保に係る提案事項・意見交換について

エ　他機関との連携について

(10) 中央福祉人材センター主催研修等への職員の派遣

人材確保相談事業の機能・技術の向上を図るため、全国社会福祉協議会・中央福祉人材センターが実施する各種研修会、会議等へ職員を派遣した。

ア　福祉人材センター業務・法令研修（ＷＥＢ研修）

期日　令和６年４月１９日（金）

イ　福祉人材情報システム研修会（WEB 研修会）

期日　令和６年４月１９日（金）～令和７年３月末日

ウ　福祉人材センター全国連絡会議

期日　令和６年９月１９日（木）～２０日（金）

エ　福祉人材センター・バンク基幹職員会議

期日　令和６年７月１１日（木）～１２日（金）

オ　マッチング機能強化研修

期　　日：令和６年１２月１０日（火）・１１日（水）

カ　活動指針に基づく第２次の計画的な取り組み推進委員会（計４回）

期日　令和６年８月２９日（木）、１０月２１日（月）、１２月２３日（月）、

令和７年２月１２日（水）　※関東ブロック代表

キ　福祉人材情報システム運営委員会（３回）

期日　令和６年７月１日（月）、１１月２１日（木）、令和７年２月５日（水）

※関東ブロック代表

(11) 関東ブロックマッチング機能強化研修の開催

キャリア支援専門員の資質向上を図るため、ブロック別マッチング機能強化研修を開催した。（全国社会福祉協議会委託事業）

期　日：令和６年１０月２４日（木）

会　場：オンライン（Ｚｏｏｍミーティング）
内　容：「求職者との関わり方について」
千葉労働局　職業安定部　職業安定課
地方非正規雇用対策担当官　穴澤　和茂　氏
千葉公共職業安定所　求人部門
就職支援コーディネーター　照井　和彦　氏
「外国人介護職員を雇用できる制度の概要について」
申請取次行政書士　大平　泰弘　氏

(12) 第３３回関東ブロック福祉人材センター・バンク連絡協議会の開催
関東ブロック内における福祉人材センター・バンクで職業相談等にかかる課題や取組等について協議、情報交換を行い、各センター・バンクの機能強化に繋げることを目的として連絡協議会を開催した。
期　日：令和７年１月２１日（火）
会　場：千葉県社会福祉センター

２　福祉職場就職説明会等の開催の推進

社会福祉施設等への就職希望者を対象として、仕事内容や労働条件等についての各種説明会及び求人のある社会福祉施設等との個別面談会を開催し、社会福祉施設等への就労を促進した。

（１）福祉のしごと就職相談会の開催
社会福祉施設等への就職希望者を対象に、求人のある社会福祉施設等の採用担当者との個別面談の場を提供し、福祉・介護人材の確保と就労の促進を図るため開催した。

＜第１回（千葉会場）＞
期　　日：令和６年４月２１日（日）
会　　場：ホテルポートプラザちば
施設・事業所数：８０施設・事業所
面　談　数：５３０件
参加求職者数：１８５人

＜第２回（柏会場）＞
期　　日：令和６年５月１８日（土）
会　　場：柏の葉カンファレンスセンター
施設・事業所数：３３施設・事業所
面　談　数：３３９件
参加求職者数：１３４人
そ　の　他：「介護体験コーナー」設置

＜第３回（船橋会場）＞
期　　日：令和６年７月６日（土）
会　　場：船橋市民文化創造館（きららホール）
施設・事業所数：２４施設・事業所
面　談　数：３０１件

参加求職者数：１１９人

＜第４回（千葉会場）＞

期　　日：令和６年９月２８日（土）

会　　場：京成ホテルミラマーレ

施設・事業所数：５０施設・事業所

面　談　数：４１８件

参加求職者数：１５８人

＜第５回（市川会場）＞

期　　日：令和６年１１月２４日（日）

会　　場：市川グランドホテル

施設・事業所数：３５施設・事業所

面　談　数：２１７件

参加求職者数：８１人

（２）福祉のしごと就職ガイダンスの開催

社会福祉施設等へ将来就職を希望する方を対象に、仕事の内容や求められる人物像等を説明し、福祉施設での就労に対する理解を深め、就労意欲の向上と将来就労を円滑にするためにガイダンスを開催した。

＜第１回（千葉会場）＞

期　日：令和６年４月２１日（日）

会　場：ホテルポートプラザちば

発　表：３法人

参加者数：２２人

内　容：高齢者施設への就職について：社会福祉法人永和会
特別養護老人ホーム御殿町
児童施設への就職について：株式会社ダンデライオン
採用担当者からのアドバイス：株式会社アビタシオン

＜第２回（柏会場）＞

期　日：令和６年５月１８日（土）

会　場：柏の葉カンファレンスセンター

発　表：３法人

参加者数：３９人

内　容：高齢者施設への就職について：社会福祉法人松栄会
特別養護老人ホームひまわりの丘
障害者施設への就職について：社会福祉法人松里福祉会
ワーク・ライフまつさと
採用担当者からのアドバイス：社会福祉法人高嶺福祉会
特別養護老人ホーム初富の里

＜第３回（千葉会場）＞

期　日：令和６年９月２８日（土）

会　　場：京成ホテルミラマーレ
発　　表：４法人
参加者数：３４人
内　　容：高齢者施設への就職について：社会福祉法人芙蓉会
特別養護老人ホーム上総園
障害者施設への就職について：社会福祉法人南台五光福祉協会
もくせい園
児童施設への就職について：株式会社ダンデライオン
採用担当者からのアドバイス：特定非営利活動法人リンク

（３）福祉のしごとセミナーの開催

福祉の勉強をしている学生や福祉・介護分野に興味・関心があり就職を希望する方などを対象に、専門職の仕事内容や役割などについて理解を深めるとともに、福祉・介護のこれからの可能性や魅力を伝えることを目的に開催した。

期　　日：令和６年１１月２４日（日）
会　　場：市川グランドホテル
参 加 者：２５人
テ ー マ：「福祉のしごとセミナー　～福祉・介護のしごとのホントのところ～」
講　　師：千葉県介護福祉士会北総ブロック長
社会福祉法人河内厚生会　特別養護老人ホーム南三咲
介護主任　櫻井　綾恵 氏

（４）福祉のしごと施設見学会の開催等

社会福祉施設等への就職希望者を対象に、社会福祉施設等における役割や職務、やりがい等を理解するとともに、職場の実際などを分かりやすく情報提供し、就労促進を図ることを目的に開催した。また、福祉のお仕事『施設紹介』を発行し、情報を発信した。

＜第１回＞
期　　日：令和６年８月２４日（土）
会　　場：社会福祉法人慈心会　特別養護老人ホーム木更津南清苑
参加者数：１０人
内　　容：職員による業務説明及び施設見学及び質疑応答・意見交換
＜第２回＞
期　　日：令和６年８月３０日（金）
会　　場：社会福祉法人柊の郷
参加者数：１０人
内　　容：職員による業務説明及び施設見学及び質疑応答・意見交換
＜第３回＞
期　　日：令和６年１０月１７日（木）
会　　場：社会福祉法人ワーナーホーム
参加者数：５名

内　　容：職員による業務説明及び施設見学及び質疑応答・意見交換
＜第４回＞
期　　日：令和６年１０月２６日（土）
会　　場：社会福祉法人長生共楽園
参加者数：３名
内　　容：職員による業務説明及び施設見学及び質疑応答・意見交換
＜第５回＞
期　　日：令和７年２月１８日（火）
会　　場：社会福祉法人九十九里ホーム
参加者数：８名
内　　容：職員による業務説明及び施設見学及び質疑応答・意見交換
＜第６回＞
期　　日：令和７年２月２２日（土）
会　　場：社会福祉法人旭福祉会
参加者数：３名
内　　容：職員による業務説明及び施設見学及び質疑応答・意見交換

（５）職場体験事業の実施

福祉・介護の仕事に関心を有する者に対して、福祉・介護サービスの職場体験を行う機会を提供し、就労への意欲を喚起するとともに、就職希望者には実際の職場の雰囲気やサービスを直接知ってもらい、事業者には就職希望者のパーソナリティを　理解してもらうことにより、就職希望者が抱く職場のイメージと事業者が求める人材像のギャップを埋めることにより、円滑な就労を支援した。

実施施設数：７施設（高齢５・障害２）
申 込 者 数：１８人
体 験 者 数：　７人
体 験 日 数：　７日

３　福祉人材確保のための情報（魅力）発信・広報機能の強化

（１）福祉人材センター広報啓発物の作成、配布

福祉・介護職場の案内や資格取得方法等を掲載した冊子や福祉人材センターの利用を促進するためのパンフレット等を作成し、福祉施設・事業所への就職希望者等に広報・啓発を図った。

ア　千葉県福祉人材センターのリーフレット：１０，０００部
イ　福祉のしごとＩＮＦＯＲＭＡＴＯＩＮ：２，０００部
ウ　介護の有資格者届出制度のチラシ：５，０００枚
エ　利用促進ノベルティグッズ制作
　名入りトートバック：１，２００枚
　修正テープ　：４００個
　名入りクリアファイル：１，０００枚
　２色ボールペン：４００本

ふせん：８００個

エ　福祉人材センターで実施する事業の広報・啓発

（ア）求人情報：４，７３７部

（イ）福祉のしごと就職フェアのチラシ：４４，０００枚

ポスター：　３，２００枚

（ウ）福祉のしごと就職ガイダンスのチラシ：３５，０００枚

（エ）福祉のしごと施設紹介（オンデマンド配信）のチラシ：３０，０００枚

（オ）「介護の日」啓発事業広報用チラシ：１５，０００枚

（２）福祉人材センターの周知・広報活動

公共交通機関やＳＮＳなど様々な情報発信の媒体を活用して福祉人材センターの事業内容等を周知・広報した。

ア　公共交通機関・施設への広告掲示

（ア）電車・駅構内

ａ　京成電鉄（４駅）※年間

京成船橋駅、京成津田沼駅、京成千葉駅、千葉中央駅

ｂ　ＪＲ東日本（２５駅）※期間限定

常磐線：松戸駅、柏駅、我孫子駅、取手駅

武蔵野線：新松戸駅、南流山駅

京葉線：南船橋駅、海浜幕張駅（２回）、検見川浜駅（２回）、稲毛海岸駅（２回）
千葉みなと駅、蘇我駅（２回）

外房線：鎌取駅（２回）

内房線：浜野駅、八幡宿駅

総武線：市川駅（２回）、本八幡駅（２回）、下総中山駅、西船橋駅（２回）
東船橋駅、津田沼駅、幕張本郷駅（２回）

ｃ　つくばエクスプレス（４駅）※期間限定

南流山駅、流山セントラルパーク駅　流山おおたかの森駅、守谷駅

柏の葉キャンパス駅

ｄ　東京メトロ（３駅）※期間限定

東西線：行徳駅、妙典駅、原木中山駅

（イ）駅周辺施設

京成千葉駅西口改札前周辺案内図ナビタ（デジタルサイネージ）※年間

JR 船橋駅改札外電飾看板

（ウ）公共施設等（随時）

千葉市みなさんの掲示板（２３か所）

千葉市内公民館デジタルサイネージ（４７か所）

船橋市みんなの掲示板（１８か所）

浦安市内駅前デジタルサイネージ（３か所）

市原市ＪＲ３駅掲示板（３か所）

君津市ＪＲ君津駅南北通路掲示板（１か所）

イ　メディア・ＳＮＳ等を活用した広報

（ア）「ちいき新聞求人折込ハピネス」への広告掲載（３４０万部）

（イ）フリーペーパーへの広告掲載（１８誌）

（ウ）県及び市町村広報誌への広告掲載

（エ）Google My Business の活用

4　福祉人材確保対策事業の推進

福祉・介護分野は離職率が高いことに加え、地域や事業所によっては人材確保が困難な状況が見られるなど人材確保は喫緊の課題であるため、千葉県の実施する事業への協力及び千葉県からの各種事業の受託を受けて実施した。

（１）福祉・介護人材マッチング支援事業の実施

ア　キャリア支援専門員の配置

求職者のニーズに合わせた職場開拓や求職者の相談に応じ、個々の求職者にふさわしい職場紹介を行うため、介護現場の実情や雇用管理等に知見を有する者を「キャリア支援専門員」として配置した。

イ　ハローワーク（公共職業安定所）での出張相談の実施

県内ハローワーク（「介護就労デイ」等行事含む）において、福祉・介護分野における就職や資格取得等に関する出張相談を実施した。

（相談箇所数：１３か所）

№.	ハローワーク名	開催方式	開催回数	相談者数
1	ハローワーク千葉	個別面談	2 回	9 人
2	ハローワーク千葉南	個別面談	6 回	10 人
3	ハローワーク市川	個別面談	11 回	59 人
4	ハローワーク銚子	個別面談	6 回	22 人
5	ハローワーク館山	個別面談	6 回	20 人
6	ハローワーク木更津	個別面談	11 回	42 人
7	ハローワーク茂原	個別面談	11 回	29 人
8	ハローワークいすみ	個別面談	6 回	5 人
9	ハローワーク野田	個別面談	6 回	17 人
１０	ハローワーク船橋	個別面談	10 回	42 人
１１	ハローワーク成田	個別面談	11 回	37 人
１２	ハローワーク佐原	個別面談	11 回	49 人
１３	ハローワーク松戸	個別面談	10 回	18 人
小計			107 回	359 人
「介護就職デイ」等行事			2 回	11 人
合計			109 回	370 人

ウ　市町村等が開催する就職相談会での出張相談の実施

回数：２回　相談者数：５人

（２）福祉・介護人材定着支援事業（メンタルヘルスサポート事業）

ア　人材定着アドバイザー（メンタルヘルスサポート相談員）の配置

就職して間もない福祉・介護従事者等の定着が図られるよう人材定着アドバイザー（メンタルヘルスサポート相談員）として配置し、来所、電話 による業務上の悩み、労働環境、人間関係等に関する相談に応じ、適切な助言・支援を行った。

イ　随時相談の実施状況

相談件数：３０９件内訳（電話：３０２件、来所:７件）

ウ　出張相談の実施状況

５回（５件）

（３）福祉人材の定着を図るための中堅管理者向け労務研修の開催

パワハラ・セクハラによる福祉人材の離職・流出を防ぐため、中間管理職や労務管理者向けに、スタッフや利用者の方々の心をつなぐためのスキルを学ぶ研修を実施し、社会福祉施設の職場環境の整備を進めた。

＜１回目＞

期　　日：令和６年１０月９日（水）

会　　場：千葉県社会福祉センター

参加者数：４４人

内　　容：パワーハラスメント防止について

講　　師：株式会社 社会人大学　相澤　静　氏

＜２回目＞

期　　日：令和６年１０月１６日（水）

会　　場：千葉県社会福祉センター

参加者数：５０人

内　　容：部下への指導と配慮について

講　　師：株式会社 社会人大学　相澤　静　氏

（４）福祉・介護の就労定着支援セミナーの開催

福祉人材の離職・流出を防ぐため、新任職員向けセミナーを開催することで福祉・介護の就労定着を支援した。

期　　日：令和６年５月２２日（水）

会　　場：千葉県社会福祉センター

参加者数：３１人

内　　容：福祉従事者として必要なコミュニケーションスキルの基本
接遇マナーのポイント

講　　師：株式会社話し方教育センター　赤間　加奈　氏

（5）経営者・管理者セミナー

福祉人材確保のための採用力向上や効果的な求人方法について、経営者・管理者向けのセミナーを開催した。

期　　日：令和７年２月１３日（木）
会　　場：オンライン（Ｚｏｏｍミーティング）
参加者数：４９人
内　　容：選ばれる職場をめざして
講　　師：株式会社マイナビ　メディカル事業本部
福祉介護メディア推進部　部長　川上 順也　氏
課長　菅野　亮　氏

（6）「福祉のしごと施設紹介（オンデマンド配信）」の開催

社会福祉施設等への就職希望者を対象に、求人のある社会福祉施設等の採用担当者とのオンラインによる社会福祉施設の情報を提供し、福祉・介護人材の確保と就労の促進を図るため開催した。

福祉関係の求職者を対象に、千葉県内の福祉施設が作成した具体的な業務内容や雇用条件等を説明する動画を約１か月間オンデマンド配信にて情報発信することで　就労を支援する。

＜第１回＞
期　　間：令和６年９月２日（月）～令和６年１０月４日（金）
会　　場：オンライン（特設サイト）
法　人　数：２３法人
視聴回数：３８０回

＜第２回＞
期　　日：令和７年１月１０日（金）～令和７年２月１４日（金）
会　　場：オンライン（特設サイト）
法　人　数：１１法人
視聴回数：４０６回

（7）「介護の日」・「介護就職デイ」における集中啓発の実施

厚生労働省においては、高齢者や障害者等に対する介護に関し、国民への啓発を重点的に実施するため、『１１月１１日』を **介護の日** と設定し、介護の意義や重要性についての周知・啓発活動を実施した。これに伴い、福祉人材センターでは、主催事業における啓発事業等を実施した。

ア　「１１月１１日」は「介護の日」オンライン上映会
「オレンジランプ」
期　　間：令和６年１１月１１日（月）～１７日（日）
再生回数：１７９回

イ「介護就労デイ」等行事への参加

福祉人材センター相談コーナーの設置及び就職・資格等に関する相談等の実施

〇訪問か所数：２か所（ハローワーク千葉・松戸）

5　教員免許特例法に基づく介護等体験受入調整事業の実施

「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例に関する法律」に基づき、社会福祉施設等における介護等体験の実施について調整を行った。

（１）体験学生数等の状況（令和７年３月３１日現在）　（単位:人）

区分				申込学生数		調整学生数		体験終了学生数		中止学生数	
県内	短大	24 校	2 校	800	27	800	27	765	27	35	0
	大学		22 校		773		773		738		35
県外	短大	20 校	0 校	250	0	250	0	239	0	11	0
	大学		20 校		250		250		239		11
合計		44 校		1,050 人		1,050 人		1004 人		46 人	

※中止学生数は、学生本人の諸事情で「介護等体験」を中止した学生数

（２）実施施設等の状況（令和７年２月２８日現在）

施設種別	受入施設数	受入可能人数	調整学生数	実施施設数	実施済学生数
児童福祉施設	43 施設	677 人	192 人	43 施設	187 人
総合支援施設	117 施設	3,023 人	375 人	110 施設	355 人
障害者支援施設	0 施設	0 人	0 人	0 施設	0 人
老人福祉施設	94 施設	3,104 人	434 人	91 施設	416 人
老人保健施設	14 施設	233 人	49 人	13 施設	46 人
その他の施設	1 施設	4 人	0 人	0 施設	0 人
合計	269 施設	7,041 人	1,050 人	257 施設	1,004 人

＜２＞ちば保育士・保育所支援センター

１　ちば保育士・保育所支援センターの運営

ちば保育士・保育所支援センターは、千葉県が県内の待機児童の解消と保育士人材確保の新たな取組として、本協議会の福祉人材センター内に平成２５年８月６日より開設している。本協議会の人材センターが県の委託を受け、「保育士再就職支援コーディネーター」を配置し、潜在保育士等の再就職や現場復帰のための支援を行っている。

（１）ちば保育士・保育所支援センターの活動内容　　（令和７年３月３１日現在）

		（保育）	（放課後）	（合計）
求人・求職関係				
	求人数	1,747	101	1,848
	人材バンク登録者数	350	33	383
	就職件数	137	5	142
相談関係（来所・電話・メール・オンライン等）				
	潜在保育士	464		
	現役保育士	490		
	学生	83		
	施設・事業所	604		
	その他	486		
	計	2,127		
広報関係				
	ホームページ アクセス数	34,282	2,868	37,150
	コーディネーター通信	6,501	604	7,105
	LINE情報発信人数	50,966		
	求人情報（郵送）提供数	3,717		

（２）アプローチサービス機能

求職者登録情報の公開を本人が希望した場合、保育士人材バンクシステム上の「求職者情報の検索・閲覧」から公開し、この情報をもとに求人募集中の施設・事業所のアプローチにより求職者へ連絡調整を行い、再就職支援や保育所等への人材確保の支援に必要な事業を行った。

（ア）実 施 件 数：３６１件（調整人数：９８９人）

（イ）応募回答件数：１３人（内 採用：１人）

（３）就職情報提供

ア　保育士人材バンク登録者への意向調査及びアンケートの実施

（ア）調査対象者：バンク登録者：５９４人（令和６年１２月時点の登録者に送付）

（イ）調 査 方 法：郵送

イ　県提供名簿者へのセンター案内・事業案内の送付

令和６年６月送付（２，４８８人）

令和７年１月送付（２，３８０人）

ウ　福祉のしごと就職フェア in ちば・相談ブース設置

回　　数：５回

相談者数：第１回６人、第２回５人、第３回６人、第４回４人、第５回０人

合計２１人

エ　ハローワーク千葉主催就職説明会・ブース設置

期　　日：令和６年１０月２５日（金）

相談者数：９人

オ　県内ハローワーク出張相談総数：１１回　相談者合計数：５６人

（ア）ハローワーク市川

期　　日：令和６年６月２１日（金）・相談者数：５人

令和６年１２月２０日（金）・相談者数：３人

（イ）ハローワーク成田

期　　日：令和６年８月２３日（金）・相談者数：４人

令和７年２月２８日（金）・相談者数：３人

（ウ）ハローワーク松戸

期　　日：令和６年７月１９日（金）・相談者数：１人

令和７年１月１７日（金）・相談者数：７人

（エ）ハローワーク木更津

期　　日：令和６年７月２６日（金）・相談者数：５人

令和７年１月２４日（金）・相談者数：４人

（オ）ハローワーク千葉

期　　日：令和６年６月２８日（金）・相談者数：３人

令和６年１２月１３日（金）・相談者数：１３人

（カ）ハローワーク船橋

期　　日：令和７年２月２１日（金）・相談者数：８人

（４）保育所等・市町村・保育士養施設支援及び関係機関との連携

ア　保育園並びに保育士養成施設等への訪問

（ア）センター事業協力依頼及びイベント案内

県内保育士養成校　淑徳大学外：２３校（延べ訪問数４４校）

県外保育士養成校：２０校（東京都・埼玉県）

県内市町村保育担当課：延べ３か所

（イ）県内認可保育施設等への視察

認可保育施設視察：２７か所

放課後児童クラブ視察：２か所

（ウ）外部就職イベントへの視察

船橋市私立保育園・こども園合同就職フェア外：３か所

イ　市町村等開催イベントへの周知協力

（ア）センターホームページへの掲載

市川市外：延べ１４団体

（イ）バンク登録者へのチラシ等の送付

柏市外：延べ１８団体

（ウ）就職フェスタ資料コーナーへのチラシ等の配架

市川市：延べ１０団体

ウ　千葉人材確保対策連携会議（再掲）

千葉労働局主催の「人材確保対策推進協議会」に出席し、人材不足分野の人材確保について、情報共有を行った。

期　　日：令和６年６月２５日（火）

会　　場：千葉県自治会館　９階会議室

内　　容：ア　千葉人材確保対策推進協議会の概要及び改訂について

イ　人材確保に係る取組について

ウ　人材確保に係る提案事項・意見交換について

エ　他機関との連携について

（５）保育士・保育所支援センターの周知・広報活動

機関誌「ちば保保センター便り」の発行や公共交通機関やＳＮＳなど様々な媒体を活用して保育士・保育所支援センターの事業内容等を周知・広報した。

ア　機関誌「ちば保保センター便り」の発行

イ　「コーディネーター通信」の配信

ウ　公共交通機関・施設への広告掲示

（イ）電車・駅構内

ａ　京成電鉄（４駅）※年間

京成津田沼駅、千葉中央駅、京成船橋駅、京成千葉駅

ｂ　ＪＲ東日本（１６駅）※期間限定

京葉線：新浦安駅、南船橋駅、海浜幕張駅、検見川浜駅、稲毛海岸駅、千葉みなと駅、蘇我駅

外房線：鎌取駅

内房線：浜野駅、八幡宿駅

総武線：市川駅、本八幡駅、下総中山駅、西船橋駅、東船橋駅、津田沼駅

ｃ　東京メトロ（３駅）※期間限定

東西線：行徳駅、妙典駅、原木中山駅

（ウ）駅周辺施設

ａ　京成千葉駅西口改札前周辺案内図ナビタ（デジタルサイネージ）※年間

ｂ　公共施設等（随時）

千葉市みなさんの掲示板（２３か所）

千葉市内公民館デジタルサイネージ（４７か所）

船橋市みんなの掲示板（１８か所）

浦安市内駅前デジタルサイネージ（３か所）

市原市駅前掲示板（３か所）

エ　「ちいき新聞求人折込ハピネス」への広告掲載（２１０万部）
オ　利用促進ノベルティグッズの制作
クリアファイル：１，２００枚、修正テープ：２００個
チーバくんグッズ：１１１個
カ　各種フリーペーパー、地域情報発信サイトの活用
ちいき新聞　ＷＥＢサイトへの情報掲載
えんみっけ！ ＷＥＢサイトへの情報掲載
地域情報誌月刊ぐるっと千葉への情報掲載
地域情報紙シティライフへの情報掲載
地域情報紙びびなび　ＷＥＢサイトへの情報掲載
いちかわ・行徳・浦安・葛西新聞への情報掲載
ほいくｉｓ　ＷＥＢサイトへの情報掲載
キ　ポスター・チラシの作成
（ア）保育のしごと就職フェスタ
チラシ：２５，０００枚（Ａ４）
ポスター：１，２５０枚（Ａ２・Ｂ１）
（イ）保育のしごと施設紹介（オンデマンド配信）
チラシ：４０，０００枚
（ウ）センター案内パンフレット：１０，０００枚
（エ）保育のしごと魅力発見チラシ：５，０００枚
（オ）保育現場で役立つ実技講座チラシ：４，０００枚
（カ）保育のしゃべり場：４，５００枚

（６）相談対応力向上のための各種研修受講
ア　千葉県放課後児童支援員認定資格研修
期　　日：令和６年１２月１日（日）、８日（日）、２１日（土）、２２日（日）
会　　場：千葉県教育会館
イ　潜在保育士・看護師復職支援研修
期　　日：令和６年１０月１日（火）～令和７年２月２８日（金）
会　　場：オンライン

２　保育士人材確保事業
（１）ちば保育のしごと　就職相談会
保育人材の確保と就労の促進を図ることを目的に開催した。

項目	第１回	第２回
期日	令和６年７月２８日（日）	令和６年１０月６日（日）
会場	ホテルポートプラザちば	市川グランドホテル
参加施設・事業所数	47 施設・事業所	40 施設・事業所
面談合計数	386 件	234 件

参加求職者数	133 人	82 人
相談コーナー	5 ブース	4 ブース
相談コーナー面談数	41 人	22 人

（2）保育のしごと施設紹介（オンデマンド配信）」の開催

保育関連施設の求職者を対象に、千葉県内の保育園等が作成した具体的な業務内容や雇用条件等を説明する動画を約１か月間オンデマンド配信にて情報発信することで、保育人材の確保と就労の促進を図るため開催した。

＜第１回＞

期　　間：令和６年８月５日（月）～令和６年９月６日（金）
会　　場：オンライン（特設サイト）
法　人　数：２８法人
視聴回数：７７７回

＜第２回＞

期　　間：令和７年１月１０日（金）～令和７年２月１４日（金）
会　　場：オンライン（特設サイト）
法　人　数：１５法人
視聴回数：４１９回

（3）学生向け就職説明

ア　清和大学短期大学部 保育園・児童養護施設合同説明会・相談ブース設置

期　　日：令和６年６月１日（土）
会　　場：清和大学短期大学部
相談者数：７人

イ　千葉女子専門学校　保育園就職合同説明会

期　　日：令和６年６月２０日（木）
会　　場：千葉女子専門学校
相談者数：２０人

ウ　近未来保育研究所主催「保育園説明会」・相談ブース設置

（ア）敬愛短期大学

期　　日：令和６年６月２９日（土）
相談者数：８人

（イ）東京経営短期大学

期　　日：令和６年７月１１日（木）
相談者数：２０人

（ウ）千葉明徳短期大学

期　　日：令和６年９月２６日（木）
相談者数：６人

（4）保育現場で役立つ実技講座

期　　日：令和６年７月２８日（日）
会　　場：ホテルポートプラザちば
参加者数：２１人

（５）その他
ア　保育のしゃべり場の開催
（ア）開催回数：２回
（イ）参加延べ数：１２人（内 バンク登録者総数：６人）
＜第１回＞
期　　日：令和６年１２月１１日（水）
会　　場：千葉県社会福祉センター
参加者数：８人（内 バンク登録：４人）
＜第２回＞
期　　日：令和７年２月８日（土）
会　　場：千葉県社会福祉センター
参加者数：４人（内 バンク登録：２人）
イ　保育のしごと保育園見学会の開催
（ア）開 催 回 数：２回
（イ）参加延べ数：３人（内 バンク登録者総数：３人）
＜保育所等＞
期　　日：令和６年１１月１日（金）
会　　場：医療法人社団健尚会　幕張本郷ナーサリー
参加者数：２人（内 バンク登録：２人）
＜放課後児童クラブ＞
期　　日：令和６年４月２６日（金）
会　　場：千城台わかば小学校アフタースクール
参加者数：１人（内 バンク登録：１人）

＜３＞千葉県外国人介護人材支援センター

１　千葉県外国人介護人材支援センターの運営

千葉県外国人介護人材支援センターは、千葉県による外国人介護職員等の確保・定着の新たな取組みとして、県の委託を受け、令和元年７月１日より開設している。

当センターでは、「外国人支援コーディネーター」を配置し、外国人介護職員等に対する相談支援や交流会、各種セミナー等の開催を行っている。

（１）相談支援の実施

事業内容	回数・期間	媒　体	備　考
英語及びベトナム語に対応できる外国人支援コーディネーターを配置し、電話、メール、来所、訪問などによる相談・支援を行った。 また、令和６年度に来日した千葉県留学生受入プログラム５期生に対して、悩みを早期に発見し解消に向けた支援に繋げるため、巡回訪問を行った。	通年 日曜、祝日、年末年始を除く月曜日から土曜日 10時から18時まで ・ベトナム語：月～金 ・英語：火、木、土 （相談実績） ・電　話　　９７件 ・メール　　６９件 ・来　所　　３６件 ・訪　問　　２６件 ・その他　１４９件 　計　　３７７件	電話、メール、センターへの来所、日本語学校・施設等への訪問など	

（２）研修・講座・セミナーの開催

ア　職場におけるメンタルヘルスセミナー事業

「外国人介護職員が活躍できる職場づくり研修（メンタルヘルスセミナー）」

全２回　参加者数：６０人

事業内容	回数・期間	媒　体	備　考
外国人を雇用する介護施設等を対象に、「外国人介護職員の離職防止や定着促進のためのメンタルヘルスケアと効果的なコミュニケーション」と題したセミナーを開催した。 なお、関連性の高い中堅管理者向け労務研修と同日の開催とし、効果的な講習となるようにした。	２回	開催案内について、施設や事業所宛てに郵送やメールするとともに、センターのホームページやFacebookに掲載した。	
ＴＫＰガーデンシティ千葉 （千葉市）　２７人参加	令和６年９月１９日（木）		
ＴＫＰガーデンシティ千葉 （千葉市）　３３人参加	令和６年１２月５日（木）		

イ　外国人介護職員交流会事業

「留学生と外国人介護職員等の交流会」

全３回　参加者数：５４人

事業内容	回数・期間	媒　体	備　考
外国人介護職員や介護分野への就労を目指す外国人留学生同士が交流を持ち、親睦を図れる交流会を開催した。 全て参集形式で開催し、介護職としての注意事項等を学ぶ講演や施設等で実践できるレクリエーション等の体験・講習を行うとともに、歓談時間を設けるなどして交流を図った。 なお、第２回は千葉県留学生受入プログラム生の就職後フォローアップ研修会を兼ねて開催した。	３回	開催案内について、施設や事業所宛てに郵送やメールするとともに、センターのホームページやFacebookに掲載した。 また、千葉県留学生受入プログラム生交流会・就職後フォローアップ研修会の開催案内については、受入施設に郵送や電話するとともに、センターのFacebookに掲載した。	
オークラ千葉ホテル（千葉市） ２１人参加	令和６年７月２２日（月）		
ホテルポートプラザちば（千葉市） １１人参加	令和６年１０月１０日（木）		
ホテルポートプラザちば（千葉市） ２２人参加	令和７年３月４日（火）		

ウ　外国人受入施設支援事業

「外国人介護人材の受入れに関する制度説明会」

全２回　参加者数：７３人

事業内容	回数・期間	媒　体	備　考
外国人の雇用を検討している施設等を対象に、受入制度や在留資格、外国人介護職員を雇用している施設の事例発表、外国人介護職員を雇用する事業者に対する県の支援制度について、説明会を開催した。	２回	開催案内について、施設や事業所宛てに郵送やメールするとともに、センターのホームページやFacebookに掲載した。	
ＴＫＰガーデンシティ千葉（千葉市）　３３人参加	令和６年８月２２日（木）		
ＴＫＰガーデンシティ千葉（千葉市）　４０人参加	令和６年１１月１３日（水）		

エ　外国人受入施設等の中堅管理者向け労務研修

「外国人介護職員が活躍できる職場づくり研修（中堅管理者向け労務研修）」

全２回　参加者数：５３人

事業内容	回数・期間	媒　体	備　考
外国人介護職員の悩みや価値観の違いに関する理解を深め、外国人介護人材を受け入れるために必要な施設が取り組むべき支援について、講師の実体験を基に講義を行った。 なお、関連性の高いメンタルヘルスセミナーと同日の開催とし、効果的な講習となるようにした。	２回	開催案内について、施設や事業所宛てに郵送やメールするとともに、センターのホームページやFacebookに掲載した。	
ＴＫＰガーデンシティ千葉（千葉市）　２０人参加	令和６年９月１９日（木）		
ＴＫＰガーデンシティ千葉（千葉市）　３３人参加	令和６年１２月５日（木）		

オ　留学生激励会

「千葉県留学生受入プログラム５期生激励会（同期会）」

全１回　参加者数：２７人

事業内容	回数・期間	媒　体	備　考
日本語学校に通っているプログラム５期生等を対象として、日々の学習や受入施設でのアルバイト等の労をねぎらい、次年度からの介護福祉士養成施設での学習とプログラム継続の意欲向上のため、激励会を開催した。 交流イベントとして「千葉の魅力体験・いちご狩り」を実施するとともに、式典には、駐日ベトナム大使館参事官・労働部長、公益社団法人高齢者福祉事業支援協会代表理事が来賓として出席した。 また、「介護の日本語講習」、「交通安全教室」を併せて実施した。	１回	開催案内について、受入施設に郵送するとともに、センターのFacebookに掲載した。	
オークラ千葉ホテル（千葉市） プログラム５期生等２７人参加	令和７年１月１８日（土）		

（3）「千葉県留学生受入プログラム」を実施するに当たり必要な支援

事業内容	回数・期間	媒　体	備　考
外国人支援コーディネーター（ベトナム語）が、近況確認の連絡を行い、相談等がある留学生に個別に対応した。相談の内容によっては、県やマッチング機関も交え対応した。 また、介護福祉士養成施設を卒業し、次年度から受入施設で勤務することになる留学生等９１名に対し、日本語学校及び養成施設で学業に励んできたことを称え、プログラム継続への意欲を向上させることを目的に、お祝い品を贈呈した。	通年		

（4）センターの実施事業に関する広報・啓発活動

事業内容	回数・期間	媒　体	備　考
当センターの広報用チラシについて、日本語版に加えて新たにベトナム語版を作成し、関係団体等に配布した。 また、各種行事の開催案内について、当センターのホームページ及びフェイスブックに掲載するとともに、福祉人材センターに求人登録のある介護施設及び障害者施設に対して、一斉配信し、周知・広報を行った。 併せて、県内日本語学校や介護福祉士養成施設等を訪問し、センターの周知や実施事業の開催案内及び参加を依頼した。	通年	・広報用チラシ ・ホームページ ・Facebook ・各種行事の開催案内の郵送、メール	

＜４＞資金貸付班

１　福祉人材の確保に資する貸付事業の実施

（１）介護福祉士修学資金等貸付制度の運用

介護福祉士等養成施設に著しい定員割れが生じている現状を踏まえ、人材の介護分野への参入を促進するため、平成２１年度から介護福祉士・社会福祉士養成施設の入学者に対し修学資金の貸付けを行う「介護福祉士等修学資金貸付制度」の運用を開始した。また、平成２８年度からは介護福祉士実務者研修受講資金及び離職した介護人材の再就職準備金の貸付けを開始するとともに、令和３年度からは障害福祉分野就職支援金等の貸付けを開始し、介護福祉士等の資格取得を希望する人材の就学を促すとともに、地域の福祉・介護人材の育成及び確保並びに定着を支援している。

ア　貸付決定の状況　（単位：件・円）

区分	県内養成施設		県外養成施設		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
介護福祉士修学資金	229	383,640,500	79	132,100,000	308	515,740,500
社会福祉士修学資金	6	2,125,800	9	5,363,300	15	7,489,100
介護福祉士実務者研修受講資金	153	25,745,600	56	7,270,300	209	33,015,900
離職した介護人材の再就職準備金	－	－	－	－	17	6,259,500
障害福祉分野就職支援金	－	－	－	－	6	1,038,500
合計					555	563,543,500

イ　貸付金の返還状況　（単位：円・％）

区分	償還計画額（A）	償還実績額（B）	償還率（B）／（A）
介護福祉士修学資金	34,848,000	41,129,977	118.03
社会福祉士修学資金	2,817,600	2,837,000	100.69
介護福祉士実務者研修受講資金	6,744,990	6,738,100	99.90
離職した介護人材の再就職準備金	240,000	30,000	12.50
障害福祉分野就職支援金	200,000	200,000	100.00
介護福祉士等修学資金（旧）	5,177,260	8,677,540	167.61
合計	50,027,850	59,612,617	119.16

ウ　養成施設等との連携及び広報・啓発の実施

（ア）千葉県介護福祉士養成校連絡協議会との連携

介護福祉士修学資金の貸付制度の周知を図るため、千葉県介護福祉士養成校連絡協議会が主催する会議に出席し、制度説明及び意見交換を行った。

期　　間：令和７年２月１９日（水）

会　　場：オンライン（Ｚｏｏｍミーティング）

（イ）介護福祉士実務者研修受講資金担当者会議の開催

介護福祉士実務者研修受講資金の貸付制度の周知を図るため、介護福祉士実務者養成施設の担当者を対象に介護福祉士実務者研修受講資金担当者会議を開催し、制度説明及び意見交換を行った。

期　　間：令和６年１２月１９日（木）

会　　場：オンライン（Ｚｏｏｍミーティング）

（ウ）介護福祉士修学資金等貸付事業に係る事業者向け説明会

介護福祉士修学資金の貸付制度の周知を図るため、事業者を対象に制度説明を行った。

期　　間：令和７年３月１８日（火）

会　　場：オンライン（Ｚｏｏｍミーティング）

（２）福祉系高校修学資金貸付制度の運用

今後、必要となる介護人材等を着実に確保していくため、令和３年度から「福祉系高校修学資金貸付制度」の運用を開始し、若者の介護分野への参入促進、地域の介護人材の育成及び確保並びに定着を支援している。

ア　貸付決定の状況　（単位：件・円）

区分	県内養成施設		県外養成施設		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
福祉系高校修学資金	1	440,000	0	0	1	440,000

イ　貸付金の返還状況　（単位：円・％）

区分	償還計画額（A）	償還実績額（B）	償還率（B）／（A）
福祉系高校修学資金	820,000	730,000	89.02

ウ　福祉系高校との連携及び広報・啓発の実施

福祉系高校修学資金貸付制度の周知を図るため、県内の対象校である千葉県立松戸向陽高等学校福祉教養科の保護者会及び入学許可候補者説明会に出席し、貸付制度や申請手続き等の説明を行った。

期　　間：令和６年４月１３日（土）

会　　場：千葉県立松戸向陽高等学校

（３）介護分野就職支援金貸付制度の運用

慢性的な人手不足である介護人材の状況を踏まえ、より幅広く新たな人材を確保する観点から、他業種で働いていた方等の介護分野における介護職としての参入を促進するため、令和３年度から「介護分野就職支援金貸付制度」の運用を開始し、迅速に新たな人材を確保することを支援している。

ア　貸付決定の状況　（単位：件・円）

区分	件数	金額
介護分野就職支援金	14	2,793,900

イ　貸付金の返還状況　（単位：円・％）

区分	償還計画額（A）	償還実績額（B）	償還率（B）／（A）
介護分野就職支援金	274,000	288,100	105.15

（４）保育士修学資金等貸付制度の運用

保育士資格の新規取得者の確保を図るため、平成２８年度から保育士養成施設の入学者に対し修学資金の貸付けを行う「保育士修学資金貸付制度」の運用を開始した。また、保育現場の環境を改善するため、保育補助者雇上費の貸付けや、潜在保育士の新規または再就職を図るため、未就学児を持つ保育士への保育料の貸付け及び就職準備金の貸付けを行い、質の高い人材の確保・定着を図っている。

ア　貸付決定の状況　（単位：件・円）

区分	県内養成施設		県外養成施設		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
保育士修学資金	323	482,372,660	61	85,006,600	384	567,379,260
保育補助者雇上費	－	－	－	－	2	5,906,000
未就学児をもつ保育士への保育料の一部貸付	－	－	－	－	110	22,619,800
就職準備金	－	－	－	－	17	3,145,500
合計					513	599,050,560

イ　貸付金の返還状況　（単位：円・％）

区分	償還計画額 （A）	償還実績額 （B）	償還率 （B）／（A）
保育士修学資金	90,434,542	84,809,345	93.78
未就学児をもつ保育士への保育料の一部貸付	362,900	516,500	142.32
就職準備金	196,800	196,000	99.59
合計	90,994,242	85,521,845	93.99

ウ　養成施設との連携及び広報啓発の実施

保育士修学資金等の貸付制度の周知を図るため、県主催の「保育士確保対策関連事業等に係る説明会」に出席し、制度説明及び意見交換を行った。

期　　間：令和６年１２月２６日（木）

会　　場：オンライン（Ｚｏｏｍミーティング）

◆千葉県運営適正化委員会

社会福祉法第 83 条の規定を受け、福祉サービス利用援助事業の適正な運営を確保するとともに、福祉サービスに関する利用者等からの苦情を解決するために次の事業を実施した。

1　運営適正化委員会本会議（全体会）の開催

運営適正化委員会の事業全般にわたる実績や課題等を協議するため、全体会を会議にて開催。

期　　日	主　な　内　容
令和６年 ７月 31 日(水)	■第１回　全体会　【ハイブリッド開催】(委員 16 名) (1) 委員長、副委員長の選任について (2) 委員の所属部会の指名及び部会長・副部会長の選任について (3) 令和５年度千葉県運営適正化委員会事業報告について (4) 令和６年度千葉県運営適正化委員会事業計画について
令和７年 ３月 13 日(木)	■第２回　全体会　【ハイブリッド開催】(委員 16 名) (1)令和６年度事業報告(案)について (2)令和７年度事業計画(案)について (3)令和７年度事業予定表(案)について

2　苦情解決部会（苦情解決合議体）の開催

社会福祉（公益を代表する者)、法律、医療に関し学識経験を有する者である委員 8 名からなる苦情解決部会を毎月開催し（年 12 回)、福祉サービスに関する利用者等からの苦情を解決するための相談、助言、調査、申入れ等の対応について協議を行った。

（１）苦情解決部会の開催状況・内容

期　　日	主　な　内　容
令和６年 ４月 18 日(木)	■第１回苦情解決部会(委員６名)【オンラインでの参加１名】 ・新規苦情相談等について(苦情 18 件、その他 23 件) ・巡回サポート事業について ・虐待等の事案にかかる対応について (県・市町村への注意喚起のため県へ文書提出)
５月 22 日(水)	■第２回苦情解決部会(委員５名)【オンラインでの参加１名】 ・新規苦情相談等について(苦情 15 件、その他 36 件) ・継続ケースの経過、結果について(1 件)
６月 20 日(木)	■第３回苦情解決部会(委員７名)【オンラインでの参加１名】 ・新規苦情相談等について(苦情 36 件、その他 20 件) ・継続ケースの経過、結果について(2 件)

7月18日(木)	■第4回苦情解決部会(委員7名)【オンラインでの参加1名】 ・新規苦情相談等について(苦情27件、その他22件) ・継続ケースの経過、結果について(2件) ・巡回サポート事業について
8月23日(金)	■第5回苦情解決部会(委員6名)【オンラインでの参加1名】 ・新規苦情相談等について(苦情28件、その他29件) ・継続ケースの経過、結果について(4件)
9月19日(木)	■第6回苦情解決部会(委員7名) ・新規苦情相談等について(苦情18件、その他35件) ・継続ケースの経過、結果について(1件) ・巡回サポート事業について
10月17日(木)	■第7回苦情解決部会(委員7名)　【オンラインでの参加1名】 ・新規苦情相談等について(苦情16件、その他38件) ・継続ケースの経過、結果について(3件) ・行政の文書について(県担当課へ情報提供のため文書提出) ・巡回サポート事業について
11月21日(木)	■第8回苦情解決部会(委員7名)　【オンラインでの参加1名】 ・新規苦情相談等について(苦情22件、その他24件) ・継続ケースの経過、結果について(5件) ・行政への文書について ・巡回サポートについて
12月19日(木)	■第9回苦情解決部会(委員7名)　【オンラインでの参加1名】 ・新規苦情相談等について(苦情19件、その他25件) ・継続ケースの経過、結果について(3件) ・行政への文書について ・巡回サポート事業について ・令和7年度の苦情解決部会開催予定について
令和7年 1月16日(木)	■第10回苦情解決部会(委員6名)　【オンラインでの参加1名】 ・新規苦情相談等について(苦情21件、その他26件) ・継続ケースの経過、結果について(4件)
2月20日(木)	■第11回苦情解決部会(委員7名) ・新規苦情相談等について(苦情18件、その他36件) ・継続ケースの経過、結果について(6件)

3月26日(水)	・巡回サポート事業の報告 ■第12回苦情解決部会(委員5名)　【オンラインでの参加1名】 ・新規苦情相談等について ・継続ケースの経過、結果について ・巡回サポート事業について報告

（2）苦情受付状況

① 受付状況と解決結果

苦情受付及び相談受付総件数（ア＋イ）	苦情として受理した件数（ア）	苦情解決の結果(アの内訳)									その他利用者・家族等からの苦情以外の相談件数(イ)
		苦情申出人への相談助言、当事者間の話し合い推奨等による解決(28件)				苦情申出人(利用者等)と事業者間の調整等による解決(243件)					
		①相談助言	②当事者間の話し合い解決の推奨	③専門機関・関係機関への紹介・伝達	④その他	⑤事情調査	⑥助言・申し入れ	⑦当事者間の話し合いの調整	⑧あっせん(書面)	⑨県知事通知	
626	271	0	1	26	1	1	242	0	0	0	355

※苦情以外の相談件数(イ)にポスター等の対応５６件含む

(注)苦情解決の結果に関する分類は以下のとおり

①相談助言	申出人への助言で解決に至ったもの
②当事者間の話し合い解決の推奨	申出人に対し当事者(利用者と事業所)間の話し合いによる解決を推奨したもの
③専門機関・関係機関への紹介・伝達	他の専門機関を紹介し、希望に応じて当該機関への伝達を行ったもの
④その他	相談段階で申出人の意向が確認できずに終了に至ったものないしは苦情申し出の取り下げに至ったもの
⑤事情調査	委員会・事務局による事情調査(照会含む)を行ったもの
⑥助言・申し入れ	事業者に改善の申し入れや提案を行ったもの
⑦当事者間の話し合いの調整	事業者・利用者間の話し合いの実施に向けた調整を行ったもの
⑧あっせん(書面)	事業者と利用者間のあっせんを行い書面合意に至ったもの

⑨県知事通知	利用者への著しい不当なサービスが行われ委員会の介入にもかかわらず、事業者として修正がなく県知事通知を行ったもの

②サービス種類別の苦情内容分類

（単位：件）

サービス種別 / 苦情内容区分	高齢福祉サービス	障害福祉サービス	児童福祉サービス	その他の福祉サービス等	合計	%
① 職員の接遇	9	84	15	7	115	42.4%
② サービスの質や量	16	27	16	1	60	22.1%
③ 説明・情報提供	3	20	5	2	30	11.1%
④ 利用料	4	8	2	1	15	5.5%
⑤ 被害・損害	1	2	4	0	7	2.6%
⑥ 権利侵害	5	16	3	0	24	8.9%
⑦ その他	2	12	5	1	20	7.4%
合　計	40	169	50	12	271	100.0%
割　合	14.8%	62.4%	18.4%	4.4%	100.0%	

（注）苦情内容の区分は以下のとおり

①職員の接遇	職員の利用者への支援内容、関わり方、言葉遣い、支援内容・支援方法についての説明が不十分と見受けられたケース
②サービスの質や量	食事の内容や、施設・事業所の環境、施設・事業者が提供するサービス内容、事業所の運営管理についての総体的な質が不十分と判断されたケース
③説明・情報提供	サービス内容そのものについての説明が不十分と判断されたケース、利用者・家族への情報提供等が不十分と判断されたケース
④利用料	サービスの利用料やその他の負担金をめぐるあり方や説明等が不十分と判断されたケース
⑤被害・損害	介護・支援事故ないしサービス利用中の怪我及びそれらに対する説明が不十分と判断されたケース
⑥権利侵害	虐待、暴力、暴言、身体拘束、プライバシーの侵害、不当な契約拒否等
⑦その他	制度、施策についての意見、要望、サービスの利用条件等についての苦情

３　運営監視部会（運営監視合議体）の開催

社会福祉(公益を代表する者、福祉サービス利用援助事業の対象者を支援する団体を代表する者、福祉サービスの提供者を代表する者)、法律、医療に関し学識経験を有する者である委員 11 名からなる運営監視部会を開催（年 6 回)、福祉サービス利用援助事業の実施主体が行う事業全般の監視を行い必要に応じて相談助言を行った。

（１）運営監視部会の開催状況・内容

期　　日	主　な　内　容
令和６年 ５月 30 日(木)	■第１回運営監視部会(委員９名)　【ハイブリッド開催】 (1)令和５年度福祉サービス利用援助事業に係る事業報告・課題等について ①千葉県後見支援センター　②千葉市成年後見支援センター (2)令和５年度福祉サービス利用援助事業実施状況調査（現地調査）指摘事項に対する改善報告書について (3)令和６年度現地調査の実施について ①現地調査の日程調整(案)について
７月 11 日(木)	■第２回運営監視部会(委員９名)　【オンライン開催】 (1)令和６年度福祉サービス利用援助事業実施状況調査(現地調査)に係る書面調査の結果について ①千葉市社協　②長南町社協　③睦沢町社協　④一宮町社協 ⑤ 鋸南町社協 (2)令和６年度現地調査に係る部会委員の担当社協(未確定社協分)の調整について
９月 26 日(木)	■第３回運営監視部会（委員 11 名)【ハイブリッド開催】 (1)福祉サービス利用援助事業実施状況調査＜現地調査＞の結果について ①千葉市社協　②長南町社協　③睦沢町社協　④一宮町社協 ⑤鋸南町社協 (2)令和６年度福祉サービス利用援助事業実施状況調査(現地調査)に係る書面調査の結果について ①長生村社協　②白子町社協　③香取市社協　④御宿町社協 ⑤勝浦市社協
11 月 28 日(木)	■第４回運営監視部会（委員 10 名)　【ハイブリッド開催】 (1)令和６年度福祉サービス利用援助事業実施状況調査（現地調査）指摘事項に対する改善報告書について (2)福祉サービス利用援助事業実施状況調査＜現地調査＞の結果について ①長生村社協　②白子町社協　③香取市社協　④御宿町社協

	(3)福祉サービス利用援助事業実施状況調査＜書面調査＞の結果について ①船橋市社協　②芝山町社協　③鴨川市社協　④野田市社協 ⑤横芝光町社協　⑥長柄町社協　⑦南房総市社協　⑧佐倉市社協 ⑨館山市社協
令和7年 1月30日(木)	■第5回運営監視部会(委員10名)　【ハイブリッド開催】 (1)福祉サービス利用援助事業実施状況調査＜現地調査＞の結果について ①勝浦市社協　②船橋市社協　③芝山町社協　④鴨川市社協 ⑤野田市社協　⑥横芝光町社協　⑦長柄町社協 (2)福祉サービス利用援助事業実施状況調査＜書面調査＞の結果について ①東金市社協　②千葉県社協
3月13日(木)	■第6回運営監視部会(委員11名)　【ハイブリッド開催】 (1)福祉サービス利用援助事業実施状況調査＜現地調査＞の結果について ①南房総市社協　②佐倉市社協　③館山市社協 ④東金市社協　⑤千葉県社協 (2)令和6年度現地調査の実施結果について (3)令和7年度の現地調査について

(2)福祉サービス利用援助事業に係る現地調査の実施　(単位：件)

	調　査　日		調査先社協	調査対象件数			抽出調査件数
				契約	解約	合計	
1	令和6年	7月23日	千葉市社協	246	95	341	10
2		8月7日	長南町社協	5	5	10	6
3		8月28日	睦沢町社協	6	11	17	6
4		8月29日	一宮町社協	3	4	7	6
5		9月3日	鋸南町社協	6	9	15	6
6		10月3日	長生村社協	3	5	8	5
7		10月8日	白子町社協	9	8	17	5
8		10月29日	香取市社協	36	15	51	6
9		10月31日	御宿町社協	2	2	4	4
10		11月26日	勝浦市社協	4	1	5	5

11		12 月 4 日	船橋市社協	109	59	168	7
12		12 月 10 日	芝山町社協	8	0	8	6
13		12 月 16 日	鴨川市社協	96	49	145	6
14		12 月 18 日	野田市社協	107	50	157	8
15		12 月 23 日	横芝光町社協	10	8	18	7
16	令和 7 年	1 月 17 日	長柄町社協	5	0	5	5
17		1 月 22 日	南房総市社協	38	3	41	6
18		1 月 24 日	佐倉市社協	97	32	129	8
19		1 月 28 日	館山市社協	71	35	106	6
20		2 月 6 日	東金市社協	27	14	41	7
21		2 月 21 日	千葉県社協	－	－	－	－
合　　計			21 社協	888	405	1,293	125

(3) 事務局による財産保全サービスに係る保管物件現物調査の実施状況

（単位：件）

	調　査　日	訪問先（各金融機関貸金庫）	検査対象
1	令和 6 年　7 月 23 日	千葉市社協	18
2	8 月 28 日	睦沢町社協	1
3	10 月 29 日	香取市社協	6
4	12 月 4 日	船橋市社協	6
5	12 月 10 日	芝山町社協	1
6	12 月 16 日	鴨川市社協	5
7	12 月 18 日	野田市社協	6
8	12 月 23 日	横芝光町社協	6
9	令和 7 年　1 月 22 日	南房総市社協	7
10	1 月 24 日	佐倉市社協	8
11	1 月 28 日	館山市社協	25
12	2 月 6 日	東金市社協	10
合　　計		12 社協	99

(4) 千葉県社協等各実施機関への助言の実施

県内の福祉サービス利用援助事業の指導的機関である千葉県社協及び各事業実施機関に対し、現地調査の結果を踏まえ事業実施上の諸課題の解決に向けた助言等を行った。

４　福祉サービス苦情解決事業に係る広報・啓発の実施

福祉サービス苦情解決事業について、利用者、社会福祉事業の経営者等に対し幅広く周知を図り、苦情申し出のしやすい環境を醸成するため、千葉県社協のホームページによる広報並びにポスター、リーフレットを配布する等により広報・啓発に努めた。

内　　容	主な配布先	配布時期等
ホームページ広報	県民・事業所等	通年
苦情解決制度に係る リーフレットの配布	行政、社協、 社会福祉法人・事業所、 地域包括支援センター等	研修会受講者希望者等へ適宜配布
苦情解決制度に係る ポスターの配布（Ａ３・ Ｂ３サイズ）	社会福祉施設・事業所等	随時配布

５　苦情解決事業に関する研修会の開催

①　福祉サービス苦情解決研修会

苦情解決制度の仕組みの周知及び事業者段階における苦情解決事業の充実を目的に、福祉サービス事業者が配置する苦情受付担当者、苦情解決責任者、第三者委員等に対する研修会をオンデマンド配信及びオンライン研修で計３回開催した。

【基礎編】

配信期間	申込者数	講　義　内　容
令和６年 10 月７日（月） ～10 月 31 日（木）	259 名	【講義】 「福祉サービスにおける苦情解決の意義と目的、仕組みづくりについて」 講師　元　立教大学　コミュニティ福祉学部　教授 全国社会福祉協議会福祉サービスの質向上委員会 副委員長　平野　方紹　氏
令和６年 11 月５日（火） ～11 月 29 日（金）	325 名	【講義】 「クレームを信頼に変えるための対処法 ～出さない、大きくしない、繰り返さない～」 講師　コミュニケーションサポートオフィス 喜山　志津香　氏

【応用編】

期日・会場	参加者数	講　義　内　容
令和６年 12 月 25 日（水）	206 名	テーマ 「福祉サービスにおける苦情解決体制について ～事例を通じてより良い仕組みづくりを考える～」 【講義】 「福祉サービスにおける苦情解決体制について」 講師 早稲田大学　人間科学学術院 教授　岩崎　香　氏 【実践報告】　コーディネーター 岩崎　香　氏 ①　高齢者分野 ・社会福祉法人愛の会 特別養護老人ホーム　松戸陽だまり館 施設長　小田部　篤司　氏 ②　障害者分野 ・株式会社モナミ 代表取締役　金沢　利彦　氏 ③　児童分野 ・社会福祉法人千草会　北の杜保育園 園長　宮尾　京子　氏

②　カスタマーハラスメント対応研修

近年、事業所での苦情対応において、利用者・家族等からの過剰な要求や理不尽な要望を受けるなど、カスタマーハラスメントと思われるケースの相談が増加傾向にある。

福祉サービスにおいては、対応を中止することが利用者の生活困難に直結することから、ハラスメントに対して明確な線引きを行うことが難しく判断や対応に困る場合がある。

カスタマーハラスメントについての知識を学び、組織や職員を守るため、組織全体での対応を考える一助となることを目的としてオンデマンド配信により開催した。

配 信 期 間	申込事業所数	講 義 内 容
令和７年 1 月 27 日（月） ～2 月 28 日（金）	153 か所 （視聴回数 544 回）	【講義】 「福祉現場におけるカスタマーハラスメント 対応について」 講師　日本社会事業大学大学院 福祉マネジメント研究科（専門職大学院） 教授　曽根　直樹　氏

６　苦情解決巡回サポート事業（巡回指導）の実施

事業者側から巡回指導の申込みに応じて苦情解決部会委員・事務局員が訪問し、事業者段階における苦情解決体制や取組状況を確認し助言するとともに、苦情解決事業について意見交換等を行った。

訪 問 日	施 設・事 業 所 名	施設種別	所在地
令和7年 2月7日(金)	(福)陽光会　東松戸ヒルズ	特別養護 老人ホーム	松戸市
2月19日(水)	(福)光明会　明朗ワークス	就労継続支援 B型	八街市
2月25日 (火)	(福)ききょう会　吉沢学園	障害者 支援施設	市原市

７　調査研究事業の実施

①　苦情解決事業資料集

苦情解決の仕組みの周知や理解の促進を図るため、事業報告や運営適正化委員会が苦情として受け付けた事例等を取りまとめた資料集を作成・関係機関へ配布した。

作成・配布物	主な配布先	作成部数
令和６年度福祉サービスに関する苦情解決事業資料集	行政、社会福祉法人等	250 部

②　苦情解決体制調査

事業所種別・苦情受付担当者及び苦情解決責任者の体制・第三者委員の設置・苦情受付件数の実績、県内の福祉サービスにおける苦情対応の取組状況について苦情解決体制調査を実施した。集計結果についてはホームページ上に掲載し、公表した。

調査方法	郵送により、依頼文を発送しインターネット（Google フォーム）上の回答及びメール・FAX で回答を回収した
調査期間	令和６年７月９日　～　８月 31 日
調査対象	県内福祉サービス事業所及び行政機関等（3,106 か所）
有効回答数	1,549 か所（回収率 49.8%）
回答方法	・Google フォーム回答数　1,519 か所　98% ・メール回答数　30 か所　2%

８　各団体等への事業説明

運営適正化委員会事業に関する理解と連携を推進するため、県内の関係団体の研修会等にて事業説明を行った。

期　　日	会　　場	研修等名　※(　)は出席人数
令和７年 ２月 27 日(木)	千葉県社会福祉センター3 階研修室 D	千葉県放課後等デイサービス協議会研修会 (25 名)

令和７年 ３月 25 日(火)	千葉県社会福祉センター3 階小会議室２	千葉県手をつなぐ育成会理事会 （10 名）

９　諸会議等への参加状況

運営適正化委員会事業に関する情報収集等を目的に、関係する会議・研修会に委員・事務局員が参加した。

期　　日	会　　場	会議･研修会名　※(　)は当会の出席人員
令和６年 ７月３日(水)	全国社会福祉協議会 第 3～5 会議室	運営適正化委員会事業研究協議会（1 名）
10 月 18 日(金)	飯田橋セントラルプラザ （当番県：埼玉県）	関東甲信越静ブロック 運営適正化委員会委員長・相談員連絡会（1 名）
10 月 31 日(木) ～ 11 月１日(金)	全国社会福祉協議会 第 3～5 会議室	運営適正化委員会相談員研修会（1 名）

１０　千葉県運営適正化委員会選考委員会の開催等

千葉県運営適正化委員会委員の任期満了に伴い、新たな委員候補者を選任すべく千葉県運営適正化委員選考委員会を開催し委員候補者の選考を行った。

また、千葉県運営適正化委員選考委員会委員の任期満了に伴い、新たな選考委員を委嘱するにあたり選考委員候補者の公示を行い選考委員の選任を行った。

（１）千葉県運営適正化委員選考委員会の開催

期日	主な内容	開催場所
令和６年 ７月２日(火)	(1) 委員長、副委員長の選任について (2) 千葉県運営適正化委員会委員候補者に係る審議について (3) 令和５年度運営適正化委員会事業報告について	千葉県社会福祉センター3 階研修室Ｄ
令和７年 ３月 21 日(金)	(1) 千葉県運営適正化委員会委員の欠員に伴う後任者の選考について	書面開催

（２）選考委員会委員欠員選任に伴う候補者の公示

公示期間	公示内容	公示場所
令和６年 ６月 28 日 ～7 月 11 日	選考委員候補者氏名、性別、年齢、選考の理由、選考の区分	市町村行政掲示板 市町村社協掲示板 千葉県社会福祉センター掲示板 千葉県社協ホームページ

◆大規模災害への対応

１　令和６年能登半島地震に伴う被災地支援活動

令和６年１月１日に発生した令和６年能登半島地震(令和６年度９月能登半島豪雨を含む)において、前年度に引き続き、石川県並びに石川県社会福祉協議会からの支援要請を受けて、市町村社会福祉協議会や県内社会福祉施設・団体等と連携して支援活動を行った。

（1）災害ボランティアセンターへの職員派遣

No.	派遣期間	派遣人数	所属社協名
1	4 月 12 日(金)～4 月 18 日(木)	6 人	市川市、佐倉市、千葉市(3)、千葉県
2	4 月 28 日(日)～5 月 4 日(土)	6 人	松戸市、八千代市、我孫子市、千葉市(2) 千葉県
3	5 月 10 日(金)～5 月 16 日(木)	4 人	館山市、千葉市(2)、千葉県
4	5 月 22 日(水)～5 月 28 日(火)	4 人	鴨川市、大多喜町、千葉市、千葉県
5	6 月 3 日(月)～6 月 9 日(日)	4 人	成田市、酒々井町、千葉市、千葉県
6	6 月 15 日(土)～6 月 21 日(金)	4 人	一宮町、千葉市(2)、千葉県
7	6 月 27 日(木)～7 月 3 日(水)	4 人	袖ケ浦市、八街市、千葉市、千葉県
8	7 月 9 日(火)～7 月 15 日(月)	4 人	茂原市、千葉市(2)、千葉県
9	7 月 21 日(日)～7 月 27 日(土)	4 人	市川市、白井市、千葉市、千葉県
10	8 月 6 日(火)～8 月 12 日(月)	4 人	銚子市、千葉市(2)、千葉県
11	8 月 30 日(金)～9 月 5 日(木)	4 人	松戸市、富里市、千葉市、千葉県
12	12 月 13 日(金)～12 月 19 日(木)	4 人	旭市、千葉市(2)、千葉県
延べ 21 日間		52 人	21 社協

ア　担当地域

（ア）志賀町…令和６年４月４日（木）～４月２６日（金）

（イ）輪島市…令和６年４月２４日（水）～１０月３日（木）

（ウ）輪島市…令和６年１０月６日（日）～１２月２６日（木）（水害対応）

イ　主な活動内容

〇ボランティアの受付、オリエンテーション、マッチング（活動場所への派遣　調整)、資機材の貸し出し、現地調査・ニーズ掘り起こし等

（２）千葉県災害福祉支援チーム（千葉県ＤＷＡＴ）による応援状況

千葉県における災害福祉支援チーム（ＤＷＡＴ）設置後、初めて被災地現場へチーム員を派遣。全国災害福祉ネットワーク中央センター現地本部の運営支援及び避難所での福祉的支援（相談対応、環境整備、健康管理、コロナ対応等）を行った。

班名	派遣期間（移動日含む）	人数	派遣先	活動内容
第 10 班	4 月 1 日(月)～6 日(土)	3 人	金沢市	環境整備（感染症対策）、相談支援、巡回支援等
第 11 班	4 月 4 日(木)～10 日(水)	3 人		
第 12 班	4 月 8 日(月)～14 日(日)	3 人		
第 13 班	4 月 12 日(金)～18 日(木)	3 人		
第 14 班	4 月 16 日(火)～22 日(月)	3 人		
第 15 班	4 月 20 日(土)～26 日(金)	3 人		
第 16 班	4 月 24 日(金)～30 日(火)	3 人		
合計	延べ 63 日間	21 人	1 か所	

※第１班～第９班までは令和５年度に実施

令和６年度事業報告には、社会福祉法第４５条の２７第２項に規定する附属明細書については、社会福祉法施行規則第２条の２５第３項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和７年６月

社会福祉法人千葉県社会福祉協議会